

第5次裾野市総合計画（前期基本計画）

令和4年度 実施計画

令和4年 2月

裾野市

～ 目次 ～

I	総論	1
	1	計画の目的
	2	計画の構成
	3	計画の進行管理
II	総合計画前期基本計画施策体系図	2-3
III	実施計画総括表(施策の大綱・施策の柱別)	4-6
	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち
	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち
	3	安全・安心に住み続けられるまち
	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち
	5	時代のニーズに応えられるまち
IV	第5次総合計画前期基本計画成果指標一覧	7-10
V	実施計画(事業一覧)	11-18
VI	実施計画(事業調書)	19-289

I 総論

1 計画の目的

この計画は、「第5次裾野市総合計画」(前期基本計画)で示した、各施策を実現するための具体的な事業を示し、中期財政計画との整合性を図りつつ、効果的・効率的な行財政運営を図ることを目的とします。

2 計画の構成

令和4年度に実施する主要な事務事業の名称、内容、事業所管部署、事業費を明記し、「総合計画」の施策体系により、区分・整理をします。

3 計画の進行管理

「総合計画」の各施策を実現するため、主要な事務事業の取組と各施策単位で達成度や寄与度を評価し、その結果を踏まえて事務事業の見直しを行い、毎年度の予算編成に反映させます。

注記

19ページ以降の、VI事業調書右上の「戦略」「少子化」の○は

下記のとおり

戦略	裾野市まち・ひと・しごと創生総合戦略の体系と関連する事業
少子化	裾野市少子化対策基本計画の体系と関連する事業

裾野市まち・ひと・しごと創生総合戦略と裾野市少子化対策強化基本計画は、第5次総合計画前期基本計画に内包しております。
関連する事業に○の記載があります。

活動指標

行財政構造改革の取組みにより、各事業調書の活動指標が変更になっている事業があります。

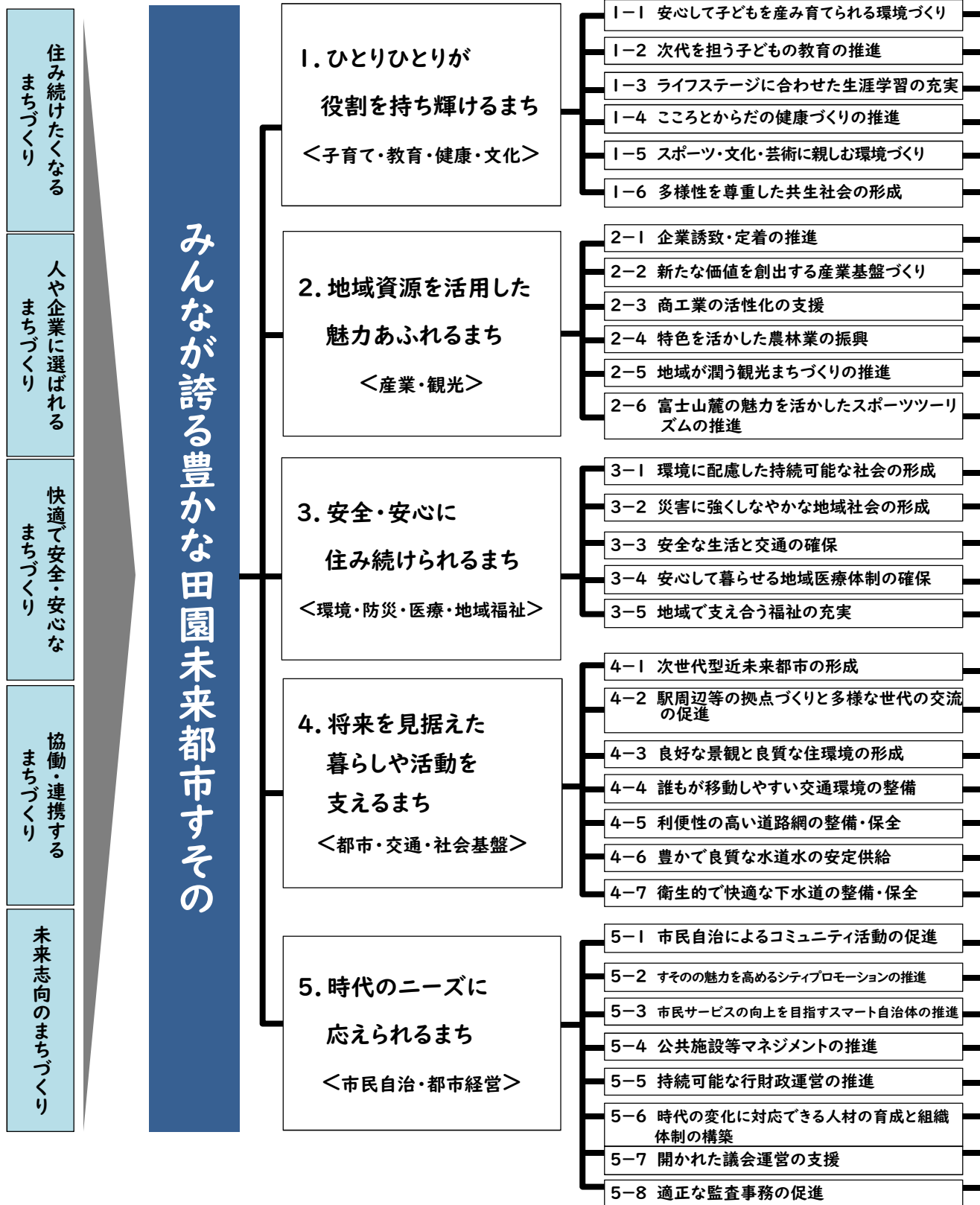
Ⅱ 総合計画前期基本計画施策 体系図

〔まちづくりの方針〕

〔まちの将来像〕

〔施策の大綱〕

〔施策の柱〕



〔基本事業〕

(1) 出会い・結婚・出産しやすい環境づくり、(2) 母子支援体制の充実、(3) 保育サービスの充実と質の向上、
(4) 教育・保育施設の適正化、(5) 幼児教育の充実と質の向上、(6) 子育ての相談体制の充実、(7) 子育て支援・応援体制の充実、
(8) 放課後の居場所づくりの推進、(9) 子育て世帯への経済的支援

(1) 豊かな人間性、生きる力の育成、(2) 健やかな成長の推進、(3) ひとりひとりを大切に教育の推進、(4) 学校の教育力の向上、(5) 時代に即した学校環境整備の充実、(6) 地域とともにある学校づくり

(1) 学習環境の充実、(2) 学習機会の充実、(3) 公民館活動の充実、(4) 青少年の育成支援、(5) 育成主体への支援

(1) 健康意識の啓発、(2) 健康づくりプログラムの充実、(3) 疾病予防・重症化予防の推進、(4) 市民参加の体制づくり

(1) 生涯スポーツの推進、(2) スポーツ関連施設の整備・充実、(3) 文化財や文化活動の保存・保護、(4) 文化活動の振興、
(5) 図書館サービスの充実

(1) 男女共同参画の推進、(2) 多文化共生の推進

(1) 企業誘致の推進、(2) 企業の定着促進、(3) 地下水の適正利用

(1) 創業・起業しやすい環境づくり、(2) 産業連携の推進

(1) 中小企業・団体等の支援体制の構築・育成支援、(2) 商店街の活性化、(3) 勤労者福祉環境の充実

(1) 営農環境改善のための基盤整備、(2) 後継者の確保と支援、(3) 特産化、六次産業化の推進、
(4) 農業を振興する地域を確保するための適切な制度運用、(5) 森林資源の有効活用、(6) 有害鳥獣対策の推進

(1) 地域資源の再創造による交流人口の拡大、(2) 観光推進体制及び基盤の構築

(1) スポーツ合宿の誘致、(2) 東京2020オリンピック自転車競技ロードレースレガシー創出に係る取組の推進

(1) 環境満足度の向上に向けた取組の推進、(2) ごみ減量と6Rの推進、(3) 地球温暖化対策の推進、
(4) 浄化槽の適正管理と河川・地下水質の保全 (5) 環境施設の更新整備・延命化、(6) 地域循環共生圏の形成

(1) 防災力・減災力の強化、(2) 実践的な防災訓練の実施、(3) 河川の整備、(4) 洪水や土砂崩れの危険箇所の把握・整備の要望、(5) 森林の多面的機能の保全、
(6) 東富士演習場関連の環境整備

(1) 防犯体制の充実、(2) 消費者支援の充実、(3) 交通安全体制の充実、(4) 歩道や通学路の安全対策、(5) 被害者等の救済、
(6) 東富士演習場関連の調整・対策

(1) 休日夜間等救急医療体制の継続、(2) 国民健康保険事業の運営・充実、(3) 後期高齢者医療保険の制度や事業の運営・充実

(1) 地域や医療との連携による切れ目のない福祉の充実、(2) 地域福祉活動の推進、(3) 高齢者の活動的な暮らしの支援、
(4) 福祉サービスの充実、(5) 国民年金事業の運営・充実、(6) 介護保険事業の運営・充実、(7) 障がい福祉サービスの充実

(1) ウーブン・シティと連携したコンパクトシティ・プラス・ネットワークの推進、(2) 計画的土地利用の推進、(3) 規制緩和の検討・要望

(1) JR裾野駅周辺整備等の推進、(2) JR岩波駅・東名裾野IC周辺整備の推進、(3) 深良新市街地整備の推進、
(4) 市街地の低・未利用地の活用

(1) 魅力ある景観の形成、(2) 公園・緑地の整備及び維持管理、(3) 安全で良質な住宅ストックの形成、(4) 市営住宅の整備・維持管理

(1) 公共交通網の維持・確保、(2) 新たな公共交通システムの検討・導入、(3) 市民・公共交通事業者との調整

(1) 広域幹線道路の整備、(2) 主要幹線道路の整備、(3) 生活道路の整備、(4) 道路の管理・維持補修、(5) 踏切道の改良

(1) 上水道施設の更新、(2) 水道事業経営の健全化、(3) 簡易水道施設の更新

(1) 下水道の整備と保全、(2) 安定的な使用料収入の確保

(1) 自治会等との連携推進と活動支援、(2) コミュニティ活動の環境整備、(3) 協働に対する行政職員の意識改革

(1) シティプロモーションの強化・充実、(2) 裾野市らしいライフスタイルの提案による定住・移住の促進、(3) ふるさと納税の推進、
(4) 情報発信の強化、(5) 市民意見の市政への反映

(1) データ利活用の推進、(2) 各施策へのICT導入の推進、(3) 情報基盤の構築・運用

(1) 公共施設等の計画的な管理・最適化

(1) 絶え間ない行財政改革の推進、(2) 効率的な行政運営の推進、(3) 健全な財政運営の推進、(4) 公正な税務の執行、
(5) 適正な会計処理の管理

(1) 中長期的な視点に立った人材育成の実施、(2) 行政課題に適應した組織体制の構築

(1) 議会の活性化支援、(2) 情報提供機能の充実

(1) 監査機能の充実強化、(2) 監査等の結果の情報発信

Ⅲ 実施計画総括表(事業費)

実施計画総括表は実施計画に示した主要な事務事業の事業費を集計し、「第5次裾野市総合計画」の体系に沿って施策の大綱、施策の柱の項目ごとに示したものです。

施策の大綱別合計

(単位:千円)

	事業費	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1. ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち	4,657,120	1,364,456	535,026	89,100	546,760	2,121,778
2. 地域資源を活用した魅力あふれるまち	144,091	1,230	1,200	31,700	18,400	91,561
3. 安全・安心に住み続けられるまち	8,767,125	914,003	3,558,020	133,900	967,320	3,193,882
4. 将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち	4,484,484	548,680	29,119	540,300	2,652,403	713,982
5. 時代のニーズに応えられるまち	3,049,516	47,911	1,281	2,300	66,113	2,931,911
総合計	21,102,336	2,876,280	4,124,646	797,300	4,250,996	9,053,114

施策の柱別合計

(単位:千円)

施策の大綱	施策の柱	事業数	事業費	財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1. ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち	(1)安心して子どもを産み育てられる環境づくり	26	3,002,227	1,360,971	530,261	45,800	159,533	905,662
	(2)次代を担う子どもの教育の推進	24	975,389	968	818	43,300	280,278	650,025
	(3)ライフステージに合わせた生涯学習の充実	7	13,911	0	26	0	1,127	12,758
	(4)こころとからだの健康づくりの推進	6	452,530	2,517	3,921	0	98,535	347,557
	(5)スポーツ・文化・芸術に親しむ環境づくり	14	208,481	0	0	0	3,437	205,044
	(6)多様性を尊重した共生社会の形成	3	4,582	0	0	0	3,850	732
	(小計)	80	4,657,120	1,364,456	535,026	89,100	546,760	2,121,778
2. 地域資源を活用した魅力あふれるまち	(1)企業誘致・定着の推進	5	177	0	0	0	0	177
	(2)新たな価値を創出する産業基盤づくり	1	0	0	0	0	0	0
	(3)商工業の活性化の支援	6	38,684	0	1,200	0	12,900	24,584
	(4)特色を活かした農林業の振興	10	88,491	1,230	0	31,700	0	55,561
	(5)地域が潤う観光まちづくりの推進	5	8,150	0	0	0	0	8,150
	(6)富士山麓の魅力を活かしたスポーツツーリズムの推進	1	8,589	0	0	0	5,500	3,089
	(小計)	28	144,091	1,230	1,200	31,700	18,400	91,561
3. 安全・安心に住み続けられるまち	(1)環境に配慮した持続可能な社会の形成	14	801,181	7,578	2,759	94,700	64,361	631,783
	(2)災害に強くしなやかな地域社会の形成	13	214,921	79,102	12,279	26,600	6,558	90,382
	(3)安全な生活と交通の確保	13	101,371	6,050	4,634	12,600	3,487	74,600
	(4)安心して暮らせる地域医療体制の確保	9	5,950,266	0	3,233,541	0	854,801	1,861,924
	(5)地域で支え合う福祉の充実	28	1,699,386	821,273	304,807	0	38,113	535,193
	(小計)	77	8,767,125	914,003	3,558,020	133,900	967,320	3,193,882

(単位:千円)

施策の大綱	施策の柱	事業数	事業費	財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
4. 将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち	(1)次世代型近未来都市の形成	5	25,740	0	15,075	0	60	10,605
	(2)駅周辺等の拠点づくりと多様な世代の交流の促進	4	1,310,429	226,966	0	181,400	826,365	75,698
	(3)良好な景観と良質な住環境の形成	6	65,460	10,387	3,660	5,400	16,473	29,540
	(4)誰もが移動しやすい交通環境の整備	5	17,669	0	7,000	0	0	10,669
	(5)利便性の高い道路網の整備・保全	9	589,723	291,327	0	206,500	29,032	62,864
	(6)豊かで良質な水道水の安定供給	3	1,112,807	0	3,384	0	1,080,403	29,020
	(7)衛生的で快適な下水道の整備・保全	2	1,362,656	20,000	0	147,000	700,070	495,586
	(小計)	34	4,484,484	548,680	29,119	540,300	2,652,403	713,982
5. 時代のニーズに応えられるまち	(1)市民自治によるコミュニティ活動の促進	13	121,208	25,000	285	0	26,604	69,319
	(2)すその魅力を高めるシティプロモーションの推進	8	92,936	7,095	0	2,300	2,250	81,291
	(3)市民サービスの向上を目指すスマート自治体の推進	7	188,914	15,816	996	0	12,502	159,600
	(4)公共施設等マネジメントの推進	2	27	0	0	0	0	27
	(5)持続可能な行財政運営の推進	13	2,491,059	0	0	0	23,843	2,467,216
	(6)時代の変化に対応できる人材の育成と組織体制の構築	4	2,650	0	0	0	458	2,192
	(7)開かれた議会運営の支援	2	150,224	0	0	0	456	149,768
	(8)適正な監査事務の促進	2	2,498	0	0	0	0	2,498
	(小計)	51	3,049,516	47,911	1,281	2,300	66,113	2,931,911
(合計)		270	21,102,336	2,876,280	4,124,646	797,300	4,250,996	9,053,114

第5次総合計画前期基本計画成果指標一覧

施策の柱		成果指標	基準年	計画策定時	2025年	担当課
					めざそう値	
1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり	健康診査（1歳6か月児、3歳児、妊婦、産婦）の受診率	2019	1歳6か月児 97.0% 3歳児 99.3% 妊婦 78.7% 産婦 94.2%	100%	健康推進課
		保育所待機児童数	2019	0人	0人	こども未来課
1-2	次代を担う子どもの教育の推進	将来の夢や目標を持っている児童・生徒の割合	2019	小学生83% 中学生73%	小学生90% 中学生80%	学校教育課
		人や地域と関わりながら、住みやすい社会を作るために自ら行動しようとしている児童・生徒の割合	2019	小学生57% 中学生47%	小学生75% 中学生80%	学校教育課
1-3	ライフステージに合わせた生涯学習の充実	過去1年間に生涯学習活動をしたことがある人の割合	2020	27.3%	50%	生涯学習課
		青少年育成関係団体に所属する育成者の人数	2020	786人	1,000人	生涯学習課
1-4	こころとからだの健康づくりの推進	自分の健康状態が健康であると答える人の割合	2019	75.3%	80%	健康推進課
		健康づくりの支援の満足度	2019	21.3%	25%	健康推進課
1-5	スポーツ・歴史・文化・芸術に親しむ環境づくり	週1回以上の運動習慣のある市民の割合	2019	49.7%	65%	生涯学習課
		図書館の入館者数	2019	125,670人	130,000人	鈴木図書館
		市民文化センターの利用者数	2019	192,193人	202,000人	生涯学習課
1-6	多様性を尊重した共生社会の形成	性別にかかわらず個性と能力を發揮できる機会が確保されていると思う市民の割合	2020	12.3%	30%	コミュニティ課
2-1	企業誘致・定着の推進	企業立地・誘致に向けた事業用地の創出	2019	0h a	20h a	渉外課
		工場立地法の届出件数	2019	6件/年	5件/年	渉外課
2-2	新たな価値を創出する産業基盤づくり	相談窓口によるサポートを受けた事業者の売上増減割合の平均値	2019	—	30%増	産業観光課
		創業件数	2019	13件/年	10件/年	産業観光課
2-3	商工業の活性化の支援	中小企業支援における市の制度認定件数	2019	60件	50件	産業観光課
		商店街のキャッシュレス決済対応店舗割合	2019	16%	60%	産業観光課

第5次総合計画前期基本計画成果指標一覧

施策の柱		成果指標	基準年	計画策定時	2025年	担当課
					めざそう値	
2-4	特色を活かした農林業の振興	認定農業者数（認定新規就農者を含む）	2019	29人	32人	農林振興課
		戦略作物、特産作物の作付面積	2019	20.1 h a	25 h a	農林振興課
		間伐の実施面積	2019	79.17 h a	150 h a	農林振興課
2-5	地域が潤う観光まちづくりの推進	観光レクリエーション客数	2019	1,876千人	2,200千人	産業観光課
		市内宿泊客数	2019	160千人	165千人	産業観光課
2-6	富士山麓の魅力を活かしたスポーツツーリズムの推進	スポーツ合宿誘致延べ宿泊者数	2019	1,513人	2,000人	産業観光課
		スポーツイベント参加者数	2019	3,014人	3,300人	産業観光課
3-1	環境に配慮した持続可能な社会の形成	安全・安心で快適な住環境に対する市民満足度	2019	43.5%	50%	生活環境課
		市民1人1日当たりのごみ排出量	2019	795 g / 人、日	771.4 g / 人、日	生活環境課
		次世代自動車普及率	2019	10.9%	20.0%	生活環境課
3-2	災害に強くしなやかな地域社会の形成	家庭の防災備蓄率（水・食料7日分）	2020	8.1%	20%	危機管理課
		自分が行く避難所と避難方法の認知率	2020	84.3%	93%	危機管理課
		地域防災訓練への参加者数	2019	14,129人	18,800人	危機管理課
3-3	安全な生活と交通の確保	犯罪発生件数	2019	205件	170件	危機管理課
		交通事故発生件数	2019	252件	220件	危機管理課
3-4	安心して暮らせる地域医療体制の確保	身近にかかりつけ医がいる人の割合	2019	63.9%	65%	健康推進課
		国民健康保険特定健康診査受診率	2019	44%	60%	国保年金課

第5次総合計画前期基本計画成果指標一覧

施策の柱		成果指標	基準年	計画策定時	2025年	担当課
					めざそう値	
3-5	地域で支え合う福祉の充実	75歳以上の介護認定率（介護・支援）	2019	24.6%	25%	介護保険課
		地域ふれあい塾の参加人数	2019	6,088人	6,650人	総合福祉課
		障がい者の雇用率	2019	2.24%	法定雇用率	総合福祉課
4-1	次世代型近未来都市の形成	先進技術を活用した実証実験数（累計）	2019	0件	10件	戦略推進課
		規制の特例措置提案件数（累計）	2019	0件	10件	戦略推進課
4-2	駅周辺等の拠点づくりと多様な世代の交流の促進	都市機能誘導施設の充足率	2019	裾野駅周辺71% 岩波駅周辺25%	裾野駅周辺71% 岩波駅周辺25%	まちづくり課
		居住誘導区域内の人口密度	2019	53.10人/h a	53.66人/h a	まちづくり課
		裾野駅・岩波駅利用者数	2019	171万人/年	177万人/年	戦略推進課
4-3	良好な景観と良質な住環境の形成	屋外広告物許可の更新率	2019	94.1%	100%	まちづくり課
		人口1人当たりの都市公園の整備面積	2019	4.28㎡/人	5.17㎡/人	まちづくり課
		住宅の耐震化率	2018	91.5%	95%	まちづくり課
		戸建ての空き家数	2019	763戸	1,080戸未満	まちづくり課
4-4	誰もが移動しやすい交通環境の整備	「バス路線や便数」の満足度	2019	4.7%	17%	戦略推進課
4-5	利便性の高い道路網の整備・保全	都市計画道路（延長）の改良及び概成率	2019	81.9%	82.4%	まちづくり課
		道路橋定期点検実施率	2015～2019	100%	100%	建設管理課
		道路橋補修件数	2015～2019	49橋	23橋	建設管理課
		道路照明灯補修件数（LED化を含む）	2014～2019	56基 (2014～2019)	30基	建設管理課

第5次総合計画前期基本計画成果指標一覧

施策の柱		成果指標	基準年	計画策定時	2025年	担当課
					めざそう値	
4-6	豊かで良質な水道水の安定供給	経常収支比率	2019	142.6%	130%	上下水道経営課
		管路の耐震化適合率	2019	76.8%	80%	上下水道工務課
4-7	衛生的で快適な下水道の整備・保全	経費回収率	2019	58.3%	73%	上下水道経営課
		汚水処理普及率	2019	79.9%	86.3%	上下水道工務課
5-1	市民自治によるコミュニティの促進	地域や団体などの活動の満足度	2020	15.7%	30%	コミュニティ課
		自治会加入率	2019	85.4%	80%以上	コミュニティ課
5-2	すその魅力を高めるシティプロモーションの推進	地域（すその）が好きだと思う市民の割合	2019	62.6%	70%	情報発信課
		新聞社の市関連記事掲載件数	2019	2,459件	3,000件	情報発信課
5-3	市民サービスの向上を目指すスマート自治体の推進	マイナンバーカードの交付率	2019	17.2%	90%	市民課
		ICT化による業務改善件数	2019	0件	10件	情報発信課 戦略推進課
		オープンデータ公開件数	2019	173件	200件	情報発信課
5-4	公共施設等マネジメントの推進	公共建築物の総資産量（公共施設の延床面積）	2019	15.5万㎡	14.7万㎡	財政課
5-5	持続可能な行財政運営の推進	将来負担比率	2019	43.4%	50%	財政課
		実質公債費率	2019	9.1%	10%	財政課
		市税収入率	2019	97.61%	97.80%	税務課
5-6	時代の変化に対応できる人材の育成と組織体制の構築	市職員に対する市民の信頼度	2019	72.3%	70%以上	人事課
5-7	開かれた議会運営の支援	議会活動に興味・関心がある市民の割合	2020	53.5%	60%	議会事務局
		議会傍聴者数	2019	407人	450人	議会事務局
5-8	適正な監査事務の促進	全部局に対する定期監査実施率	2019	100%	100%	監査委員事務局

令和4年度 実施計画事業一覧

大綱	施策の柱	基本事業	事務事業名	事業費	所管部署	事業コード	頁
大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち〈子育て・教育・健康・文化〉					
			1.安心して子どもを産み育てられる環境づくり				
			(1)出会い・結婚・出産しやすい環境づくり				
			1 不妊治療費助成事業	10,828	健康推進課	04010103	19
			(2)母子支援体制の充実				
			2 母子健康診査事業	50,689	健康推進課	04010103	20
			(3)保育サービスの充実と質の向上				
			3 公立保育園運営費	85,138	こども未来課	03020202	21
			4 公立保育園ICT化事業	1,661	こども未来課	03020202	22
			5 私立保育園運営費助成事業	1,073,366	こども未来課	03020203	23
			6 施設等利用給付交付金	64,448	こども未来課	03020203 10040103	24
			7 私立幼稚園副食費補足給付補助金	1,890	こども未来課	10040103	25
			8 公立幼稚園運営費	30,733	こども未来課	10040102	26
			(4)教育・保育施設の適正化				
			9 児童福祉施設等整備事業	172,318	こども未来課	03020202	27
			(5)幼児教育の充実と質の向上				
			10 私立幼稚園運営費助成事業	1,907	こども未来課	10040103	28
			11 新制度幼稚園費用	123,892	こども未来課	10040103	29
			12 私立幼稚園一時預かり補助金	1,660	こども未来課	10040103	30
			13 公立幼稚園ICT化事業	2,734	こども未来課	10040103	31
			(6)子育て相談体制の充実				
			14 子ども家庭相談支援事業	2,460	子育て支援課	03020102	32
			15 子育て相談事業	440	健康推進課	04010103	33
			(7)子育て支援・応援体制の充実				
			16 子育て世代包括支援センター運営事業	1,495	健康推進課	04010103	34
			17 ファミリーサポートセンター事業	909	子育て支援課	03020102	35
			(8)放課後の居場所づくりの推進				
			18 小学生一時預かり事業	80	子育て支援課	03020102	36
			19 放課後児童対策事業	89,963	教育総務課	03020104	37
			(9)子育て世帯への経済的支援				
			20 児童手当支給事業	858,297	子育て支援課	03020102	38
			21 児童扶養手当支給事業	140,114	子育て支援課	03020501	39
			22 乳幼児医療費助成事業	118,867	子育て支援課	03020102	40
			23 こども医療費助成事業	151,909	子育て支援課	03020102	41
			24 未熟児医療費助成事業	6,110	子育て支援課	03020102	42
			25 ひとり親家庭等医療費助成事業	6,405	子育て支援課	03020501	43
			26 母子家庭等自立支援給付事業	3,914	子育て支援課	03020501	44
			2.次代を担う子どもの教育の推進				
			(1)豊かな人間性、生きる力の育成				
			27 ほんものどふれあう学習事業	1,020	学校教育課	10010303	45
			28 児童虐待防止推進事業	163	子育て支援課	03020105	46
			29 外国語教育・海外交流事業	18,309	学校教育課	10010302	47
			30 ふるさと学習(シティズンシップ教育)の推進事業	478	学校教育課	10010303	48
			31 平和都市への推進	—	行政課	—	49
			(2)健やかな成長の推進				
			32 児童生徒健康診断事業	22,934	学校教育課	10010302	50
			33 健康な体づくり事業	—	学校教育課	—	51
			34 給食センター管理運営事業	166,409	教育総務課	10030108	52
			35 給食センター食器入替事業	997	教育総務課	10030108	53
			36 給食センター調理業務委託事業	74,354	教育総務課	10030108	54
			37 自校給食校食器入替事業	1,270	教育総務課	10020112	55
			38 小学校給食室管理運営事業	170,242	教育総務課	10020112	56
			(3)ひとりひとりを大切にする教育の推進				
			39 特別支援員配置事業	18,326	学校教育課	10010302	57
			40 不登校・問題行動等対策事業	9,094	学校教育課	10010302	58
			(4)学校の教育力の向上				
			41 「学びの森」運営事業	5,024	学校教育課	10010302	59

令和4年度 実施計画事業一覧

大綱	施策の柱	基本事業	事務事業名	事業費	所管部署	事業コード	頁
		42	非常勤講師派遣事業	76,988	学校教育課	10010302	60
		(5)時代に即した学校環境整備の充実					
		43	小学校GIGAスクール運用事業	52,557	教育総務課	10020102	61
		44	中学校GIGAスクール運用事業	25,875	教育総務課	10030102	62
		45	小学校管理運営事業	213,712	教育総務課	10020102	63
		46	中学校管理運営事業	108,529	教育総務課	10030102	64
		47	学校適正規模・適正配置検討事業	312	教育総務課	10010202	65
		(6)地域とともにある学校づくり					
		48	コミュニティ・スクール推進事業	6,342	学校教育課	10010302	66
		49	しずおか寺子屋創出事業	1,134	学校教育課	10010303	67
		50	地域学校協働本部事業	1,320	学校教育課	10010302	68
		3. ライフステージに合わせた生涯学習の充実					
		(1)学習環境の充実					
		51	生涯学習情報発信事業	—	生涯学習課	—	69
		(2)学習機会の充実					
		52	成人教育事業	1,729	生涯学習課	10050104	70
		(3)公民館活動の充実					
		53	公民館運営事業(講座運営事業)	664	鈴木図書館	10050201	71
		54	公民館管理事業	7,639	鈴木図書館	10050201	72
		(4)青少年の育成支援					
		55	青少年教育事業	3,034	生涯学習課	10050103	73
		56	青少年補導事業	799	生涯学習課	10050401	74
		(5)育成主体への支援					
		57	家庭教育事業	46	生涯学習課	10050104	75
		4. こころとからだの健康づくりの推進					
		(1)健康意識の啓発					
		58	ヘルシーパーク裾野管理運営	39,323	健康推進課	03010501	76
		59	健康増進プラン普及啓発事業	244	健康推進課	04010104	77
		(2)健康づくりプログラムの充実					
		60	精神保健事業	509	健康推進課	04010102	78
		(3)疾病予防・重症化予防の推進					
		61	各種予防接種事業	184,344	健康推進課	04010201	79
		62	成人各種検診事業	227,590	健康推進課	04010502	80
		(4)市民参加の体制づくり					
		63	健康づくり推進事業	520	健康推進課	04010502	81
		5. スポーツ・文化・芸術に親しむ環境づくり					
		(1)生涯スポーツの推進					
		64	市民スポーツ振興事業	9,723	生涯学習課	10060102	82
		65	生涯スポーツ推進事業	423	生涯学習課	10060102	83
		(2)スポーツ関連施設の整備・充実					
		66	スポーツ施設管理運営事業	152,009	生涯学習課	10060201	84
		67	学校体育施設開放事業	2,547	生涯学習課	10060202	85
		(3)文化財や文化活動の保全・保護					
		68	富士山巡礼路調査事業	840	生涯学習課	10050301	86
		69	文化財維持保存事業	820	生涯学習課	10050301	87
		70	文化財情報発信事業	117	生涯学習課	10050301	88
		(4)文化活動の振興					
		71	裾野吹奏楽フェスティバル事業	474	生涯学習課	10050103	89
		72	文化芸術大会等奨励事業	200	生涯学習課	10050103	90
		73	市民芸術祭事業	150	生涯学習課	10050104	91
		(5)図書館サービスの充実					
		74	子育てライブラリー事業	529	鈴木図書館	10051002	92
		75	親子読書推進子育て支援事業	225	鈴木図書館	10051002	93
		76	図書館クラブ運営事業	153	鈴木図書館	10051002	94
		77	図書館施設管理事業	40,271	鈴木図書館	10051001	95
		6. 多様性を尊重した共生社会の形成					
		(1)男女共同参画の推進					
		78	男女共同参画推進事業	115	コミュニティ課	02011601	96

令和4年度 実施計画事業一覧

大綱	施策の柱	基本事業	事務事業名	事業費	所管部署	事業コード	頁
		(2)多文化共生の推進					
		79	国際交流推進事業	3,267	コミュニティ課	02011301	97
		80	海外短期派遣事業	1,200	コミュニティ課	02011301	98
大綱2	地域資源を活用した魅力あるれるまち〈産業・観光〉						
	1.企業誘致・定着の促進						
	(1)企業誘致の推進						
		81	企業誘致推進事業	37	渉外課	02010701	99
		82	土地対策事業	139	まちづくり課	08040103	100
		83	企業立地促進事業費補助事業	—	渉外課	—	101
	(2)企業の定着促進						
		84	企業訪問事業	—	渉外課	—	102
	(3)地下水の適正利用						
		85	地下水保全対策事業	1	戦略推進課	02010701	103
	2.新たな価値を創出する産業基盤づくり						
	(1)創業・起業しやすい環境づくり(2)産業連携の推進						
		86	創業及び中小企業等への支援	—	産業観光課	—	104
	3.商工業の活性化の支援						
	(1)中小企業・団体等の支援体制の構築・育成支援						
		87	移住・就業支援事業	1,600	産業観光課	07010201	105
		88	商工団体等補助事業	10,000	産業観光課	07010102	106
		89	すそのブランド推進事業	400	産業観光課	07010201	107
		90	中小企業支援事業(利子補給、経営革新補助等)	18,350	産業観光課	07010102	108
	(2)商店街の活性化						
		91	商工振興等補助事業	348	産業観光課	07010201	109
	(3)勤労者福祉環境の充実						
		92	労働関係団体事業	7,986	産業観光課	05010101	110
	4.特色を活かした農林業の振興						
	(1)営農環境改善のための基盤整備						
		93	県営中山間地域総合整備事業	18,000	農林振興課	06010401	111
		94	農地整備事業(通作条件・農道保全対策)	3,750	農林振興課	06010401	112
	(2)後継者の確保と支援						
		95	地域農業担い手支援事業	2,520	農林振興課	06010301	113
	(3)特産化、六次産業化の推進						
		96	地域戦略作物活性化支援事業	2,550	農林振興課	06010301	114
		97	屋上緑化推進事業	114	農林振興課	06010301	115
	(4)農業を振興する地域を確保するための適切な制度運用						
		98	景観作物促進事業	1,200	農林振興課	06010302	116
		99	耕作放棄地対策事業	600	農林振興課	06010301	117
	(5)森林資源の有効活用						
		100	間伐補助事業	40,957	農林振興課	06020102	118
		101	県営林道裾野愛鷹線整備事業	15,000	農林振興課	06020201	119
	(6)有害鳥獣対策の推進						
		102	鳥獣被害防止対策事業	3,800	農林振興課	06010301	120
	5.地域が潤う観光まちづくりの推進						
	(1)地域資源の再創造による交流人口の拡大						
		103	交流人口拡大事業	1,000	産業観光課	07010301	121
		104	体験型観光プログラム支援事業	300	産業観光課	07010301	122
	(2)観光推進体制及び基盤の構築						
		105	観光における広域連携事業	575	産業観光課	07010301	123
		106	観光案内所運営補助事業	4,200	産業観光課	07010301	124
		107	観光施設整備管理事業	2,075	産業観光課	07010301	125
	6.富士山麓の魅力を活かしたスポーツツーリズムの推進						
	(1)スポーツ合宿の誘致 (2)東京2020オリンピック自転車競技ロードレースレガシー創出に係る取組の推進						
		108	スポーツツーリズム事業	8,589	産業観光課	07010301	126
大綱3	安全・安心に住み続けられるまち〈環境・防災・医療・地域福祉〉						
	1.環境に配慮した持続可能な社会の形成						
	(1)環境満足度の向上に向けた取組の推進						

令和4年度 実施計画事業一覧

大綱	施策の柱	基本事業	事務事業名	事業費	所管部署	事業コード	頁
		109	猫適正管理事業	600	生活環境課	04010403	127
		(2)ごみ減量と6Rの推進					
		110	ごみ減量推進事業	912	生活環境課	04020101	128
		111	リサイクル推進事業(美化センター・最終処分場)	38,615	生活環境課 (美化センター・最終処分場)	04020202 04020401	129 130
		112	一般廃棄物収集運搬業務委託事業	142,609	生活環境課 (美化センター)	04020202	131
		(3)地球温暖化対策の推進					
		113	新エネルギー機器設置補助事業	6,460	生活環境課	04010402	132
		114	環境教育・啓発事業	872	生活環境課	04020102	133
		115	地域活性化企業人制度活用事業	5,600	戦略推進課	02010701	134
		(4)浄化槽の適正管理と河川・地下水質の保全					
		116	し尿処理指導事業	23,407	生活環境課	04020201	135
		117	裾野市長泉町衛生施設組合運営支援事業	173,493	生活環境課	04020302	136
		(5)環境施設の更新整備・延命化					
		118	最終処分場施設維持管理事業	59,269	生活環境課 (最終処分場)	04020401	137
		119	焼却・破砕施設等維持管理事業	303,579	生活環境課 (美化センター)	04020202	138
		120	斎場運営事業	29,865	生活環境課	04010404	139
		121	市営墓地管理運営事業	15,900	生活環境課	特010101	140
		(6)地域循環共生圏の形成					
		122	地域循環共生圏等構築事業	—	生活環境課	—	141
2.災害に強くしなやかな地域社会の形成							
		(1)防災力・減災力の強化					
		123	災害対策本部運営体制整備事業	—	危機管理課	—	142
		124	自主防災組織強化事業	11,594	危機管理課	02070302	143
		125	消防施設整備・維持管理事業	35,583	危機管理課	09010301	144
		126	消防団等活動支援事業	53,731	危機管理課	09010201	145
		127	通信機器等整備事業	7,929	危機管理課	02070302	146
		128	防災意識高揚事業	50	危機管理課	02070302	147
		129	防災体制整備事業	17,791	危機管理課	02070302	148
		(2)実践的な防災訓練の実施					
		130	防災訓練推進事業	3,870	危機管理課	02070302	149
		(3)河川の整備					
		131	河川改良事業	15,538	建設課	08030301	150
		(4)洪水や土砂崩れの危険個所の把握・整備の要望					
		132	土砂災害想定箇所等の点検と要望	—	建設管理課	—	151
		(5)森林の多面的機能の保全					
		133	林地保全委託事業(土砂流出防止柵)	1,000	農林振興課	06020102	152
		(6)東富士演習場関連の環境整備					
		134	緑地帯撫育管理事業	25,119	渉外課	06030301	153
		135	洪水調節池保全管理対策事業	42,716	渉外課	06030302	154
3.安全な生活と交通の確保							
		(1)防犯体制の充実					
		136	防犯意識向上事業	51	危機管理課	02070401	155
		137	防犯関係組織支援事業	2,794	危機管理課	02070401	156
		138	防犯施設等設置管理事業	1,624	危機管理課	02070401	157
		139	防犯灯整備補助事業	12,600	危機管理課	02070401	158
		(2)消費者支援の充実					
		140	消費者被害未然防止事業	234	産業観光課	07010502	159
		141	消費生活センター事業	474	産業観光課	07010502	160
		(3)交通安全体制の充実					
		142	交通安全教育・普及啓発事業	2,078	危機管理課	02070102	161
		143	交通安全指導実施事業	12,278	危機管理課	02070102	162
		144	交通安全施設等整備事業	21,211	危機管理課	02070102	163
		(4)歩道や通学路の安全対策					

令和4年度 実施計画事業一覧

大綱	施策の柱	基本事業	事務事業名	事業費	所管部署	事業コード	頁
		145	子供の移動経路の合同点検	—	建設管理課 学校教育課	—	164
		146	通学路整備事業	46,125	建設課	08020801 08030601 08030301	165
		(5) 被害者等の救済					
		147	交通事故被害者等支援事業	1,045	危機管理課	02070102	166
		(6) 東富士演習場関連の調整・対策					
		148	東富士演習場関係諸問題対策事業	857	渉外課	06030102	167
		4. 安心して暮らせる地域医療体制の確保					
		(1) 休日夜間等救急医療体制の継続					
		149	災害時の医療救護体制整備事業	1,823	健康推進課	04010201	168
		150	裾野赤十字病院補助金事業	73,000	健康推進課	04010102	169
		151	地域医療体制確保事業	53,536	健康推進課	04010102	170
		(2) 国民健康保険事業の運営・充実					
		152	国民健康保険制度の運営事業	4,605,001	国保年金課	特05010101	171
		153	国民健康保険保健事業	14,307	国保年金課	特05010101外	172
		154	国民健康保険特定健康診査等事業	57,977	国保年金課	特05020101	173
		(3) 後期高齢者医療保険の制度や事業の運営・充実					
		155	後期高齢者医療制度の運営事業(一般会計)	441,516	国保年金課	04010503	174
		156	後期高齢者医療保険制度の運営事業(特別会計)	664,779	国保年金課	特01010101 特02010101 特02020101	175
		157	後期高齢者医療保健事業	38,327	国保年金課	04010503	176
		5. 地域で支え合う福祉の充実					
		(1) 地域や医療との連携による切れ目のない福祉の推進					
		158	在宅医療・介護連携推進事業	2,633	介護保険課	特04010301	177
		(2) 地域福祉活動の推進					
		159	地域ふれあい塾事業	912	総合福祉課	03010102	178
		160	社会福祉協議会補助事業	15,650	総合福祉課	03010102	179
		(3) 高齢者の活動的な暮らしの支援					
		161	シルバー人材センター運営費補助事業	10,500	総合福祉課	05010201	180
		(4) 福祉サービスの充実					
		162	老人ホーム入所措置事業	33,616	総合福祉課	03010203	181
		163	老人福祉センター運営管理事業	12,921	総合福祉課	03010102	182
		164	紙おむつ等購入助成事業	6,777	総合福祉課	03010201	183
		165	生活困窮者支援事業	28,972	総合福祉課	03030102	184
		166	生活保護事業	269,603	総合福祉課	03030102	185
		(5) 国民年金事業の運営・充実					
		167	国民年金受託事務事業	812	国保年金課	03010402	186
		(6) 介護保険事業の運営・充実					
		168	家族介護支援事業	392	介護保険課	特04010302	187
		169	介護相談員事業	875	介護保険課	特04010302	188
		170	介護予防・日常生活支援総合事業	119,700	介護保険課	特04010101 特04010401	189
		171	介護予防ボランティア育成事業	300	介護保険課	特04010103	190
		172	介護予防地区サロン事業	3,700	介護保険課	特04010103	191
		173	生活支援体制整備事業	11,078	介護保険課	特04010301	192
		174	地域包括支援センター運営事業	52,383	介護保険課	特04010301	193
		175	地域密着型サービス充実事業	—	介護保険課	—	194
		176	認知症サポーター等養成事業	143	介護保険課	特04010302	195
		177	認知症総合支援事業	265	介護保険課	特04010301	196
		178	脳いきいき運動教室	2,724	介護保険課	特04010103	197
		(7) 障がい福祉サービスの充実					
		179	障がい者(児)相談支援事業	28,656	総合福祉課	03010303	198
		180	障がい者自立支援給付事業	808,094	総合福祉課	03010302	199
		181	裾野市障がい者自立支援協議会運営委託	972	総合福祉課	03010302	200
		182	一般就労支援事業「カラマの会」	400	総合福祉課	03010303	201

令和4年度 実施計画事業一覧

大綱	施策の柱	基本事業	事務事業名	事業費	所管部署	事業コード	頁
		183	障がい者スポーツ教室	400	総合福祉課	03010303	202
		184	障がい児入所等給付事業	286,300	総合福祉課	03010302	203
		185	障がい児者ライフサポート事業	608	総合福祉課	03010303	204
大綱4 将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち<都市・交通・社会基盤>							
1.次世代型近未来都市の形成							
(1)ウーブン・シティと連携したコンパクトシティ・プラス・ネットワークの推進							
		186	御宿土地区画整理助成事業	—	戦略推進課	—	205
		187	デジタルによって市民生活を豊かにする取り組み	—	戦略推進課	—	
(2)計画的土地利用の推進							
		188	都市計画事務事業	1,309	まちづくり課	08040102	207
		189	地籍調査事業	24,431	建設管理課	08050102	208
(3)規制緩和の検討・要望							
		190	規制の特例措置提案事業	—	戦略推進課	—	209
2.駅周辺等の拠点づくりと多様な世代の交流の促進							
(1)JR裾野駅周辺整備等の推進							
		191	裾野駅西土地区画整理事業	493,379	まちづくり課(裾野駅周辺整備室)	08040203	210
(2)JR岩波駅・東名裾野IC周辺整備の推進							
		192	岩波駅周辺整備事業	817,000	ウーブンシティ周辺整備課	特01010102	211
(3)深良新市街地整備の推進							
		193	深良新市街地整備事業	50	まちづくり課	08040104	212
(4)市街地の低・未利用地の活用							
		194	市街地の低・未利用地の活用	No.82再掲	まちづくり課	08040103	213
3.良好な景観と良質な住環境の形成							
(1)魅力ある景観の形成							
		195	景観形成事業	300	まちづくり課	08040102	214
(2)公園・緑地の整備及び維持管理							
		196	公園・緑地と裾野駅トイレの整備及び維持管理事業	27,955	まちづくり課	08040401	215
(3)安全で良質な住宅ストックの形成							
		197	建築指導事業	5,329	まちづくり課	08010202	216
		198	住宅政策事業	130	まちづくり課	08060102	217
		199	TOUKAI-O事業	10,909	まちづくり課	08010202	218
(4)市営住宅の整備、維持管理							
		200	市営住宅維持管理事業	20,837	まちづくり課	08060102	219
4.誰もが移動しやすい交通環境の整備							
(1)公共交通網の維持・確保							
		201	御殿場線活用推進事業	51	戦略推進課	02010701	220
		202	公共交通維持・確保事業	9,969	戦略推進課	02010701	221
		203	公共交通利用者助成事業	6,895	戦略推進課	02010701	222
(2)新たな公共交通システムの検討・導入							
		204	地域公共交通網形成計画管理事業	700	戦略推進課	2,010,701	223
(3)市民・公共交通事業者との調整							
		205	公共交通利用者促進事業	54	戦略推進課	02010701	224
5.利便性の高い道路網の整備・保全							
(1)広域幹線道路の整備							
		206	(仮称)神山深良線整備事業	40,250	建設管理課	08020101	225
(2)主要幹線道路の整備							
		207	主要幹線道路の整備	255	まちづくり課	08040301	226
		208	民生安定施設整備事業	69,133	建設課	08030502	227
		209	特定防衛施設道路整備事業	222,279	建設課	08030702	228
(3)生活道路の整備							
		210	道路新設改良事業	75,299	建設課	08020301	229
(4)道路の管理・維持補修							
		211	橋梁維持事業(長寿命化修繕・耐震補強)	132,775	建設管理課	08020401	230
		212	道路ストック総点検補修事業	4,000	建設管理課	08020801	231
		213	橋梁長寿命化に基づく点検	16,500	建設管理課	08020401	232
(5)踏切道の改良							

令和4年度 実施計画事業一覧

大綱	施策の柱	基本事業	事務事業名	事業費	所管部署	事業コード	頁
		214	平松踏切道外1改良事業	29,232	建設管理課	08020801	233
		6. 豊かで良質な水道水の安定供給					
		(1) 上水道施設の更新					
		215	上水道資本的事業	322,000	上下水道工務課	企業会計	234
		(2) 水道事業経営の健全化					
		216	上水道収益的事業	724,000	上下水道経営課	企業会計	235
		(3) 簡易水道施設の更新					
		217	簡易水道事業	66,807	上下水道工務課	企業会計	236
		7. 衛生的で快適な下水道の整備・保全					
		(1) 下水道の整備と保全					
		218	下水道資本的事業	619,327	上下水道工務課	企業会計	237
		(2) 安定的な使用料収入の確保					
		219	下水道収益的事業	743,329	上下水道経営課	企業会計	238
大綱	5 時代のニーズに応えられるまち(市民自治・都市経営)						
	1. 市民自治によるコミュニティ活動の促進						
	(1) 自治会等との連携推進と活動支援						
		220	市民活動センター運営委託事業	5,115	コミュニティ課	02011501	239
		221	市民協働事業補助事業	1,250	コミュニティ課	02011501	240
		222	市民協働によるまちづくり推進事業	240	コミュニティ課	02011501	241
		223	区運営費・区長活動費交付金等交付事業	55,666	コミュニティ課	02011101	242
		224	自治会・地域団体等によるコミュニティ活動の支援	241	深良支所	02010901	243
		225	自治会・地域団体等によるコミュニティ活動の支援	194	富岡支所	02010902	244
		226	自治会・地域団体等によるコミュニティ活動の支援	83	須山支所	02010903	245
	(2) コミュニティ活動の環境整備						
		227	コミュニティ助成事業	4,600	コミュニティ課	02011101	246
		228	深良地区コミュニティセンターの管理運営	3,321	深良支所	02010901	247
		229	コミュニティセンターの管理運営	3,456	富岡支所	02010902	248
		230	コミュニティセンターの管理運営	2,195	須山支所	02010903	249
		231	集会所建設事業	44,847	渉外課	06030201	250
	(3) 協働に対する行政職員の意識改革						
		232	市民協働によるまちづくり職員研修	—	コミュニティ課	—	251
	2. すその魅力を高めるシティプロモーションの推進						
	(1) シティプロモーションの強化・充実						
		233	フィルムコミッション事業	2,672	情報発信課	02010302	252
	(2) 裾野市らしいライフスタイルの提案による定住・移住の促進						
		234	定住・移住促進事業	233	戦略推進課	02010302	253
	(3) ふるさと納税の推進						
		235	ふるさと納税事務	67,238	産業観光課	02010302	254
	(4) 情報発信の強化						
		236	ウェブサイトサービス提供事業	2,798	情報発信課	02010301	255
		237	広報紙発行事業	9,167	情報発信課	02010301	256
		238	東富士演習場無線放送施設設置事業	10,828	情報発信課	02080202	257
		239	記者会見の実施	—	情報発信課	—	258
	(5) 市民意見の市政への反映						
		240	パブコメと声のポストなどによる市民意見の反映	—	情報発信課	—	259
	3. 市民サービスの向上を目指すスマート自治体の推進						
	(1) データ利活用の推進						
		241	データ利活用推進事業	—	戦略推進課	—	260
		242	統計調査事業(経済センサス)	1,101	戦略推進課	02050103	261
	(2) 各施策へのICT導入の推進						
		243	個人番号カード交付事務事業	15,514	市民課	02030102	262
		244	証明発行、住民異動処理等窓口サービス事業	44,268	市民課	02030102	263
		245	ICT推進事業	—	情報発信課 戦略推進課	—	264
	(3) 情報基盤の構築・運用						
		246	セキュリティ対策事業	12,506	情報発信課	02011201	265
		247	基幹業務システム管理事業	115,525	情報発信課	02011201	266
	4. 公共施設等マネジメントの推進						

令和4年度 実施計画事業一覧

大綱	施策の柱	基本事業	事務事業名	事業費	所管部署	事業コード	頁
			(1) 公共施設等の計画的な管理・最適化				
			248 公共施設マネジメント事業	27	財政課	02010702	267
			249 民間活用等関係事業	—	財政課	—	268
			5. 持続可能な行財政運営の推進				
			(1) 絶え間ない行財政改革の推進				
			250 広域行政推進事業	330	戦略推進課	02010701	269
			251 総合計画管理事業	1,488	戦略推進課	02010701	270
			252 行政改革推進事業	412	戦略推進課	02010701	271
			253 事務改善活動事業	—	戦略推進課	—	272
			(2) 効率的な行政運営の推進				
			254 市有財産の有効活用拡大及び売却の推進	1,107	行政課	02010602	273
			255 競争性と品質の確保に適した入札、契約方法の採用促進	1,935	行政課	02010102	274
			256 入札・契約事務の適正な執行	—	行政課	—	275
			257 統一的な文書管理方法の定着	303	行政課	02010102	276
			(3) 健全な財政運営の推進				
			258 財政運営事務事業	2,371,171	財政課	02010401 12010101 12010201 13020101	277
			(4) 公正な税務の執行				
			259 管理納税・徴収対策事業	51,824	税務課	02020201	278
			260 市民税等賦課事務事業	9,830	税務課	02020202	279
			261 資産税等賦課事務事業	50,040	税務課	02020203	280
			(5) 適正な会計処理の管理				
			262 会計管理事務事業	2,619	出納課	02010501	281
			6. 時代の変化に対応できる人材の育成と組織体制の構築				
			(1) 中長期的な視点に立った人材育成の実施				
			263 人事評価制度の実施	—	人事課	—	282
			264 職員研修事業	2,300	人事課	02010202	283
			265 専門的知識・能力のある人材の確保	350	人事課	02010201	284
			(2) 行政課題に適応した組織体制の構築				
			266 組織体制の検討及び見直し	—	戦略推進課	—	285
			7. 開かれた議会運営の支援				
			(1) 議会の活性化支援				
			267 政策討論会実施事業	150,224	議会事務局	01010102	286
			(2) 情報提供機能の充実				
			268 意見交換会実施事業	NO.267再掲	議会事務局	01010102	287
			8. 適正な監査事務の促進				
			(1) 監査機能の充実強化				
			269 監査運営事業	2,498	監査委員事務局	02060102	288
			(2) 監査等の結果の情報発信				
			270 監査結果発信事業	—	監査委員事務局	—	289

戦略	○	少子化	○	事業番号	1
----	---	-----	---	------	---

事業名	不妊治療費助成事業	担当課	健康推進課
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり			
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。				
基本事業	1-1-(1)	出合い・結婚・出産しやすい環境づくり				
個別計画	第2次裾野市母子保健計画					
根拠法令	少子化社会対策基本法	事業期間	平成20年度	～	継続	

○事業概要

目的	不妊治療を行う夫婦の経済的負担の軽減を図る。
内容	不妊・不育症治療に要する費用の一部を補助 ・治療費から県助成、その他の助成金額を引いた額の2分の1で、1回あたり上限10万円とする。1年度2回まで助成可能。通算5年間助成する。 ・人工授精は県の補助金対象の方は治療費の10分の7で、2年間で上限6万3千円とする。 ・不育症治療は県の補助金対象要件に該当する方は治療費の10分の7で、2年間で上限24万5千円とする。
課題	1年度に2回までの申請条件から、例年3月の申請者が多く、予算計上の際に動向が見えにくい。以前に比べ若い世代からの治療開始が増加していることや、治療費用自体の増加から、補助額の増加につながっている。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
10,828		450			10,378	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 申請件数	回	80	85	90	95	100	100
活動 妊娠率	%	28.8	29.0	29.5	30.0	30.5	31.0

戦略	○	少子化	○	事業番号	2
----	---	-----	---	------	---

事業名	母子健康診査事業	担当課	健康推進課
-----	----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり		
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。			
基本事業	1-1-(2)	母子支援体制の充実			
個別計画	第2次裾野市母子保健計画				
根拠法令	母子保健法	事業期間		～	継続

○事業概要

目的	健康診査の受診により疾患や異常の早期発見を行い、早期治療・療育につなげ、母子を含む家族が安心安全に生活できる。 子育て世代の経済的負担を緩和することで、少子化対策を推進する。
内容	妊婦健康診査、産婦健康診査、妊婦歯科疾患検診、新生児聴覚検査：妊娠から出産、育児まで健やかに過ごせるため、健康診査等の費用を一部助成する。 産後ケア事業：産後の母子に対し、医療機関・助産院での宿泊や日帰りによるケアを行う事業。利用費用を一部助成する。
課題	健診未受診者への受診勧奨と、健診事後対応の充実
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
50,689	1,820				48,869	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 1歳6か月児健康診査受診率	%	97	100	100	100	100	100
活動 3歳児健康診査受診率	%	99.3	100	100	100	100	100

戦略	○	少子化	○	事業番号	3
----	---	-----	---	------	---

事業名	公立保育園運営費	担当課	こども未来課
-----	----------	-----	--------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり			
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。				
基本事業	1-1-(3)	保育サービスの充実と質の向上				
個別計画	第2期子ども・子育て支援事業計画					
根拠法令	子ども・子育て支援法	事業期間	令和2年	～	令和6年	

○事業概要

目的	公立保育園の適正な運営
内容	保育園の運営に関する業務一般
課題	幼児施設の統合・民間活力の導入をすすめる中、老朽化している施設を適切に管理しながら、保育の質の向上に取り組まなければならない。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
85,138	126			23,398	61,614	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 園長会での園情報の確認	回	12	12	12	12	12	12
活動							

事業名	公立保育園 ICT 化事業	担当課	こども未来課
-----	---------------	-----	--------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり		
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。			
基本事業	1-1-(3)	保育サービスの充実と質の向上			
個別計画					
根拠法令		事業期間		～	

○事業概要

目的	保育に係る事務を ICT 化し、事務処理の負担を軽減することで質の高い保育を実現する。
内容	登降園管理システム等及びタブレット端末の運用を充実させる。 在園時間実績を確認することにより、保育園利用希望者の内、預かり保育時間を充実させる幼稚園への入所が可能な利用者を把握する。
課題	保育現場の運用の熟度を管理しながら、事務軽減効果の高い付加機能導入の検討が必要である。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
1,661		830			831	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 登降園管理の実施	回	0	実績	実績	実績	実績	実績
			実施	実施	実施	実施	実施
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	5
----	---	-----	---	------	---

事業名	私立保育園運営費助成事業	担当課	こども未来課
-----	--------------	-----	--------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり			
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。				
基本事業	1-1-(3)	保育サービスの充実と質の向上				
個別計画	少子化対策強化基本計画					
根拠法令	子ども・子育て支援法	事業期間		～	継続	

○事業概要

目的	私立保育園の経営の安定と健全化を図る。
内容	私立保育園の運営費や特別保育事業を助成する。 北児童館を改修し令和4年4月開設（予定）の小規模保育事業所の運営費助成を開始する。
課題	私立保育園が継続的に良好で良質な保育を提供可能となるよう支援する必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
1,073,366	495,598	224,754		60,463	292,551	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 待機児童数	人	0	5	3	0	0	0
活動							

事業名	施設等利用給付交付金	担当課	こども未来課
-----	------------	-----	--------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり		
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。			
基本事業	1-1-(3)	保育サービスの充実と質の向上			
個別計画					
根拠法令	子ども・子育て支援法	事業期間		～	

○事業概要

目的	幼児期の教育・保育の重要性を鑑み、保護者の経済的な負担を軽減する。
内容	3歳から5歳までの子どもの預かり保育料等の無償化（償還払い）を行う。
課題	私立園在園者の施設等利用給付に係る認定及び転入転出や転園等の管理事務が煩雑である
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
64,448	32,225	16,111			16,112	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 施設利用者の確認	回	12	12	12	12	12	12
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	7
----	---	-----	---	------	---

事業名	私立幼稚園副食費補足給付補助金	担当課	こども未来課
-----	-----------------	-----	--------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進		
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。			
基本事業	1-1-(3)	保育サービスの充実と質の向上			
個別計画					
根拠法令	子ども・子育て支援法	事業期間		～	

○事業概要

目的	幼児期の教育・保育の重要性を鑑み、保護者の経済的な負担を軽減する。
内容	一定の条件を満たす世帯の子どもの副食費の無償化（償還払い）を行う。
課題	年度途中の転入等による無償化対象世帯の課税情報を集める等の事務が煩雑である。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
1,890	630	630	0	0	630	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 給付対象者の確認	回	2	2	2	2	2	2
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	8
----	---	-----	---	------	---

事業名	公立幼稚園運営費	担当課	こども未来課
-----	----------	-----	--------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり			
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。				
基本事業	1-1-(3)	保育サービスの充実と質の向上				
個別計画	-					
根拠法令	子ども・子育て支援法	事業期間		～		

○事業概要

目的	支援を必要とする子どもの増加や、多様化する保育ニーズに対応しながら子どもの成長を支援する。
内容	公立幼稚園の運営費を管理、支出する。
課題	施設数等が関係する管理費用の負担の軽減や保育士不足等に対応し、保育の質を高めていく必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
30,733				582	30,151	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 園長協議会による園長との意見交換	回	12	12	12	12	12	
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	9
----	--	-----	---	------	---

事業名	児童福祉施設等整備事業	担当課	こども未来課
-----	-------------	-----	--------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり			
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。				
基本事業	1-1-(4)	教育・保育施設の適正化				
個別計画	子ども・子育て支援事業計画、幼児施設整備基本構想（改訂版）					
根拠法令	子ども・子育て支援法	事業期間		～	継続	

○事業概要

目的	こども園化・民間施設設置により、施設配置の適正化を図る。
内容	私立保育園の認定こども園化に際し、国補助事業を活用し助成する。
課題	今後、需給バランスの調整のため、公立幼稚園・保育園の利用定員調整の必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
172,318	99,732	15,147	45,800		11,639	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 待機児童数	人	0	0	0	0	0	0
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	10
----	---	-----	---	------	----

事業名	私立幼稚園運営費助成事業	担当課	こども未来課
-----	--------------	-----	--------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり			
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。				
基本事業	1-1-(5)	幼児教育の充実と質の向上				
個別計画	少子化対策強化基本計画					
根拠法令	子ども・子育て支援法	事業期間		～	継続	

○事業概要

目的	私立幼稚園の経営の安定と健全化を図る。
内容	私立幼稚園の運営費や特別保育事業を助成する。
課題	私立幼稚園が継続的に良好で良質な保育を提供可能となるよう支援する必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
1,907					1,907	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 待機児童数	人	0	0	0	0	0	0
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	11
----	---	-----	---	------	----

事業名	新制度幼稚園費用	担当課	こども未来課
-----	----------	-----	--------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり			
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。				
基本事業	1-1-(5)	幼児教育の充実と質の向上				
個別計画	少子化対策強化基本計画					
根拠法令	子ども・子育て支援法	事業期間		～	継続	

○事業概要

目的	私立新制度幼稚園や私立認定こども園の経営の安定と健全化を図る。
内容	私立新制度幼稚園や私立認定こども園の運営費や特別保育事業を助成する。
課題	私立新制度幼稚園や私立認定こども園が継続的に良好で良質な保育を提供可能となるよう支援する必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
123,892	46,622	38,634			38,636	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 待機児童数	人	0	0	0	0	0	0
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	12
----	---	-----	---	------	----

事業名	私立幼稚園一時預かり補助金	担当課	こども未来課
-----	---------------	-----	--------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり			
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。				
基本事業	1-1-(5)	幼児教育の充実と質の向上				
個別計画	少子化対策強化基本計画					
根拠法令	子ども・子育て支援法	事業期間		～	継続	

○事業概要

目的	私立幼稚園の一時預かり事業の健全化を図る。
内容	私立幼稚園の一時預かり運営費を補助する。
課題	私立幼稚園の一時預かりを利用しやすい環境を整える必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
1,660	553	553			554	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 待機児童数	人	0	0	0	0	0	0
活動							

事業名	公立幼稚園 ICT 化事業	担当課	こども未来課
-----	---------------	-----	--------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり		
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。			
基本事業	1-1-(5)	幼児教育の充実と質の向上			
個別計画					
根拠法令		事業期間		～	

○事業概要

目的	保育に係る事務を ICT 化し、事務処理の負担を軽減することで質の高い保育を実現する。
内容	登降園管理システム等及びタブレット端末の運用を充実させる。 預かり保育の時間のシステム管理の実施により、利用者からの要望の多い預かり時間の延長を試行実施する。 今後、保育園の短時間利用希望者を幼稚園利用に移行させることで、待機児童の解消に努める。
課題	保育現場の運用の熟度を管理しながら、事務軽減効果の高い付加機能導入の検討が必要である。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
2,734		1,367			1,367	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 登降園管理の実施	回	0	実績	実績	実績	実績	実績
			実施	実施	実施	実施	実施
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	14
----	---	-----	---	------	----

事業名	子ども家庭相談支援事業	担当課	子育て支援課
-----	-------------	-----	--------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり		
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。			
基本事業	1-1-(6)	子育ての相談体制の充実			
個別計画					
根拠法令	児童福祉法		事業期間	～	継続

○事業概要

目的	すべての子どもが適切な養育を受け、健やかな成長・発達や自立等を保証され、その持てる力を最大限に発揮することができるよう子ども及びその家庭を支援することを目的とする。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・相談者自身が自らの力や多くの支援を受けて課題を解決できるよう支援を行う。 ・子ども家庭総合支援拠点の業務開始（令和4年度より）
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭が抱える問題が複雑化しており、対応する職員のスキルが求められる。 ・国や県との情報共有のためのケースDBの充実。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
2,460	572	572		90	1,226	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 相談件数	回	3,492	3,500	3,600	3,700	3,800	3,900
活動 虐待対応件数	回	1,170	1,100	1,100	1,000	1,000	1,000

戦略	○	少子化	○	事業番号	15
----	---	-----	---	------	----

事業名	子育て相談事業	担当課	健康推進課
-----	---------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり			
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。				
基本事業	1-1-(6)	子育ての相談体制の充実				
個別計画	第2次裾野市母子保健計画					
根拠法令	母子保健法		事業期間	～	継続	

○事業概要

目的	母性または乳幼児の健康の保持及び増進のため。また、安心して子どもを産み育てられることを目的とする。
内容	身体測定を伴う定例来所の健康相談、育児相談。
課題	魅力的で利用しやすい相談事業を目指す。関係機関との情報連携を強化する。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
440					440	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 乳幼児健康相談利用者数 (延べ)	人	1055	1100	1100	1100	1100	1100
活動 母子食事健康相談利用者数 (延べ)	人	30	36	36	36	36	36

戦略	○	少子化	○	事業番号	16
----	---	-----	---	------	----

事業名	子育て世代包括支援センター運営事業	担当課	健康推進課
-----	-------------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり			
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。				
基本事業	1-1-(7)	子育て支援・応援体制の充実				
個別計画	第2次裾野市母子保健計画					
根拠法令	母子保健法	事業期間		～	継続	

○事業概要

目的	妊娠期から子育て期にわたるまで各関係機関と連携しながら切れ目のない支援を提供することを目的として、妊娠、出産、育児に関する相談等に応じ、支援を行う。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠、出産、産後及び子育ての期間を通じて妊産婦等の支援に必要な情報を継続的に把握する。 ・妊産婦等に対し、支援プランの作成及び、子育て支援に関する情報提供や相談、助言並びに関係機関や地域社会との連絡調整等を実施する。 ・妊娠、出産又は育児に関し、相談に応じ、個別的又は集団的に、必要な指導及び助言を行い、知識の普及を行う。（母子保健事業を含む）
課題	少子化や核家族化が進み、地域とのつながりの希薄化により、子育てを体験しないまま親になり、不安やストレスを抱えながら孤立する傾向がある。全国的にも児童虐待事件が後を絶たず、妊娠期から支援が必要な家庭への早期支援を継続して取り組む必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
1,495	147	40			1,308	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 子育て世代包括支援センター担当者会議	回	3	3	3	3	3	3
活動 子育て世代包括支援センター担当課長会議	回	2	2	2	2	2	2

戦略	○	少子化	○	事業番号	17
----	---	-----	---	------	----

事業名	ファミリーサポートセンター事業	担当課	子育て支援課
-----	-----------------	-----	--------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり			
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。				
基本事業	1-1-(7)	子育て支援・応援体制の充実				
個別計画	第2期子ども子育て支援事業計画					
根拠法令	ファミリーサポートセンター事業実施要綱	事業期間	H18	～	継続	

○事業概要

目的	乳幼児や小学生等の児童を有する子育て中の労働者や主婦等を会員として、地域における育児の相互援助活動を推進することを目的とする。
内容	児童の預かりの援助を受けたい者と当該援助を行いたい者との相互援助活動に関する連絡、調整を行う。
課題	援助を行う会員（まかせて会員・どっちも会員）の登録数が少ない。 習い事への車を利用しての送迎が増えており、対応できる支援者が少ない。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
909	375	264			270	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	
活動	サービスの利用状況	回	321	350	360	370	380	390
活動								

戦略	○	少子化	○	事業番号	18
----	---	-----	---	------	----

事業名	小学生一時預かり事業	担当課	子育て支援課
-----	------------	-----	--------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり		
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。			
基本事業	1-1-(8)	放課後の居場所づくりの推進			
個別計画	—				
根拠法令		事業期間	H29	～	継続

○事業概要

目的	児童を養育する保護者の生活支援と児童の健全育成を図るため児童の一時預かりを行う。
内容	裾野市シルバー人材センターが児童の一時預かりを行う。
課題	コロナ禍による利用者の減少。 学童保育が整備され利用者が減少している。 利用者は少ないが、利用者のセーフティネットとしての選択肢の一つとして残すべきかの検討を要する。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
80					80	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動	利用児童数の確認	回	29	35	35	35	35
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	19
----	---	-----	---	------	----

事業名	放課後児童対策事業	担当課	教育総務課
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり			
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。				
基本事業	1-1-(8)	放課後の居場所づくりの推進				
個別計画	第2期教育振興基本計画、子ども・子育て支援事業計画					
根拠法令	児童福祉法		事業期間	～	継続	

○事業概要

目的	保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生を対象に、放課後の時間帯において子どもに適切な遊び及び生活の場を提供し子どもの健全育成に寄与する。
内容	開所日：月曜日から土曜日 開所時間：授業のある日 放課後から午後6時30分まで 小学校の授業の休業日（長期休業日・土曜日） 午前7時30分から午後6時30分 利用料：8,000円/月 富二小放課後児童室移転の実施（呼子集会所→元富二幼稚園）R4事業
課題	待機児童が発生しないよう施設の確保に努める。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
89,963	30,120	28,830			31,013	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 放課後児童室の充足率（入室者／希望者）	%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	20
----	--	-----	---	------	----

事業名	児童手当支給事業	担当課	子育て支援課
-----	----------	-----	--------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり			
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。				
基本事業	1-1-(9)	子育て世帯への経済的支援				
個別計画	-					
根拠法令	児童手当法		事業期間	昭和47年	～	継続

○事業概要

目的	父母その他の保護者が子育てについての第一義的責任を有するという基本的認識の下に、児童を養育している者に児童手当を支給することにより、家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資する。＜法第1条＞
内容	15歳になった後最初の3月31日までの間にある児童を養育する者へ下記のとおり支給。 3歳未満 : 月額15,000円 ※所得額が基準以上の方に養育される児童に 3歳以上小学校終了前(第1・2子) : 月額10,000円 ついては、左記金額に依らず一律月額5,000円。 3歳以上小学校終了前(第3子以降) : 月額15,000円 中学生 : 月額10,000円
課題	公務員の児童手当については各所属庁であり、受給者(またはその配偶者)の転職等により支給先が変更となる可能性があるが、所属庁毎に対応が異なることから支給漏れや過払いとなるケースがある。 ※令和4年10月支給分から所得上限限度額以上の場合支給をしない。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
858,297	599,900	128,550			129,847	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動	法定受託事務であるため指標設定困難	回					
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	21
----	--	-----	---	------	----

事業名	児童扶養手当支給事業	担当課	子育て支援課
-----	------------	-----	--------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり			
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。				
基本事業	1-1-(9)	子育て世帯への経済的支援				
個別計画						
根拠法令	児童扶養手当法	事業期間	昭和36年	～	継続	

○事業概要

目的	父又は母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭の生活の安定と自立の促進を寄与するため、当該児童について児童扶養手当を支給し、もって手児童の福祉の増進を図ることを目的とする。＜法第1条＞
内容	18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童（障害がある場合は20歳未満）を監護するひとり親に対し、手当を支給するもの。 全部支給の場合、1人目43,160円（月額）、2人目10,190円の加算、3人目以降1人増えるごとに6,110円加算。
課題	自立の促進のための手当だが、長期間にわたり受給している方や、最近では事実婚（児童にとって、両親がそろって養育されている状態）が増加していること。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
140,114	46,666				93,448	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 法定受託事務であるため指標設定困難	回						
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	22
----	--	-----	---	------	----

事業名	乳幼児医療費助成事業	担当課	子育て支援課
-----	------------	-----	--------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり			
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。				
基本事業	1-1-(9)	子育て世帯への経済的支援				
個別計画	-					
根拠法令	裾野市乳幼児医療費助成規則	事業期間	平成6年	～	継続	

○事業概要

目的	乳幼児の医療費を助成することにより、その保護者の負担の軽減経済的負担の軽減を図るとともに、乳幼児の養育と治療を促進し、疾病の早期発見及び早期治療を促進し、もってその健やかな成長に寄与する。＜規則第1条＞
内容	出生から小学校入学前までの乳幼児を対象に医療費助成を実施。 助成額 : 医療費から保険給付の額を除いた額 自己負担金 : 入院・通院無料 助成方法 : 対象者へ受給者証を交付（現物給付方式）
課題	受給者証発行後に保険証情報や住所の変更があった場合、変更届の提出や受給者証の返還を求めているが、提出状況が芳しくない。医療機関によっては更新前や期限切れの受給者証でも使用できてしまうため、トラブルになりやすい。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
118,867		35,652			83,215	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 法定受託事務に準じた施策であるため指標設定困難	回						
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	23
----	--	-----	---	------	----

事業名	こども医療費助成事業	担当課	子育て支援課
-----	------------	-----	--------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり			
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。				
基本事業	1-1-(9)	子育て世帯への経済的支援				
個別計画	-					
根拠法令	裾野市こども医療費助成規則	事業期間	平成19年	～	継続	

○事業概要

目的	こどもの医療費を助成することにより、その保護者の経済的負担の軽減を図るとともに、こどもの養育と疾病の早期発見及び早期治療を促進し、もってその健やかな成長に寄与する。 <規則第1条>
内容	小学1年生から高校3年生までの児童を対象に医療費助成を実施。 助成額 : 医療費から保険給付の額を除いた額 自己負担金 : 入院無料・通院1回500円/月2回まで 助成方法 : 対象者へ受給者証を交付（現物給付方式） ※令和4年度から「特定防衛施設基金繰入金」を特定財源として算入。
課題	通院自己負担金について、県内市町村では「無料・500円/月4回・500円/毎回」のいずれかであり、月2回までは当市独自となっている。そのため、医療機関や他市町村との調整・事務の煩雑化・受給者への説明等に苦慮している。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
151,909		33,907		75,000	43,002	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 法定受託事務に準じた施策であるため指標設定困難	回						
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	24
----	--	-----	---	------	----

事業名	未熟児医療費助成事業	担当課	子育て支援課
-----	------------	-----	--------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり			
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。				
基本事業	1-1-(9)	子育て世帯への経済的支援				
個別計画	-					
根拠法令	母子保健法第20条		事業期間	平成25年（権限移譲）	～	継続

○事業概要

目的	母性並びに乳児及び幼児の健康の保持及び増進を図るため、母子保健に関する原理を明らかにするとともに、母性並びに乳児及び幼児に対する保健指導、健康診査、医療その他の措置を講じ、もって国民保健の向上に寄与する。＜法第1条＞
内容	養育医療給付事業 母子保健法第20条の規定により、市（区）町村（市町村及び特別区をいう。以下同じ。）が行う養育医療の給付のうち移送に係るものを除いたもの。 ＜未熟児養育医療費等国庫負担金第3第1項＞
課題	毎年、未熟児の出生数や入院実績が異なるため、予算規模を推測するのが難しい。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
6,110	2,500	1,250			2,360	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	法定受託事務であるため指標設定困難	回					
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	25
----	--	-----	---	------	----

事業名	ひとり親家庭等医療費助成事業	担当課	子育て支援課
-----	----------------	-----	--------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり			
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。				
基本事業	1-1-(9)	子育て世帯への経済的支援				
個別計画						
根拠法令	ひとり親家庭等医療費助成事業	事業期間	昭和55年度	～	継続	

○事業概要

目的	母子家庭等に対しその医療を受けるのに必要な費用の一部を助成することにより、母子家庭等の福祉の増進に寄与することを目的とする。
内容	20歳未満の児童を養育している母子・父子家庭等のうち所得税非課税世帯に対して、保険給付の対象となる医療費の自己負担分を助成する。 ※令和4年度分より「母子家庭等医療費助成事業」の事業名を「ひとり親家庭等医療費助成事業」に変更した。
課題	
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
6,405		3,170			3,235	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 法定受託事務に準じた施策であるため指標設定困難	回						
活動							

事業名	母子家庭等自立支援給付事業	担当課	子育て支援課
-----	---------------	-----	--------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり			
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。				
基本事業	1-1-(9)	子育て世帯への経済的支援				
個別計画						
根拠法令	裾野市母子家庭等自立支援教育訓練給付金支給事業実施要綱 裾野市母子家庭等高等職業訓練促進給付金等支給事業実施要綱	事業期間	平成20年	～	継続	

○事業概要

目的	母子家庭の母又は父子家庭の父の主体的な能力開発の取り組みを支援し、もって母子家庭等の自立の促進を図ることを目的とする。
内容	【裾野市母子家庭等自立支援教育訓練給付金事業】 児童扶養手当の支給される所得水準にあるひとり親の母又は父が、就労を促進するために指定された講座を受講した場合、受講料の一部を支給する制度 【裾野市母子家庭等高等職業訓練促進給付金等支給事業】 児童扶養手当の支給される所得水準にあるひとり親の母又は父が、就業の際に有利であり、かつ生活の安定に資する資格の取得促進を図るため、修業期間のうち一定期間について給付金を支給する制度
課題	給付金を支給後、必ずしもその資格を生かした就労をしなくても返還の必要がない。 自立のための給付金でありながら、その後も児童扶養手当の所得水準の対象者も見られる。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
3,914	2,935				979	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 給付件数	件	3	3	3	3	3	3
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	27
----	---	-----	---	------	----

事業名	ほんものどふれあう学習事業	担当課	学校教育課
-----	---------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進			
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。				
基本事業	1-2-(1)	豊かな人間性、生きる力の育成				
個別計画	-					
根拠法令	-	事業期間	H26	~	継続	

○事業概要

目的	ほんものどふれあう機会を設けることで、子どもたちの感性を豊かにし、将来への夢と希望を持って、成長するための一助とする。キャリア教育にもつながるものとなる。夢や希望を持って生活する児童生徒の数をさらに増やす。また、平和都市実現のため、子どもたちに平和を尊重する心や態度を育成する。
内容	児童・生徒が文化・芸術鑑賞したり、外部講師（トップアスリート・芸術家など）の講演を聴くなど、ほんものと触れ合う機会を設定する。また、児童・生徒が戦争の悲惨さや平和の尊さについて、講演等の体験的な学習により深く学ぶことで平和への思いを共有する。
課題	ほんものどふれあうという中での基準が明記されているわけではないので、学校ごとお金の使い道はばらばらである。子どもたちの夢や希望につながる事業と、また平和について考えるきっかけとなる事業としての位置づけを改めて確認し、各校で計画的に取り組む必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
1,020				1,020		
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 ほんものどふれあう学習	回	実施	実績	実績	実績	実績	実績
			実施	実施	実施	実施	休止
活動							

事業名	児童虐待防止推進事業	担当課	子育て支援課
-----	------------	-----	--------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。	
基本事業	1-2-(1)	豊かな人間性、生きる力の育成	
個別計画			
根拠法令	児童虐待防止法	事業期間	～

○事業概要

目的	保護者のない児童又は保護者に監護させることが不適当であると認められる児童の適切な保護を図ることを目的としている。
内容	要保護児童の適切な保護を図るために必要な情報の共有を行う 要保護児童及びその保護者に対する支援の内容を協議する 児童虐待防止、要保護児童対策等に関する意識啓発及び広報を行う
課題	虐待の相談対応件数が増加している。 長期間支援を継続しなければならないケースが増加している。 問題が複雑化しており、対応困難なケースが増えている。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
163					163	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
		実績	実績	実績	実績	実績	
活動	要保護児童地域対策協議会	回	1	1	1	1	1
活動	実務者会議・乳幼児部会	回	12	12	12	12	12

戦略	○	少子化	○	事業番号	29
----	---	-----	---	------	----

事業名	外国語教育・海外交流事業	担当課	学校教育課
-----	--------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進			
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。				
基本事業	1-2-(1)	豊かな人間性、生きる力の育成				
個別計画	-					
根拠法令	学習指導要領		事業期間	～	継続	

○事業概要

目的	学習指導要領に基づいた、適切な外国語教育を提供する。 グローバル化する社会の中、生きた英語に触れ、外国の人と接することで、コミュニケーション能力を育て、他者理解や国際理解を進める。
内容	新学習指導要領では、小学校外国語科の導入もあり、本事業の重要性は増している。さらに、第2期教育振興基本計画の施策 I-5「特色のある教育の推進」(3)外国語教育において、「生きた外国語活動を通してコミュニケーション能力を育て、世界で活躍できる市民の育成」を掲げている。小中学校の英語教育の充実に向け、質の高いALT業者をプロポーザル方式により選定する。ALT4名のうち1名をヘッドティーチャーとして直接雇用する。
課題	プロポーザルにより質の高いALT業者を選定しているが、会社の体制が整っていても実際には派遣されるALTが必ずしも質が高いわけではないことから、採用後の研修が必須となっている。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
18,309					18,309	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 ALTを含めた外国語担当者研修会		実施	実績	実績	実績	実績	実績
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	30
----	---	-----	---	------	----

事業名	ふるさと学習（シティズンシップ教育）の推進事業	担当課	学校教育課
-----	-------------------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進		
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。			
基本事業	1-2-(1)	豊かな人間性、生きる力の育成			
個別計画	-				
根拠法令	-		事業期間	~	継続

○事業概要

目的	郷土について学習したり、地域の人と関わったりすることで、郷土愛を持ち、主体的に地域の未来について考えることができる児童生徒の数を増やす。
内容	郷土読本を作成し、地域の歴史や現在の様子について学習する機会を作る。 地域住民や地域の企業と連携し、「裾野市を知る学習」や「裾野市への提言」の取組を通して、裾野の未来を考えたり自分の生き方についての学習を深めたりする機会を作る。
課題	地域の行事に参加する児童生徒は多いが、主体的に郷土の未来を考えて、住みやすい社会を創ろうと行動している児童生徒は少ない。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
478					478	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動	郷土読本の編集または活用研修	実施	実績	実績	実績	実績	実績
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	31
----	---	-----	---	------	----

事業名	平和都市への推進	担当課	行政課
-----	----------	-----	-----

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進			
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。				
基本事業	1-2-(1)	豊かな人間性、生きる力の育成				
個別計画	—					
根拠法令	—		事業期間	—		継続

○事業概要

目的	平成27年12月9日に「平和都市」を宣言し、平和都市を実現することを目的とする。
内容	市内中学校を対象に、冊子や、インターネットによるオンライン講話などを通じた、平和学習の実施を推奨する。戦争の悲惨さや平和の尊さを友人とともに体感し、平和への思いの共有を図る。
課題	友人や家庭などの身近な繋がりから始まり、平和への思いが広く市民へ伝わっていくことが重要である。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
—						
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 平和学習（2019までは平和教育代表生徒の派遣）	回	実施	実施	実施	実施	実施	実施
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	32
----	--	-----	---	------	----

事業名	児童生徒健康診断事業	担当課	学校教育課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進			
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。				
基本事業	1-2-(2)	健やかな成長の推進				
個別計画	-					
根拠法令	学校教育法、学校保健安全法	事業期間		～	継続	

○事業概要

目的	児童生徒の疾病の早期発見や学校における適切な健康管理等、児童生徒の健康の保持増進に寄与する。
内容	市内各小中学校の学校医・学校薬剤師を委嘱し、児童生徒に各種健康診断を実施する。
課題	感染症対策をしながら各種健康診断を実施する必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
22,934					22,934	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 児童生徒健康診断		実施	実施	実施	実施	実施	実施
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	33
----	--	-----	---	------	----

事業名	健康な体づくり事業	担当課	学校教育課
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進		
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。			
基本事業	1-2-(2)	健やかな成長の推進			
個別計画					
根拠法令		事業期間		～	継続

○事業概要

目的	子どもたちの健康教育の充実を図り、体力づくりを推進することを通して、健やかな成長を目指す。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校は体力アップコンテストへの参加を引き続き推奨し、運動量の確保につなげる。 ・中学校は、全国的平均を上回る結果が出ているので、部活動や保健体育の機会に健康な体づくりの意識を高める。
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校は朝運動を中止とする学校もあることから、運動量の確保が課題となる。 ・持久走種目だけは、全国平均より下回る年もあった。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
—						
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 一校一運動の実施 (中学校は部活動の充実)	校	14	14	14	14	14	14
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	34
----	--	-----	---	------	----

事業名	給食センター管理運営事業	担当課	教育総務課
-----	--------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進			
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。				
基本事業	1-2-(2)	健やかな成長の推進				
個別計画	第2期裾野市教育振興基本計画					
根拠法令	学校給食法	事業期間	～	継続		

○事業概要

目的	安全安心な学校給食の安定提供、及び学校給食を活用した食育指導の実施を目的とする。
内容	法にいう学校給食の目的を達成し、安全安心で栄養バランスの取れた給食を提供するため、給食センターの献立作成、食材等物資の購入や衛生検査及び給食センターの機能維持と受配校の受入施設の管理業務を行う。 給食を活用した食育指導を実施する。
課題	給食施設・設備の老朽化に伴い、故障等により機能停止があると、概ね2,000人の児童・生徒の給食が実施できなくなる。また、設計がひと昔前のものであるため、運用方法を工夫しながらアレルギー調理や衛生管理をしており、今後大規模改修等の検討を要する。 給食物資に関して、安全安心でかつ安価な食材の購入と地産地消の推進が求められている。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
166,409				121,991	44,418	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 給食センターの調理実施率（実施日数/予定調理日数）×100	%	100	100	100	100	100	100
活動 地場産物の利用率	%	44.9	45	45	45	45	45

戦略		少子化	○	事業番号	35
----	--	-----	---	------	----

事業名	給食センター食器入替事業	担当課	教育総務課
-----	--------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進			
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。				
基本事業	1-2-(2)	健やかな成長の推進				
個別計画	第2期裾野市教育振興基本計画					
根拠法令	学校給食法		事業期間	～	継続	

○事業概要

目的	耐用年数の過ぎた食器を、計画的に更新し、衛生を保つことを目的とする。
内容	耐用年数の過ぎた食器は、欠けや傷が多く、また樹脂であるため脆くなっている。このため、計画的に食器更新を行う。
課題	食器の傷には汚れが残留しやすく、脂肪・でんぷん質などが残ってしまう傾向があり、不衛生。また、被膜が剥がれ、樹脂が脆くなるため、異物として混入する恐れもある。しかし、数量が多く全てを更新することができないため、計画的に更新する必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
997					997	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 計画的な更新購入（更新数/計画数）	%	100	100	100	100	100	100
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	36
----	--	-----	---	------	----

事業名	給食センター調理業務委託事業	担当課	教育総務課
-----	----------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進			
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。				
基本事業	1-2-(2)	健やかな成長の推進				
個別計画	第2期裾野市教育振興基本計画					
根拠法令	学校給食法	事業期間	～	継続		

○事業概要

目的	安全安心な学校給食の安定提供を目的とする。
内容	法にいう学校給食の目的達成のため、安全安心で栄養バランスの取れた給食を安定的に供給する必要がある。調理洗浄、配送、回収、配膳、食品残滓等処分にいたる一連の業務を、民間事業者へ委託することにより、安定的な運営を図る。
課題	各事業者との連絡報告の徹底やシステム化など、最適な連携のために仕様を常に見直し、チェックを行う。事業者の選定にあたっては、事業者の指示命令系統、研修体制及び事業ノウハウが確立されているかによって質が異ならないよう、仕様を工夫する必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
74,354					74,354	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 委託業務数(4工程)	事業	2	4	4	4	4	4
活動 委託業務トラブルによる給食中止	件	0	0	0	0	0	0

事業名	自校給食校食器入替事業	担当課	教育総務課
-----	-------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進		
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。			
基本事業	1-2-(2)	健やかな成長の推進			
個別計画	第2期裾野市教育振興基本計画				
根拠法令	学校給食法		事業期間	~	継続

○事業概要

目的	耐用年数の過ぎた食器を、計画的に更新し、衛生を保つことを目的とする。
内容	耐用年数の過ぎた食器は、欠けや傷が多く、また樹脂であるため脆くなっている。このため、計画的に食器更新を行う。
課題	食器の傷には、汚れが残留しやすく、脂肪・でんぷん質などが残ってしまう傾向があり、不衛生。また、被膜が剥がれ、樹脂が脆くなるため、異物として混入する恐れもある。しかし、数量が多く全てを更新することができないため、計画的に更新する必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
1,270					1,270	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動	計画的な更新購入（更新数/計画数）	%	100	100	100	100	100
活動							
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	38
----	--	-----	---	------	----

事業名	小学校給食室管理運営事業	担当課	教育総務課
-----	--------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進			
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。				
基本事業	1-2-(2)	健やかな成長の推進				
個別計画	第2期裾野市教育振興基本計画					
根拠法令	学校給食法		事業期間	～	継続	

○事業概要

目的	安全安心な学校給食の安定提供、及び学校給食を活用した食育指導の実施を目的とする。
内容	自校給食小学校の献立作成と調理・提供、給食業務に必要な物品の購入や衛生検査及び洗浄業務と事業を維持するための給食施設・設備の管理業務、及び給食を活用した食育指導を実施する。
課題	給食施設の設計が古く、現在の施設が衛生管理基準に適さない部分を補うため、施設修繕や機器類の更新を進めつつ、今後の学校再編にあわせて建替等を計画する必要がある。 給食物資に関して、安全安心でかつ安価な食材の購入と地産地消の推進が求められている。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
170,242				144,344	25,898	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 小学校給食事業の実施率（実施回数/予定回数）×100	%	100	100	100	100	100	100
活動 地場産物の利用率	%	44.9	45	45	45	45	45

戦略	○	少子化	○	事業番号	39
----	---	-----	---	------	----

事業名	特別支援員配置事業	担当課	学校教育課
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進			
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。				
基本事業	1-2-(3)	ひとりひとりを大切にする教育の推進				
個別計画	-					
根拠法令	-	事業期間		～	継続	

○事業概要

目的	特別な支援を必要としている児童に対し、適切な支援をすることで、授業内容の理解と落ち着いた生活環境を確保する。
内容	児童の学校生活を支援する体制として、落ち着いた生活環境を確保するために特別支援員を配置する。(小学校9名)
課題	特別な支援を必要としている児童の増加に伴い、支援員の業務が増加している。特に、大規模校においては、十分な支援を受けられない状況が生まれている。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
18,326					18,326	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 特別支援員の全小学校への配置	人	実施	9 9	9 9	9 9	9 9	9 9
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	40
----	---	-----	---	------	----

事業名	不登校・問題行動等対策事業	担当課	学校教育課
-----	---------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進			
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。				
基本事業	1-2-(3)	ひとりひとりを大切にする教育の推進				
個別計画	-					
根拠法令	裾野市いじめ問題対策連絡協議会等設置条例	事業期間		～	継続	

○事業概要

目的	問題行動や、いじめ・不登校の予防・解消に向けた取組みの強化のため、各校のいじめ防止方針を定期的に見直し、ふれあい教室を含めたSCやSSWとの相談・支援体制を構築していく。
内容	<ul style="list-style-type: none"> いじめ問題対策連絡協議会の実施 いじめ防止基本方針の見直し ふれあい教室（教育支援センター）運営 ふれあい教室、SC、SSW、行政機関、医療機関との連携体制の構築
課題	<ul style="list-style-type: none"> 学校によるいじめ認知件数の差、いじめ認知のあり方 ふれあい教室の施設管理、ふれあい教室までのアクセス
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
9,094					9,094	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	いじめ問題対策連絡協議会	回	2	2	2	2	2
活動	不登校等ネットワーク会議	回	1	2	2	2	2

戦略	○	少子化	○	事業番号	41
----	---	-----	---	------	----

事業名	「学びの森」運営事業	担当課	学校教育課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進			
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。				
基本事業	1-2-(4)	学校の教育力の向上				
個別計画	-					
根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第45条	事業期間	H27	～	継続	

○事業概要

目的	学びの森を設置し、経験豊かな指導員を配置することで、教員の資質向上と支援、授業改善を図る。
内容	子どもに質の高い教育を提供していくために「学びの森」を運営する。「学びの森」では専門的な指導員を配置し、①教職員の授業力の向上及び研修体制の充実②学校と地域の連携協力の推進③児童生徒、保護者の教育相談・支援を進める。
課題	教員の年齢構成に偏りがある。そのため、ミドルリーダーを校内で育てることが難しい学校もある。今後は、若手教員の授業力を育てるとともに、学校運営や研修を支えるとともに、コミュニティ・スクールの推進支援に取り組む。
今年度の取組と成果	/
(振返り) 次年度の取組・留意点	/

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
5,024					5,024	/
補正や繰越状況						/

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 授業力向上研修	実施	実績	実施	実施	実施	実施	実施
			/	/	/	/	/
活動 教職員の課題に対応した研修	実施	実績	実施	実施	実施	実施	実施
			/	/	/	/	/

戦略	○	少子化	○	事業番号	42
----	---	-----	---	------	----

事業名	非常勤講師派遣事業	担当課	学校教育課
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進			
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。				
基本事業	1-2-(4)	学校の教育力の向上				
個別計画	-					
根拠法令	公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律	事業期間		～	継続	

○事業概要

目的	子どもたちの落ち着いた学校生活の基盤を築き、安心・安全な学校生活と授業や生徒指導の充実を図る。 支援を充実させることで、不登校児童生徒数の減少を目指す。
内容	IT等による学習支援及び児童の生活支援を行う。
課題	特別支援教育巡回相談員の後継者の確保。現在、巡回相談員は3名いるが、そのうちの2名は60歳代後半であと何年任用できるか分からない状況にある。そのため、今まで身に付けてきた知識等を次の世代に引き継げるように計画する必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
76,988					76,988	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 市講師、支援員等の全小中学校への配置		実施	実績	実績	実績	実績	実績
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	43
----	---	-----	---	------	----

事業名	小学校GIGAスクール運用事業	担当課	教育総務課
-----	-----------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進			
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。				
基本事業	1-2-(5)	時代に即した学校環境整備の充実				
個別計画	—					
根拠法令	—		事業期間	令和3年度	～	継続

○事業概要

目的	児童がこれからの社会を生きていけるよう、ICT技術活用しながら様々な人と協働して、課題を解決する力を身に付ける。
内容	令和2年度に整備したGIGAスクールの設備を運用するためのランニングコスト 小学校でのICT機器の管理、保守、ソフトウェアの更新
課題	快適な通信環境が確保されているか、教職員、児童へヒアリングする必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
52,557					52,557	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動	回	—	2	2	2	2	2
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	44
----	---	-----	---	------	----

事業名	中学校GIGAスクール運用事業	担当課	教育総務課
-----	-----------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進			
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。				
基本事業	1-2-(5)	時代に即した学校環境整備の充実				
個別計画	—					
根拠法令	—		事業期間	令和3年度	～	継続

○事業概要

目的	生徒がこれからの社会を生きていけるよう、ICT技術を活用しながら様々な人と協働して、課題を解決する力を身に付ける。
内容	令和2年度に整備したGIGAスクールの設備を運用するためのランニングコスト 中学校でのICT機器の管理、保守、ソフトウェアの更新
課題	快適な通信環境が確保されているか、教職員、生徒へヒアリングする必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
25,875					25,875	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動	回	—	2	2	2	2	2
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	45
----	---	-----	---	------	----

事業名	小学校管理運営事業	担当課	教育総務課
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進			
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。				
基本事業	1-2-(5)	時代に即した学校環境整備の充実				
個別計画	—					
根拠法令	—		事業期間	令和3年度	～	継続

○事業概要

目的	小学校施設の経年劣化による施設の維持補修等の管理をはじめ、学習環境の向上対策を進めるの維持管理をする。
内容	小学校校舎の光熱水費、維持修繕費、校務パソコン管理委託等
課題	校舎老朽化に伴い大規模な修繕が必要となっている。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
213,712	90		17,400	7,228	188,994	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 小学校施設の空気調和設備設置率 (特別教室)	%	14	14	24	33	43	57
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	46
----	---	-----	---	------	----

事業名	中学校管理運営事業	担当課	教育総務課
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進			
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。				
基本事業	1-2-(5)	時代に即した学校環境整備の充実				
個別計画	—					
根拠法令	—		事業期間	令和3年度	～	継続

○事業概要

目的	中学校施設の経年劣化による施設の維持補修等の管理をはじめ、学習環境の向上対策を進めるの維持管理をする。
内容	中学校校舎の光熱水費、維持修繕費
課題	校舎老朽化に伴い大規模な修繕が必要となっている。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
108,529	60		25,900	5,695	76,874	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	
活動	小学校施設の空気調和設備設置率(特別教室)	%	7	7	15	22	32	41
活動								

戦略	○	少子化	○	事業番号	47
----	---	-----	---	------	----

事業名	学校適正規模・適正配置検討事業	担当課	教育総務課
-----	-----------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進			
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。				
基本事業	1-2-(5)	時代に即した学校環境整備の充実				
個別計画	—					
根拠法令	—		事業期間	令和3年度	～	継続

○事業概要

目的	児童生徒の変動と学校施設の老朽化の課題に対して、望ましい教育環境の実現を図る。
内容	地域や児童生徒の保護者に対し説明会や意見交換会を行い、審議会を経て学校教育施設再編基本計画を策定する。
課題	財政面も考慮しつつ学校だけでなく教育施設、あるいは全市公共施設と連携した計画とする必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
312					312	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動	教育施設等再編計画検討委員会の開催	回	—	3	3	3	3
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	48
----	--	-----	---	------	----

事業名	コミュニティ・スクール推進事業	担当課	学校教育課
-----	-----------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進			
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。				
基本事業	1-2-(6)	地域とともにある学校づくり				
個別計画	-					
根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律	事業期間	R3	～	継続	

○事業概要

目的	学校と地域住民が連携・協働して学校運営に取り組むことで、子供や学校が抱える課題の解決、よりよい学習環境の提供、教職員の多忙化解消、学校を核とした地域ネットワークの形成等を期待するもの。
内容	子どもたちの豊かな成長のために、学校・家庭・地域による「地域とともにある学校づくり」を推進し、小中学校にコミュニティ・スクールを導入する。
課題	コミュニティ・スクールの導入により、学校と地域との連絡調整に係る教職員の業務の増加が懸念される。また、地域住民への情報提供や理念の共有が重要となる。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
6,342					6,342	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 小中学校のコミュニティ・スクール導入校	校	0	3 /	14 /	14 /	14 /	14 /
活動			/	/	/	/	/

戦略		少子化	○	事業番号	49
----	--	-----	---	------	----

事業名	しずおか寺子屋創出事業	担当課	学校教育課
-----	-------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進			
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。				
基本事業	1-2-(6)	地域とともにある学校づくり				
個別計画	-					
根拠法令	-	事業期間	H26	~	継続	

○事業概要

目的	多くの児童・生徒を対象に、個別の学習支援をし、学習習慣の定着を目指す。また、地域の人材を活用することで、地域の教育力を上げるとともに、開かれた学校を築く。
内容	自主的な学習や補充学習を希望する児童生徒のために、放課後や夏休みなどに学習支援員を配置し、きめ細やかな学習支援体制をつくる。
課題	できるだけ多くの学習支援員を配置したいが、なかなか集まらない。特に大学生の活用を推進したいが、地域に住んでいる大学生が少なく、人数が増えていない。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
1,134	378	378			378	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 「すそのん寺子屋」による学習支援		なし	実施	実施	実施	実施	実施
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	50
----	--	-----	---	------	----

事業名	地域学校協働本部事業	担当課	学校教育課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進			
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。				
基本事業	1-2-(6)	地域とともにある学校づくり				
個別計画	-					
根拠法令	社会教育法	事業期間	—	～	継続	

○事業概要

目的	地域全体で子供たちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働する。
内容	様々な学校支援活動（授業支援、環境整備等）や地域における体験活動など
課題	現在は学校が主となって本事業を運営している。目的や内容から運営の主体を段階的に社会教育に移行していきたい。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
1,320	440	440			440	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 地域の教育力、人材を積極的に活用した授業や活動を行っている。	%	—	70	75	80	85	90
活動							

戦略		少子化		事業番号	51
----	--	-----	--	------	----

事業名	生涯学習情報発信事業	担当課	生涯学習課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち
	施策の柱	1-3	ライフステージに合わせた生涯学習の充実
	ありたい姿	世代に応じた学習機会の提供により、自ら学習をし活躍する市民が増えています。	
基本事業	1-3-(1)	学習環境の充実	
個別計画	第2期裾野市教育振興基本計画		
根拠法令		事業期間	～

○事業概要

目的	人生をより豊かなものとするために、生涯にわたって自らの能力を高める生涯学習活動を推進するため、市民に対して広く生涯学習情報を発信する。
内容	生涯学習情報誌「for you」（年1回）、生涯学習情報紙「to you」（年3回程度）を作成し、市公式ウェブサイト等を通じて広く市民に対して情報発信をする。
課題	広く市民に情報がいきわたるよう、情報発信の仕方を工夫していく必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
—						
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動	生涯学習に関する情報提供の回数	回	4	4	4	4	4
活動							

戦略		少子化		事業番号	52
----	--	-----	--	------	----

事業名	成人教育事業	担当課	生涯学習課
-----	--------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち
	施策の柱	1-3	ライフステージに合わせた生涯学習の充実
	ありたい姿	世代に応じた学習機会の提供により、自ら学習をし活躍する市民が増えています。	
基本事業	1-3-(2)	学習機会の充実	
個別計画	第2期裾野市教育振興基本計画		
根拠法令		事業期間	～ 継続

○事業概要

目的	人生をより豊かなものとするために、生涯にわたって自らの能力を高める生涯学習を充実し、学びの成果を適切に活かし活躍できる状態を目指す。
内容	寿大学の開講、市民文芸誌の刊行、成人向け講座など、学習活動を支援する。また、成人教育関係団体の活動支援と事業費補助を行う。
課題	地域課題や社会的課題を自ら課題解決できる人材の育成が求められている。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
1,729				21	1,708	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 生涯学習人材登録制度「身近な先生」の登録者数	人	73	74	75	76	77	78
活動							

戦略		少子化		事業番号	53
----	--	-----	--	------	----

事業名	公民館運営事業（講座運営事業）	担当課	鈴木図書館
-----	-----------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-3	ライフステージに合わせた生涯学習の充実			
	ありたい姿	世代に応じた学習機会の提供により、自ら学習をし活躍する市民が増えています。				
基本事業	1-3-(3)	公民館活動の充実				
個別計画	裾野市教育振興基本計画					
根拠法令	社会教育法		事業期間		～	継続

○事業概要

目的	公民館講座を企画運営し、市民の教養向上や知識涵養の一助とする。
内容	通年講座や特別講座を開催する。
課題	学習発表機会の創出、自主的な学習活動の勧奨、新規講座生の獲得
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
664				588	76	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 公民館講座参加者延べ人数	人	2,685	2,720	2,740	2,760	2,780	2,800
活動							

戦略		少子化		事業番号	54
----	--	-----	--	------	----

事業名	公民館管理事業	担当課	鈴木図書館
-----	---------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-3	ライフステージに合わせた生涯学習の充実			
	ありたい姿	世代に応じた学習機会の提供により、自ら学習をし活躍する市民が増えています。				
基本事業	1-3-(3)	公民館活動の充実				
個別計画	裾野市教育振興基本計画					
根拠法令	-		事業期間	~		継続

○事業概要

目的	市民の学びや集いの場の活動拠点として利用。
内容	公民館事業の情報発信を積極的に行い利用促進を図る。
課題	需要の少ない時間帯の活用
今年度の 取組と成果	
(振返り) 次年度の取 組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
7,639				415	7,224	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 東西公民館・東地区コミュニティ センター利用者数	人	25,258	26,800	27,600	28,400	29,200	30,000
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	55
----	--	-----	---	------	----

事業名	青少年教育事業	担当課	生涯学習課
-----	---------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-3	ライフステージに合わせた生涯学習の充実			
	ありたい姿	世代に応じた学習機会の提供により、自ら学習をし活躍する市民が増えています。				
基本事業	1-3-(4)	青少年の育成支援				
個別計画	第2期裾野市教育振興基本計画					
根拠法令	—		事業期間	～		継続

○事業概要

目的	学校や家庭、地域との連携のもと、青少年が健全かつ安全に過ごせる環境を整備することにより、地域社会に貢献していくことのできる青少年の育成を目指す。
内容	市子ども会育成連絡協議会、ボーイスカウト・ガールスカウト、裾野わんぱく遊び塾などの青少年教育に関わる団体の指導・助言・事務の補助、20歳祝賀事業、わたしの主張大会等の開催を行う。
課題	青少年の育成のために行われる青少年育成活動の育成者を増やすため、青少年育成関係団体や団体活動の運営に携わる青年層の支援も必要である。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
3,034				103	2,931	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	
活動	青少年健全育成に関わる活動団体	団体	10	11	12	13	14	15

戦略		少子化	○	事業番号	56
----	--	-----	---	------	----

事業名	青少年補導事業	担当課	生涯学習課
-----	---------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-3	ライフステージに合わせた生涯学習の充実			
	ありたい姿	世代に応じた学習機会の提供により、自ら学習をし活躍する市民が増えています。				
基本事業	1-3-(4)	青少年の育成支援				
個別計画	第2期裾野市教育振興基本計画					
根拠法令	-		事業期間	~	継続	

○事業概要

目的	青少年の健全育成を期し、その非行防止に必要な業務を行なう。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年への街頭補導（声掛け運動） ・市内のコンビニやゲームセンター等への立入調査活動（有害雑誌の販売状況、入場制限等の確認） ・静岡県教育委員会が推進する「地域の青少年声掛け運動」への参加
課題	補導員の高齢化が進み、青少年とのジェネレーションギャップから適切な声掛けが難しい。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
799					799	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標	
活動	補導員の延参加人数	人	431	440	450	460	470	480

戦略		少子化	○	事業番号	57
----	--	-----	---	------	----

事業名	家庭教育事業	担当課	生涯学習課
-----	--------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち
	施策の柱	1-3	ライフステージに合わせた生涯学習の充実
	ありたい姿	世代に応じた学習機会の提供により、自ら学習をし活躍する市民が増えています。	
基本事業	1-3-(5)	育成主体への支援	
個別計画	第2期裾野市教育振興基本計画		
根拠法令		事業期間	～ 継続

○事業概要

目的	家庭教育に関する情報や学習する機会の提供を目的とする。
内容	地域学校協働活動のなかで、家庭教育支援員による家庭教育講座等を開催する。
課題	地域学校協働本部と連携しての活動が求められるが、十分な体制ができていない。
今年度の 取組と成 果	
(振返り) 次年度の 取組・留 意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
46		26			20	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 家庭教育講座等の参加者数	人	254	294	334	374	414	454
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	58
----	---	-----	---	------	----

事業名	ヘルシーパーク裾野管理運営	担当課	健康推進課
-----	---------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-4	こころとからだの健康づくりの推進		
	ありたい姿	市民が自身の健康に関心を持ち、自分に合った健康づくりを実践しています。			
基本事業	1-4-(1)	健康意識の啓発			
個別計画					
根拠法令		事業期間		～	継続

○事業概要

目的	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理による効率的な管理運営 公共施設の計画的な保全
内容	<ul style="list-style-type: none"> 地方自治法に基づき、指定管理事業者を新たに選定し、民間事業者の事業計画に基づき、施設の効率的な運営を実施する。 50万円超の事案については市による修繕実施を行い、施設保全を共同実施している。
課題	施設設備の老朽化、温泉質に伴う設備の消耗が激しいことによる修繕費の増加 新たな指定管理者の選定までの間、直営となることによる支出の増額
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
39,323					39,323	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 施設利用者数	人	194,266	200,000	100,000	200,000	200,000	200,000
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	59
----	---	-----	---	------	----

事業名	健康増進プラン普及啓発事業	担当課	健康推進課
-----	---------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-4	こころとからだの健康づくりの推進		
	ありたい姿	市民が自身の健康に関心を持ち、自分に合った健康づくりを実践しています。			
基本事業	1-4-(1)	健康意識の啓発			
個別計画	第2次すその健康増進プラン				
根拠法令	健康増進法	事業期間	～	継続	

○事業概要

目的	市民一人ひとりが健康づくりに主体的に取り組むという意識を持ち、家庭・地域・関係機関・関係団体が一体となり健康づくりを行い、市民が生涯を健康で暮らせることを推進する。
内容	令和2年度に策定した第2次すその健康増進プランに基づき、健康づくり事業を推進する。健康管理については健康マイレージ事業、運動については寄り道ウォーキング、活動量計活用事業、初心者のための体操教室を行う。その他にも教室・健診・出前講座・地区組織との活動、関係機関との連携会議の実施等を行い、様々な分野の健康づくりを推進する。
課題	参加者の固定化、効果的な内容の実施、地区組織の高齢化・人数の減少等
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
244					244	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	すその健康増進プラン・食育担当者会議、食育ネットワーク会議	回	3	3	3	3	3
活動	食育ネットワーク会議	回	1	1	1	1	1

戦略		少子化	○	事業番号	60
----	--	-----	---	------	----

事業名	精神保健事業	担当課	健康推進課
-----	--------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-4	こころとからだの健康づくりの推進		
	ありたい姿	市民が自身の健康に関心を持ち、自分に合った健康づくりを実践しています。			
基本事業	1-4-(2)	健康づくりプログラムの充実			
個別計画	第2次すその健康増進プラン、第2次いのち支える裾野市自殺総合対策計画				
根拠法令	精神保健福祉法、自殺対策基本法	事業期間		～	継続

○事業概要

目的	精神保健に関する知識の普及や相談窓口を設置することで、こころの健康づくりに関する意識・知識の向上を図る。また、自殺によるかけがえのない命を無くすことがないようにする。
内容	こころに悩みを抱えた時の相談窓口として電話・窓口相談やこころの健康相談を行う。不安やストレスへの対処方法を学ぶために市内小中学校でのSOSの出し方教室の開催や、裾野こころのボランティアの会の協力により広く精神保健に関する知識を広める。
課題	不安やストレスは目に見えにくいことから、真のニーズがつかみにくい現状がある。様々な対象者に相談窓口の周知ができるような工夫が必要。裾野市は高齢者の自殺率が高い傾向がある。地域に埋もれてしまいがちな高齢者に支援の手が届きにくい現状がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
509		242			267	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動	こころの健康相談	回	16	16	16	16	16
活動	こころの健康相談カードの配架店舗数	箇所	55	55	55	55	55

戦略		少子化		事業番号	61
----	--	-----	--	------	----

事業名	各種予防接種事業	担当課	健康推進課
-----	----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-4	こころとからだの健康づくりの推進			
	ありたい姿	市民が自身の健康に関心を持ち、自分に合った健康づくりを実践しています。				
基本事業	1-4-(3)	疾病予防・重症化予防の推進				
個別計画	第2次すその健康増進プラン					
根拠法令	健康増進法	事業期間		～	継続	

○事業概要

目的	予防接種を受けることで、重篤な疾病の予防と重症化を防ぐことができる。
内容	乳幼児定期個別接種及び高齢者肺炎球菌予防接種（定期・行政措置）、高齢者インフルエンザ予防接種、風しん抗体検査及び予防接種における費用を公費負担する。
課題	適正な時期に適正な方法で接種できるよう周知が必要である。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
184,344	2,429			86,140	95,775	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動	乳幼児定期予防接種接種率	%	97.6	100	100	100	100
活動							

戦略		少子化		事業番号	62
----	--	-----	--	------	----

事業名	成人各種検診事業	担当課	健康推進課
-----	----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-4	こころとからだの健康づくりの推進		
	ありたい姿	市民が自身の健康に関心を持ち、自分に合った健康づくりを実践しています。			
基本事業	1-4-(3)	疾病予防・重症化予防の推進			
個別計画	第2次すその健康増進プラン				
根拠法令	健康増進法	事業期間		～	継続

○事業概要

目的	がんやその他の疾病の早期発見、早期治療を目的とする。 また、がん発病・発症後はQOLの向上のため在宅支援や医療用補整具等の購入支援を行う。
内容	①成人健康診査（胃・肺・大腸・乳・子宮・前立腺の各種がん検診並びに肝炎ウイルス検診）を沼津医師会及び各医療機関へ委託し実施する。 ②がん患者等支援事業（妊孕性温存治療支援・医療用補整具購入支援・在宅療養生活支援）を実施する。 ③成人歯周疾患検診を駿東歯科医師会裾野市支部、長泉町支部、清水町支部に委託し実施する。 ④沼津医師会補助金事業として、保健事業及び医療環境の充実を図るため、一般社団法人沼津医師会の実施する事業に対し補助金を交付する。
課題	受診率の向上及び制度周知を目的としたさらなる啓発活動が必要である。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
227,590	88	3,641		12,367	211,494	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動	成人歯周疾患検診受診率	%	9	10	10	10	10
活動							

戦略		少子化		事業番号	63
----	--	-----	--	------	----

事業名	健康づくり推進事業	担当課	健康推進課
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-4	こころとからだの健康づくりの推進			
	ありたい姿	市民が自身の健康に関心を持ち、自分に合った健康づくりを実践しています。				
基本事業	1-4-(4)	市民参加の体制づくり				
個別計画	第2次すその健康増進プラン、第3次裾野市食育推進計画					
根拠法令	健康増進法		事業期間	～	継続	

○事業概要

目的	来所による健康相談や家庭訪問、健康教育などを通して自身の健康づくりに対する意識・知識の向上を図り、自ら行動・実践できる人を増やす。健康づくりを続けていくことで生活習慣病の予防や重症化の予防を図り、医療費の削減や健康寿命を延ばすことを目的とする。
内容	成人健康相談、成人食事健康相談、家庭訪問では、受診勧奨や健診結果を踏まえた食生活・運動指導等を行う。健康教育では、寄り道試食会や出前講座を開催し、家庭でできる健康づくりの啓発を行う。また、従来の方法だけでなく、静岡県と連携し、身近な人からの口コミを活用した健幸アンバサダー事業を実施する。講座を修了したアンバサダーに対して県から提供されるちらしを定期的に送付し、身近な方への配布を依頼する。実施にあたっては、食生活健康推進会などのボランティアと連携して行う。
課題	健康づくりに関する情報は過大な状況であり、市民の関心は世の中の流行に左右されることが多い。その中から自分に合った方法を取捨選択し、実践できる力を身に着けるために、正しい情報を市民の目に届きやすい方法で周知する必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
520		38		28	454	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 寄り道試食会開催数	回	10	10	10	10	10	10
活動 成人訪問実施延べ数	人	63	65	65	65	65	65

戦略		少子化	○	事業番号	64
----	--	-----	---	------	----

事業名	市民スポーツ振興事業	担当課	生涯学習課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-5	スポーツ・文化・芸術に親しむ環境づくり			
	ありたい姿	市民ひとりひとりがスポーツ・文化・芸術に親しんでいます。				
基本事業	1-5-(1)	生涯スポーツの推進				
個別計画	第2期裾野市スポーツ推進計画					
根拠法令	スポーツ基本法		事業期間		～	継続

○事業概要

目的	市民のスポーツ参加意欲の高揚のため、スポーツに市民一人一人が親しむことができる環境づくりを目指す。
内容	市民の健康増進や競技振興のため、市民・市内スポーツ団体の活動やスポーツをする環境を整えるための支援をする。
課題	市民が主体的に参画する地域のスポーツ環境を整備するため、各競技団体や各種団体が行う事業活動に支援を行う必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
9,723				32	9,691	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
			目標	目標	目標	目標	目標	
			実績	実績	実績	実績	実績	
活動	スポーツ教室の講座数	講座	53	60	60	60	60	60
活動								

戦略		少子化	○	事業番号	65
----	--	-----	---	------	----

事業名	生涯スポーツ推進事業	担当課	生涯学習課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-5	スポーツ・文化・芸術に親しむ環境づくり			
	ありたい姿	市民ひとりひとりがスポーツ・文化・芸術に親しんでいます。				
基本事業	1-5-(1)	生涯スポーツの推進				
個別計画	第2期裾野市スポーツ推進計画					
根拠法令	スポーツ基本法		事業期間		～	継続

○事業概要

目的	市民のスポーツ参加意欲の高揚のため、スポーツに市民一人一人が親しむことができる環境づくりを目指す。
内容	年齢性別や障がいの有無、支援の程度にかかわらず、誰もがスポーツを楽しむことができるよう、スポーツ教室の開催等とともに、市民のスポーツ参加意欲の高揚を図り、市民の自発的なスポーツ活動の育成や関係諸団体への支援を行う。
課題	市民の生きがいがづくりや健康・体力づくりのためには、いつでも、どこでも、誰もが様々な運動、スポーツや健康づくりに親しめる環境づくりが重要である。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
423				100	323	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 市民スポーツ教室の実施回数	回	103	100	100	100	100	100
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	66
----	--	-----	---	------	----

事業名	スポーツ施設管理運営事業	担当課	生涯学習課
-----	--------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-5	スポーツ・文化・芸術に親しむ環境づくり		
	ありたい姿	市民ひとりひとりがスポーツ・文化・芸術に親しんでいます。			
基本事業	1-5-(2)	スポーツ関連施設の整備・充実			
個別計画	第2期スポーツ推進計画				
根拠法令		事業期間		～	継続

○事業概要

目的	市内の公共スポーツ施設を積極的に活用し、スポーツ教室やイベント、人材育成を通じて市民のスポーツ活動の支援を行い、すべての市民が、世代や障がいの有無にかかわらず、スポーツに親しめる環境の創出を目指す。
内容	各スポーツ施設の整備について、様々な年代のあらゆる市民がスポーツに対する興味や関心をもち、多様な競技に親しめるよう、指定管理者と連携し関連施設の整備・充実を図る。
課題	老朽化の進む既存スポーツ施設の計画的な整備・改修、長寿命化を実施し、施設利用者の安全を確保する。 指定管理者制度により民間のノウハウを生かし、施設の利便性向上を図る。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
152,009				345	151,664	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標	
			実績	実績	実績	実績	実績	
活動	スポーツ施設の年間延べ利用者数	人	314,069	318,000	321,000	324,000	327,000	330,000
活動								

戦略		少子化	○	事業番号	67
----	--	-----	---	------	----

事業名	学校体育施設開放事業	担当課	生涯学習課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-5	スポーツ・文化・芸術に親しむ環境づくり			
	ありたい姿	市民ひとりひとりがスポーツ・文化・芸術に親しんでいます。				
基本事業	1-5-(2)	スポーツ関連施設の整備・充実				
個別計画	第2期裾野市スポーツ推進計画					
根拠法令	スポーツ基本法		事業期間	～	継続	

○事業概要

目的	学校体育施設開放事業により、既存の施設を有効活用し、広く市民にスポーツに親しむ機会を提供する。
内容	市内小中学校の運動場と体育館を、地域の身近なスポーツ施設として開放し、地域スポーツ活動に必要な備品の整備や消耗品の購入等、施設の機能充実を図る。
課題	既存の学校体育施設を有効活用し、誰もが利用しやすい運営体制の整備に取り組む必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
2,547				2,220	327	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標	
			実績	実績	実績	実績	実績	
活動	学校体育施設開放事業の年間延べ利用者数	人	110,703	112,000	114,000	116,000	118,000	120,000
活動								

戦略	○	少子化		事業番号	68
----	---	-----	--	------	----

事業名	富士山巡礼路調査事業	担当課	生涯学習課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-5	スポーツ・文化・芸術に親しむ環境づくり			
	ありたい姿	市民ひとりひとりがスポーツ・文化・芸術に親しんでいます。				
基本事業	1-5-(3)	文化財や文化活動の保存・保護				
個別計画	—					
根拠法令	文化財保護法		事業期間	R3	～	R6

○事業概要

目的	ユネスコ世界遺産委員会より勧告されている巡礼路調査を行い、巡礼路の経路を通じて構成資産間の関係性・つながりを認識・理解できるようにする。
内容	静岡県、御殿場市との共同調査とし、古文書・絵図等の調査・分析や道路遺構の現地調査・測量等を行い、成果を系統的に取りまとめる。
課題	ユネスコ世界遺産委員会より巡礼路調査を実施するよう勧告がされているが実施できていない。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
840					840	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
活動 調査報告書の発行	回	—	実績	実績	実績	実績	実績
			調査	調査	調査	発行	周知
活動							

事業名	文化財維持保存事業	担当課	生涯学習課
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-5	スポーツ・文化・芸術に親しむ環境づくり			
	ありたい姿	市民ひとりひとりがスポーツ・文化・芸術に親しんでいます。				
基本事業	1-5-(3)	文化財や文化活動の保存・保護				
個別計画	教育振興基本計画					
根拠法令	文化財保護法		事業期間		～	継続

○事業概要

目的	市内の貴重な文化財や伝統文化を保護・継承し、郷土愛を醸成するため、郷土の誇りである各種文化財について適正な管理を行う。
内容	修繕・保守管理を行い文化財を保護・継承していく。
課題	旧植松家住宅の耐震対策が必要である。 柏木屋敷の利用状況と文化財的価値を勘案し、適切な管理が必要である。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
820					820	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	文化財パトロール回数	回	0	2	2	2	2
活動							

戦略	○	少子化		事業番号	70
----	---	-----	--	------	----

事業名	文化財情報発信事業	担当課	生涯学習課
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-5	スポーツ・文化・芸術に親しむ環境づくり		
	ありたい姿	市民ひとりひとりがスポーツ・文化・芸術に親しんでいます。			
基本事業	1-5-(3)	文化財や文化活動の保存・保護			
個別計画	教育振興基本計画				
根拠法令	文化財保護法		事業期間	～	継続

○事業概要

目的	市内の貴重な文化財や伝統文化に対する興味関心を喚起するため、文化財に関する情報発信を行う。
内容	文化財に関する各種展示や講座、刊行物を発行し、市民に対し文化財の情報を分かりやすく伝える。
課題	展示内容のマンネリ化や会場の固定化により来客数が頭打ちになっている。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
117					117	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動	展示・イベントの回数	回	6	7	8	8	8
活動							

戦略		少子化		事業番号	71
----	--	-----	--	------	----

事業名	裾野吹奏楽フェスティバル事業	担当課	生涯学習課
-----	----------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-5	スポーツ・文化・芸術に親しむ環境づくり			
	ありたい姿	市民ひとりひとりがスポーツ・文化・芸術に親しんでいます。				
基本事業	1-5-(4)	文化活動の振興				
個別計画	裾野市教育振興基本計画					
根拠法令	—		事業期間	平成30年度	～	継続

○事業概要

目的	市内の小学校・中学校・高等学校で吹奏楽に携わる児童生徒へ、市民文化センターでの発表の場を設けることにより、文化芸術に関わる機会を提供する。また演奏を聴きに来る市民に、音楽に触れる機会を提供するとともに、公共ホールの利用、活性化につなげる。
内容	裾野ライオンズクラブとの共催事業として市内小学校、中学校、高等学校の吹奏楽クラブ、吹奏楽による演奏会を実施する。
課題	市内の吹奏楽部が一堂に会する機会であるが、学校同士が交流できる仕組みにはなっていない。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
474				474		
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 吹奏楽フェスティバル来場者数	人	中止	400	425	450	475	500
活動							

戦略		少子化		事業番号	72
----	--	-----	--	------	----

事業名	文化芸術大会等奨励事業	担当課	生涯学習課
-----	-------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-5	スポーツ・文化・芸術に親しむ環境づくり			
	ありたい姿	市民ひとりひとりがスポーツ・文化・芸術に親しんでいます。				
基本事業	1-5-(4)	文化活動の振興				
個別計画	裾野市教育振興基本計画					
根拠法令	—		事業期間	令和3年度	～	継続

○事業概要

目的	文化芸術活動のサポートを行い文化芸術活動への興味を持たせる。
内容	文化芸術活動で全国大会等へ参加する団体・個人に対し奨励金を交付する。
課題	本年度開始事業であり制度周知が必要である。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
200					200	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 補助回数	回	0	3	3	3	3	3
活動							

戦略		少子化		事業番号	73
----	--	-----	--	------	----

事業名	市民芸術祭事業	担当課	生涯学習課
-----	---------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-5	スポーツ・文化・芸術に親しむ環境づくり			
	ありたい姿	市民ひとりひとりがスポーツ・文化・芸術に親しんでいます。				
基本事業	1-5-(4)	文化活動の振興				
個別計画	裾野市教育振興基本計画					
根拠法令	—		事業期間	昭和48年度	～	継続

○事業概要

目的	裾野市内で活動している創作活動者の情報発信の場として芸術祭を開催する、また多くの市民が芸術・芸能・文化に触れる機会を提供することで、芸術・芸能・文化の創造と進展に寄与する。
内容	裾野市文化協会と連携し、裾野市民芸術祭を開催する。
課題	来場者数及び参加者数が年々減少しているため、増やすための工夫が必要である。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
150					150	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 市民芸術祭来場者数	人	6,316	6,300	6,300	6,400	6,400	6,400
活動 市民芸術祭参加者数	人	1,659	1,700	1,700	1,700	1,700	1,700

戦略		少子化		事業番号	74
----	--	-----	--	------	----

事業名	子育てライブラリー事業	担当課	鈴木図書館
-----	-------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-5	スポーツ・文化・芸術に親しむ環境づくり			
	ありたい姿	市民ひとりひとりがスポーツ・文化・芸術に親しんでいます。				
基本事業	1-5-(5)	図書館サービスの充実				
個別計画	裾野市教育振興基本計画					
根拠法令		事業期間	継続	～	継続	

○事業概要

目的	6か月児と保護者（ファーストブック）を対象に絵本をプレゼントし、家庭での読みきかせの環境づくり、読書習慣形成を支援する。
内容	対象者にはがきで通知し図書館に来館してもらい、絵本等を手渡す。 実際に、乳幼児の前で絵本を開いて読んであげることで、絵本を楽しめることを保護者に実感してもらう。
課題	参加率（配布率）の向上
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
529					529	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
			目標	目標	目標	目標	目標	
			実績	実績	実績	実績	実績	
活動	ファーストブック参加率	%	74	75	78	80	83	85

戦略		少子化		事業番号	75
----	--	-----	--	------	----

事業名	親子読書推進子育て支援事業	担当課	鈴木図書館
-----	---------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-5	スポーツ・文化・芸術に親しむ環境づくり			
	ありたい姿	市民ひとりひとりがスポーツ・文化・芸術に親しんでいます。				
基本事業	1-5-(5)	図書館サービスの充実				
個別計画	裾野市教育振興基本計画					
根拠法令		事業期間	継続	～	継続	

○事業概要

目的	読み聞かせ等の各種イベントを通じ、親子の読書推進を図り子育てを支援する。
内容	年間数十回のおはなし会等の読み聞かせイベントや、親子手作り教室や職業体験等を行う。
課題	需要が高いイベントの定員数拡張
今年度の 取組と成果	
(振返り) 次年度の取 組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
225					225	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 読み聞かせイベントの参加者数	人	1,037	1,100	1,200	1,250	1,300	1,350
活動							

戦略		少子化		事業番号	76
----	--	-----	--	------	----

事業名	図書館クラブ運営事業	担当課	鈴木図書館
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-5	スポーツ・文化・芸術に親しむ環境づくり			
	ありたい姿	市民ひとりひとりがスポーツ・文化・芸術に親しんでいます。				
基本事業	1-5-(5)	図書館サービスの充実				
個別計画	裾野市教育振興基本計画					
根拠法令		事業期間	継続	～	継続	

○事業概要

目的	図書館クラブを運営し、市民の教養向上、知識涵養の一助とする。
内容	図書館クラブは茶道、俳句、短歌、美術、古文書学習を行う。
課題	学習発表機会の創出、自主的な学習活動の勧奨、新規講座生の獲得
今年度の 取組と成果	
(振返り) 次年度の取 組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
153					153	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 図書館クラブの参加者数	人	778	800	800	830	830	850
活動							

戦略		少子化		事業番号	77
----	--	-----	--	------	----

事業名	図書館施設管理事業	担当課	鈴木図書館
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-5	スポーツ・文化・芸術に親しむ環境づくり			
	ありたい姿	市民ひとりひとりがスポーツ・文化・芸術に親しんでいます。				
基本事業	1-5-(5)	図書館サービスの充実				
個別計画	裾野市教育振興基本計画					
根拠法令		事業期間	継続	～	継続	

○事業概要

目的	市民に親しまれる図書館、安心安全に利用してもらえる図書館を目指す。
内容	<ul style="list-style-type: none"> 幅広いニーズに応えられる資料を収集、配架貸出する。 各種点検作業及び修繕を行う。
課題	施設、設備の経年劣化への対応
今年度の 取組と成果	
(振返り) 次年度の取 組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
40,271				266	40,005	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 図書館入館者数	人	125,670	126,500	127,500	128,500	129,500	130,000
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	78
----	---	-----	---	------	----

事業名	男女共同参画推進事業	担当課	コミュニティ課
-----	------------	-----	---------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-6	多様性を尊重した共生社会の形成		
	ありたい姿	自らの意思によって多様なライフスタイルが選択でき、市民が活躍しています。			
基本事業	1-6-(1)	男女共同参画の推進			
個別計画	裾野市男女共同参画プラン はじめのいっぽⅢ				
根拠法令		事業期間		～	

○事業概要

目的	あらゆる場面において男女がともに責任をもって関わっていけるよう、環境を整備する。
内容	職業意識として男女の性別や職業への固定観念にとらわれず、将来の夢としてどんな職業につきたいか考える機会を設ける。 性別・年齢にとらわれず個人の能力を發揮できる多様性のある社会を目指し啓発事業を実施する。
課題	性別や職業への固定観念にとらわれない考え方を社会全体に浸透していく必要がある。
今年度の 取組と成果	
(振返り) 次年度の取 組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
115					115	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 職業講話	回	1	1	1	1	1	1
活動 男女共同参画推進講座	回	0	0	1	1	1	1

戦略		少子化		事業番号	79
----	--	-----	--	------	----

事業名	国際交流推進事業	担当課	コミュニティ課
-----	----------	-----	---------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-6	多様性を尊重した共生社会の形成			
	ありたい姿	自らの意思によって多様なライフスタイルが選択でき、市民が活躍しています。				
基本事業	1-6-(2)	多文化共生の推進				
個別計画						
根拠法令		事業期間		～		

○事業概要

目的	国際交流を通じ、市民に世界の文化に触れる機会を提供する。 在住外国人の生活環境の向上を図り、社会参画を促す。
内容	姉妹都市であるフランクストン市との交流事業を行うほか、国際感覚を高めることに寄与する事業、取組みに対し支援を行う。 外国人を対象とした外国人相談、日本語教室を開催する。
課題	外国人相談は、多言語に対応できる相談員の確保が難しくなっている。 フランクストン市との交流事業は海外友好協会が主に担っているが、次世代の担い手が不足している。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
3,267				2,650	617	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 日本語教室延べ参加者	人	424	430	435	440	445	450
活動 外国人相談の開催回数	回	50	45	45	45	45	45

戦略		少子化		事業番号	80
----	--	-----	--	------	----

事業名	海外短期派遣事業	担当課	コミュニティ課
-----	----------	-----	---------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-6	多様性を尊重した共生社会の形成			
	ありたい姿	自らの意思によって多様なライフスタイルが選択でき、市民が活躍しています。				
基本事業	1-6-(2)	多文化共生の推進				
個別計画						
根拠法令		事業期間		～		

○事業概要

目的	フランクストンに行き、通学やホームステイを通じてオーストラリアの人々の生活や文化に触れ、国際感覚を身につけることを目的とする。
内容	海外友好協会が主催する、姉妹都市フランクストン市への短期研修参加者に対し、補助を実施する。
課題	新型コロナウイルス感染症の影響で、事業の実施が不透明である。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
1,200				1,200		
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 小中学生の海外短期派遣人数	人	10	10	10	10	10	10
活動							

戦略	○	少子化		事業番号	81
----	---	-----	--	------	----

事業名	企業誘致推進事業	担当課	渉外課
-----	----------	-----	-----

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち			
	施策の柱	2-1	企業誘致・定着の促進			
	ありたい姿	企業誘致・定着に向けた基盤や体制が整っています。				
基本事業	2-1-(1)	企業誘致の推進				
個別計画	—					
根拠法令		事業期間	平成30年度	～	継続	

○事業概要

目的	新たな企業を誘致することで、市民の雇用や定住人口の増加、市税の増収、各分野の相互連携による成長の加速化を目指す。
内容	新たな工業用地の造成を、県企業局との協議や民間活力の導入など、様々な手法を検討しながら進める。 また、市に進出希望の事業者に対し、ワンストップサービスを実施し、事業者と関係各課との円滑な調整を実施する。
課題	現状、企業誘致を推進する事業用地を所有していないため、用地の創出が必要だが、時期・規模・スケジュールを企業の動向（ニーズ等）を把握しながら決めていく必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
37					37	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 新規工業用地の検討	/	実施	実績	実績	実績	実績	実績
活動 企業訪問及び情報提供	社	7	8	8	8	8	8

戦略	○	少子化		事業番号	82
----	---	-----	--	------	----

事業名	土地対策事業	担当課	まちづくり課
-----	--------	-----	--------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち			
	施策の柱	2-1	企業誘致・定着の促進			
	ありたい姿	企業誘致・定着に向けた基盤や体制が整っています。				
基本事業	2-1-(1)	企業誘致の推進				
個別計画	裾野市都市計画マスタープラン					
根拠法令	都市計画法		事業期間	～	継続	

○事業概要

目的	法及び指導要綱に基づく許認可により、適切な土地利用の誘導を図る。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣市町の調査を行い、基準の改正の必要性について検証・研究する。 ・開発許可基準の明確化、許可手続きの迅速化・簡素化を図る。 ・基準の改正により、市街地における低・未利用地の活用促進を図る。
課題	トヨタ自動車東富士工場跡地に展開する実証都市「ウーブン・シティ」と連携して、最寄り駅であるJR岩波駅周辺の利便性の向上やアクセス環境の整備、人や企業の受け皿づくり等を進めていく必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
139					139	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	開発行為等の手引きの調査回数	回	2	2	2	2	2
活動	土地利用指導要綱の調査回数	回	2	2	2	2	2

戦略	○	少子化		事業番号	83
----	---	-----	--	------	----

事業名	企業立地促進事業費補助事業	担当課	渉外課
-----	---------------	-----	-----

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち			
	施策の柱	2-1	企業誘致・定着の推進			
	ありたい姿	企業誘致・定着に向けた基盤や体制が整っています。				
基本事業	2-1-(1)	企業誘致の推進				
個別計画	裾野市産業基本計画					
根拠法令		事業期間		～	継続	

○事業概要

目的	産業の高度化、活性化および雇用の創出を図る。
内容	対象事業者等に対して、市内に工場、研究所、物流施設等を新設又は増設した場合や、新たな設備投資等を行った場合に、その経費について補助する制度である。
課題	制度活用は事業者の企業活動による。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
—						
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 補助件数	件	2	0	0	1	1	1
活動							

戦略	○	少子化		事業番号	84
----	---	-----	--	------	----

事業名	企業訪問事業	担当課	渉外課
-----	--------	-----	-----

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち		
	施策の柱	2-1	企業誘致・定着の促進		
	ありたい姿	企業誘致・定着に向けた基盤や体制が整っています。			
基本事業	2-1-(2)	企業の定着促進			
個別計画					
根拠法令		事業期間		～	継続

○事業概要

目的	市内に立地する企業を訪問し、企業活動や行政への要望、その他情報交換を行い、今後の政策に役立てる。また、市外・県外の優良企業等を訪問し、市内への立地促進をする。
内容	市内大手企業への定期的な訪問を行う。 商工会および県等と同行訪問を行う。 就職面接会等の市内事業者が集う場所で情報交換を行う。
課題	市内には様々な企業や事業者が立地しているが、訪問活動が不十分である。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
-						
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 企業訪問件数	件	39	41	43	45	47	50
活動							

戦略		少子化		事業番号	85
----	--	-----	--	------	----

事業名	地下水保全対策事業	担当課	戦略推進課
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち			
	施策の柱	2-1	企業誘致・定着の促進			
	ありたい姿	企業誘致・定着に向けた基盤や体制が整っています。				
基本事業	2-1-(3)	地下水の適正利用				
個別計画	-					
根拠法令	-		事業期間	~		継続

○事業概要

目的	水資源のかん養と地下水保全及び地下水採取に伴う障害を防止する。 また東富士地域（裾野市、御殿場市、小山町）における用水の安定した供給を図るため、水源の保全かん養及び地下水の適正かつ合理的な利用を図り、地域の健全な発展と良好な自然環境の保全に努める。
内容	地下水採取者協議会を通じて市内井戸の（土地利用指導要綱及び協議会規約で定める一定の機能以上の井戸）使用者及びさく井者に自主規制を求める。 また東富士地域では地下水の水源の保全、地下水採取者の相互の連絡と調整を行う。またこの地域の湧水量調査を年2回行う。
課題	地下水の利用状況の詳細な把握が困難なこと
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
1					1	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 地下水採取者協議会研修会の開催回数	回	0	1	1	1	1	1
活動 地下水の揚水量調査	回	1	1	1	1	1	1

戦略	○	少子化		事業番号	86
----	---	-----	--	------	----

事業名	創業及び中小企業等への支援	担当課	産業観光課
-----	---------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち		
	施策の柱	2-2	新たな価値を創出する産業基盤づくり		
	ありたい姿	既存企業の拡大や創業・起業にチャレンジしやすい環境が整っています。			
基本事業	2-2-(1)	創業・起業しやすい環境づくり	2-2-(2)	産業連携の推進	
個別計画	裾野市創業支援等事業計画（国承認）、産業基本計画				
根拠法令	-		事業期間	~	継続

○事業概要

目的	中小企業、個人事業者の新規事業（開業、創業等含む）・販路拡大等により産業・経済の活性化を進める。
内容	裾野市商工会等と連携し、創業希望者、中小企業等への細かな支援策を提供し、事業に係る相談者の個別支援等につながる制度の運用及び設計を行う。
課題	日々変わる社会情勢・社会環境において、民間のスピードに合わせた即応性が求められている。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
—						
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 商工会等との情報交換回数	回	—	20	20	20	20	20
活動							

事業名	移住・就業支援事業	担当課	戦略推進課
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち			
	施策の柱	2-3	商工業の活性化の支援			
	ありたい姿	中小企業等への支援体制が構築されており、商店街では買い物しやすく活気のある商店が並んでいます。				
基本事業	2-3-(1)	中小企業・団体等の支援体制の構築・育成支援				
個別計画						
根拠法令	静岡県移住・就業支援事業及びマッチング支援事業実施要領	事業期間	平成31年度	～	令和6年度	

○事業概要

目的	市内への移住・定住の促進及び中小企業等における人手不足の解消に資するため、県と市町が共同して実施する。
内容	東京圏等に連続して5年以上在住し又は通勤している人等が市内に転入し、一定の条件を満たす就業が確保された場合に支援金を交付する。
課題	就業に関するマッチングが事業者と移住希望者との意向に合わない場合が多く、実績となっていない。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
1,600		1,200			400	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 移住・就業件数	件	0	1	1	1	1	0
活動							

事業名	商工団体等補助事業	担当課	産業観光課
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち		
	施策の柱	2-3	商工業の活性化の支援		
	ありたい姿	中小企業等への支援体制が構築されており、商店街では買い物しやすく活気のある商店が並んでいます。			
基本事業	2-3-(1)	中小企業・団体等の支援体制の構築・育成支援			
個別計画	裾野市産業基本計画				
根拠法令		事業期間		～	継続

○事業概要

目的	商工会が行う経営指導により市内小規模事業者の振興と安定に寄与する。
内容	商工会経営指導員による市内小規模事業者への経営指導を行う。
課題	商工会が受ける県補助事業とのすみ分け・配分について市及び商工会の相互認識を図る必要がある。 また商工会が実施する小規模事業者の振興と安定に寄与することを目的とした小規模事業者の経営又は技術の改善発達のための事業について、プラットフォーム事業で実施している起業・創業支援との整理をする必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
10,000					10,000	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	定期的な商工会との情報交換	回	0	6	6	6	6
活動	商工会に同行する事業者訪問	者	3	3	3	3	3

戦略	○	少子化		事業番号	89
----	---	-----	--	------	----

事業名	すそのブランド推進事業	担当課	産業観光課
-----	-------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち		
	施策の柱	2-3	商工業の活性化の支援		
	ありたい姿	中小企業等への支援体制が構築されており、商店街では買い物しやすく活気のある商店が並んでいます。			
基本事業	2-3-(1)	中小企業・団体等の支援体制の構築・育成支援			
個別計画	裾野市産業基本計画				
根拠法令		事業期間		～	継続

○事業概要

目的	すそのブランド推進委員会への事業補助及び市内外におけるすそのブランドPRを行う。
内容	裾野市内で生産、製造し、又は裾野市の素材、原料を使用した特産品である「すそのブランド認定品」を広く市内外に向けて情報発信し、販路拡大の可能性を探る。
課題	委員会による情報発信は認定品のパンフレット作成配布、HP掲載、展示ケース維持管理に限られており、それぞれの認定品は、個々の事業所によるPR力により差が出てしまう。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
400					400	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 認定品数	品	45	48	51	54	57	60
活動 市外における裾野ブランド認定品のPR場所等数	箇所	1	3	3	3	3	3

戦略	○	少子化		事業番号	90
----	---	-----	--	------	----

事業名	中小企業支援事業（利子補給、経営革新補助等）	担当課	産業観光課
-----	------------------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち		
	施策の柱	2-3	商工業の活性化の支援		
	ありたい姿	中小企業等への支援体制が構築されており、商店街では買い物しやすく活気のある商店が並んでいます。			
基本事業	2-3-(1)	中小企業・団体等の支援体制の構築・育成支援			
個別計画	裾野市産業基本計画				
根拠法令		事業期間		～	継続

○事業概要

目的	中小企業における事業等の各種認定等を推進することで、事業活動の活性化につながる支援を行う。
内容	先端設備等導入計画の認定、小口資金利子補給、特別政策資金利子補給を実施する。
課題	事業者等の状況に応じて認定数や利子補給額が大きく変動し、経年利子補給する制度については毎年度事業費の上積みが発生する。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
18,350				12,900	5,450	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動	各事業の実施状況	実施	実績	実績	実績	実績	実績
			実施	実施	実施	実施	実施
活動							

戦略		少子化		事業番号	91
----	--	-----	--	------	----

事業名	商工振興等補助事業	担当課	産業観光課
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち		
	施策の柱	2-3	商工業の活性化の支援		
	ありたい姿	中小企業等への支援体制が構築されており、商店街では買い物しやすく活気のある商店が並んでいます。			
基本事業	2-3-(2)	商店街の活性化			
個別計画	裾野市産業基本計画				
根拠法令		事業期間		～	継続

○事業概要

目的	市内商店街における美化と振興を図る。 市内商店街の活性化及び地区商店街の基盤整備を図る。
内容	美化灯の新設・修理工事費及び美化灯電気料の補助を行う。 商店街の活性化のためのイベント開催や活性化、整備改善のための調査研究費の補助をする。
課題	定例的に実施する自主事業以外は、商店街自らが事業を検討する体制が整っていない。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
348					348	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	補助金活用事業（イベント）実施回数	回	1	4	4	4	4
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	92
----	---	-----	---	------	----

事業名	労働関係団体事業	担当課	産業観光課
-----	----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち		
	施策の柱	2-3	商工業の活性化の支援		
	ありたい姿	中小企業等への支援体制が構築されており、商店街では買い物しやすく活気のある商店が並んでいます。			
基本事業	2-3-(3)	勤労者福祉環境の充実			
個別計画	裾野市産業基本計画				
根拠法令	職業能力開発促進法	事業期間	～	継続	

○事業概要

目的	中小企業の振興並びに地域社会の発展に寄与するため、労働者の福祉向上並びに職業能力の開発を促進する。
内容	ベネフィ駿東等の関連団体との連携のもと、個々の事業者では行いにくい勤労者の福利厚生事業の推進及び、職業訓練センターとの連携による職業訓練や教育訓練により地域経済の発展を図る。 労働者の生活環境改善のために労働団体の活動支援及び関係団体と連携して雇用対策に取り組む。
課題	会員の拡大や利用者会費収入の増加による事業運営体制の財務基盤を強化する。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
7,986					7,986	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	
活動	ベネフィ駿東会員数	人	4,653	4,660	4,680	4,700	4,720	4,740
活動								

戦略	○	少子化		事業番号	93
----	---	-----	--	------	----

事業名	県営中山間地域総合整備事業	担当課	農林振興課
-----	---------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち			
	施策の柱	2-4	特色を活かした農林業の振興			
	ありたい姿	新たな担い手とともに、収益性や裾野市らしさがある農林業に取り組んでいます。				
基本事業	2-4-(1)	営農環境改善のための基盤整備				
個別計画	—					
根拠法令		事業期間	平成27年度	～	継続	

○事業概要

目的	小規模農地の集積、農道及び用排水路の整備により農業経営規模の拡大と耕作者の労働環境を改善することで、営農労力の節減と生産性の向上を図る。
内容	深良柏木田・西原地区の圃場整備事業を推進する。
課題	国費55%・県費30%・市費15%の県営事業であり、国からの予算配分が少ないことにより事業進捗が遅れているため、早期の事業完了が求められている。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
18,000			15,300		2,700	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	ほ場整備	ha	18.4	19.5			
活動							

戦略	○	少子化		事業番号	94
----	---	-----	--	------	----

事業名	農地整備事業（通作条件・農道保全対策）	担当課	農林振興課
-----	---------------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち			
	施策の柱	2-4	特色を活かした農林業の振興			
	ありたい姿	新たな担い手とともに、収益性や裾野市らしさがある農林業に取り組んでいます。				
基本事業	2-4-(1)	営農環境改善のための基盤整備				
個別計画	—					
根拠法令		事業期間	平成28年度	～	継続	

○事業概要

目的	市道1-4号線の交通量の増加や施設の老朽化に伴い、一部区域において舗装に段差が見られるなど、農産物の安全な輸送と通行車両の安全確保のために、道路の保全対策を図る。
内容	県営による深良南堀～須釜間の市道1-4号線舗装補修工事を行う。
課題	住宅が隣接している箇所において振動及び騒音のクレームが発生しているため、早期の事業完了が求められている。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
3,750			2,900		850	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 農道舗装補修延長	m	345	120	120	120	120	120
活動							

戦略	○	少子化		事業番号	95
----	---	-----	--	------	----

事業名	地域農業担い手支援事業	担当課	農林振興課
-----	-------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち			
	施策の柱	2-4	特色を活かした農林業の振興			
	ありたい姿	新たな担い手とともに、収益性や裾野市らしさがある農林業に取り組んでいます。				
基本事業	2-4-(2)	後継者の確保と支援				
個別計画	裾野市農業振興地域整備計画					
根拠法令	農業経営基盤強化促進法	事業期間		～	継続	

○事業概要

目的	担い手の確保、育成と新規就農希望者の支援を行うことで、担い手不足解消を図る。
内容	農業経営改善計画フォローアップ相談会を開催し、経営改善、新規就農相談を行う。 農業用機械施設等の導入費用、販路拡大に向けた展示会出展費用等に対し助成する。 国の農業次世代人材投資事業資金補助により新規就農者の営農支援を行う。 認定農業者の生産性と農業所得の向上を目的に、研修会を実施する。 市民の皆さんに農業への理解を深めてもらうための、認定農業者協議会による農業体験を実施する。 市内農業者の収入保険への加入を促進し、農業者が自ら行う安定した生産活動及び農業経営の環境整備を推進する。
課題	担い手の高齢化が進んでおり、後継者の育成や新規就農者の確保が必要である。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
2,520					2,520	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 農業体験実施回数	回	3	3	3	3	3	3
活動 認定農業者協議会の研修	件	1	1	1	1	1	1

戦略	○	少子化		事業番号	96
----	---	-----	--	------	----

事業名	地域戦略作物活性化支援事業	担当課	農林振興課
-----	---------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち			
	施策の柱	2-4	特色を活かした農林業の振興			
	ありたい姿	新たな担い手とともに、収益性や裾野市らしさがある農林業に取り組んでいます。				
基本事業	2-4-(3)	特産化、六次産業化の推進				
個別計画	裾野市農業振興地域整備計画					
根拠法令	-		事業期間	平成23年度	～	継続

○事業概要

目的	そばとキヌアを戦略作物に位置付け、同作物の作付等に対する補助を行うことにより、耕作放棄地の解消、農産物の六次産業化、新たな特産物の創出を図る。
内容	そばの作付け面積・収穫量に応じた補助金の交付とキヌア試験栽培に必要な経費を補助する。
課題	そばの生産規模拡大には、営農指導・そば製粉工場の機能拡充・五竜庵での販売など、JAなんすんと歩調を合わせた取組みが必要となる。 キヌアは、栽培方法の確立・作業効率化・販路開拓に向けた研究が必要である。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
2,550					2,550	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
			目標	目標	目標	目標	目標	
			実績	実績	実績	実績	実績	
活動	そば作付面積	ha	15.1	15.5	16	16.5	17	18.5
活動	キヌア作付面積	ha	0.26	0.35	0.35	0.5	1	1

戦略	○	少子化		事業番号	97
----	---	-----	--	------	----

事業名	屋上緑化推進事業	担当課	農林振興課
-----	----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち			
	施策の柱	2-4	特色を活かした農林業の振興			
	ありたい姿	新たな担い手とともに、収益性や裾野市らしさがある農林業に取り組んでいます。				
基本事業	2-4-(3)	特産化、六次産業化の推進				
個別計画	裾野市農業振興地域整備計画					
根拠法令		事業期間	平成27年度	～	継続	

○事業概要

目的	軽量薄層緑化技術による付加価値の高い緑化作物の栽培方法を確立し、販路確保や拡大等を含めた事業システムを構築することで、農家所得の向上、雇用の創出を図る。
内容	屋上緑化に取り組む団体が行う技術開発、改良又は普及振興を目的とした事業を支援する。
課題	平成27年度から団体が地方創生交付金及び市交付金を活用し事業を推進してきたが、平成28年度に法人化されたため、交付金に頼らず自主財源による事業実施が必要である。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
114					114	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 事業実施主体の活動支援		実施	実績	実績	実績	実績	実績
			実施	実施	実施	実施	実施
活動							

戦略	○	少子化		事業番号	98
----	---	-----	--	------	----

事業名	景観作物促進事業	担当課	農林振興課
-----	----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち			
	施策の柱	2-4	特色を活かした農林業の振興			
	ありたい姿	新たな担い手とともに、収益性や裾野市らしさがある農林業に取り組んでいます。				
基本事業	2-4-(4)	農業を振興する地域を確保するための適切な制度運用				
個別計画	—					
根拠法令	—	事業期間	平成22年度	～	継続	

○事業概要

目的	パノラマロード沿いの遊休農地の解消を図る。
内容	裾野市パノラマロードを花でいっぱいにする会へ補助金を交付し、景観作物の植栽を通して遊休農地の解消を図る。 また、景観作物の栽培については、市民ボランティアを募り、農業体験を通じた農業意識の向上を図る。
課題	公益財団法人静岡県グリーンバンクの補助金が減額されたため、新たな財源の確保や事業の縮小の検討が必要である。 夏季の除草作業が職員の負担になっている。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
1,200					1,200	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 パノラマロード花畑の作業参加者数	人/年	596	650	650	650	650	650

事業名	耕作放棄地対策事業	担当課	農林振興課
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち			
	施策の柱	2-4	特色を活かした農林業の振興			
	ありたい姿	新たな担い手とともに、収益性や裾野市らしさがある農林業に取り組んでいます。				
基本事業	2-4-(4)	農業を振興する地域を確保するための適切な制度運用				
個別計画	裾野市農業振興地域整備計画					
根拠法令	農地法・農業経営基盤強化促進法	事業期間		～	継続	

○事業概要

目的	優良農地の保全に向けて、耕作放棄地の解消を図る。
内容	農業委員会委員の農地利用状況調査と所有者への利用意向調査を通じて農地利用集積を進めることで耕作放棄地の解消を図るとともに、荒廃した農地の再生を支援することで、農地の利用促進を図る。
課題	土地持ち非農家の増加、高齢化などにより、今後、耕作放棄の恐れのある農地の増加が予想されるため、利用集積促進と利用状況調査の負担軽減に向けた検討を要する。
今年度の 取組と成果	
(振返り) 次年度の取 組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
600					600	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 農地利用状況調査実施人数	人	22	21	21	21	21	21
活動 耕作放棄地の解消面積	ha	2.7	3	3	3	3	3

戦略		少子化		事業番号	100
----	--	-----	--	------	-----

事業名	間伐補助事業	担当課	農林振興課
-----	--------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち			
	施策の柱	2-4	特色を活かした農林業の振興			
	ありたい姿	新たな担い手とともに、収益性や裾野市らしさがある農林業に取り組んでいます。				
基本事業	2-4-(5)	森林資源の有効活用				
個別計画						
根拠法令	森林法・森林経営管理法	事業期間	平成18年	～	継続	

○事業概要

目的	森林の有する多面的機能を総合的かつ高度に発揮させるため、健全な森林資源を維持造成することを目的とする。
内容	裾野市森林組合が行う、間伐や間伐材の搬出、修景伐等に補助する。 森林経営管理制度に基づく意向調査を行う。
課題	裾野市域内の人工林の約95%は40年生以上と、資源として成熟しており、積極的な利用が望まれるが、一方で人口林は小規模単位の個人所有者が多く、個々の森林所有者が単独で効率的な施業を行うことが困難であり、市の施策が求められている。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
40,957					40,957	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 間伐の実施面積	ha	79.17	150 /	150 /	150 /	150 /	150 /
活動							

戦略		少子化		事業番号	101
----	--	-----	--	------	-----

事業名	県営林道裾野愛鷹線整備事業	担当課	農林振興課
-----	---------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち			
	施策の柱	2-4	特色を活かした農林業の振興			
	ありたい姿	新たな担い手とともに、収益性や裾野市らしさがある農林業に取り組んでいます。				
基本事業	2-4-(5)	森林資源の有効活用				
個別計画	—					
根拠法令		事業期間	平成27年度	～	継続	

○事業概要

目的	愛鷹山麓地域の既存林道を結ぶ森林基幹林道を整備することにより、林業振興を図る。
内容	起点林道大沢入線から終点林道葛山線を結ぶ林道裾野愛鷹線の開設工事を行う。
課題	国費50%・県費40%・市費10%の県営事業であり、国からの予算配分が少ないことにより事業進捗が遅れているため、早期の開設が求められている。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
15,000			13,500		1,500	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 裾野愛鷹線開設工事	m	1,848	2,500 /	3,000 /	3,500 /	4,000 /	4,500 /
活動			/	/	/	/	/

戦略		少子化		事業番号	102
----	--	-----	--	------	-----

事業名	鳥獣被害防止対策事業	担当課	農林振興課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち			
	施策の柱	2-4	特色を活かした農林業の振興			
	ありたい姿	新たな担い手とともに、収益性や裾野市らしさがある農林業に取り組んでいます。				
基本事業	2-4-(6)	有害鳥獣対策の推進				
個別計画	裾野市鳥獣被害防止計画					
根拠法令	鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律	事業期間		～	継続	

○事業概要

目的	鳥獣による農林業被害の軽減を図る。
内容	鳥獣被害対策実施隊や猟友会と連携した捕獲活動、有害鳥獣捕獲従事者育成支援事業等を実施する。
課題	捕獲活動の担い手の減少、高齢化により、新たな担い手の確保が求められている。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
3,800	1,230				2,570	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	ニホンジカ、イノシシの捕獲	頭	233	240	240	240	240

戦略	○	少子化		事業番号	103
----	---	-----	--	------	-----

事業名	交流人口拡大事業	担当課	産業観光課
-----	----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち		
	施策の柱	2-5	地域が潤う観光まちづくりの推進		
	ありたい姿	裾野市の魅力を観光に活かし、裾野市にまた来たい、裾野市を人にすすめた いと感じる人が増えています。			
基本事業	2-5-(1)	地域資源の再創造による交流人口の拡大			
個別計画	裾野市産業基本計画				
根拠法令		事業期間	平成28年度	～	継続

○事業概要

目的	交流人口拡大及び市のPRを行う。
内容	地域資源を活用した観光振興イベントを市観光協会に委託して行う。 ・ゴルフ場利用促進事業（ロングランコンペ、ゴルフ大会）
課題	新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を講じた上で、イベントを開催する必要がある。 イベント自体の開催可否、人数抑制策などの検討を要する。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
1,000					1,000	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	ゴルフ場利用促進事業参加者数	人	2,535	3,000	3,000	3,000	3,000
活動							

戦略	○	少子化		事業番号	104
----	---	-----	--	------	-----

事業名	体験型観光プログラム支援事業	担当課	産業観光課
-----	----------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち
	施策の柱	2-5	地域が潤う観光まちづくりの推進
	ありたい姿	裾野市の魅力を観光に活かし、裾野市にまた来たい、裾野市を人にすすめたいと感じる人が増えています。	
基本事業	2-5-(1)	地域資源の再創造による交流人口の拡大	
個別計画	裾野市産業基本計画		
根拠法令		事業期間	～ 継続

○事業概要

目的	当地ならではの体験・交流により裾野市のファンを増やしなが、来訪者の地域内消費を引き上げる。
内容	富士山裾野ガイド協会へ主要観光地等でのガイド委託を実施する。 静岡DCレガシー活用として、県観光協会と連携した体験型観光商品の開発やPRの支援をする。
課題	新型コロナウイルス感染症の影響で、観光関連全般が落ち込んでいる。一方で、野外活動系やマイクロツーリズムが注目を集めるなど、流動的な情勢となっている。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
300					300	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
市から県観光協会に情報提供している商品企画数	件	2	3	4	5	6	7
活動							
活動							

戦略	○	少子化		事業番号	105
----	---	-----	--	------	-----

事業名	観光における広域連携事業	担当課	産業観光課
-----	--------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち
	施策の柱	2-5	地域が潤う観光まちづくりの推進
	ありたい姿	裾野市の魅力を観光に活かし、裾野市にまた来たい、裾野市を人にすすめた いと感じる人が増えています。	
基本事業	2-5-(2)	観光推進体制及び基盤の構築	
個別計画	裾野市産業基本計画		
根拠法令		事業期間	～ 継続

○事業概要

目的	地域経済活性化及び交流人口を拡大する。
内容	富士山麓周辺市町及び観光協会の広域連携組織により観光振興事業を行う。 ・富士地区観光協議会 ・表富士観光キャラバン 観光キャラバン、観光商品開発支援やPR、ファミトリップ、PR用品製作などを実施する。
課題	平成30年度～令和2年度に行われた「静岡デスティネーションキャンペーン（静岡DC）」の レガシーを活かした取り組みが必要とされている。しかし新型コロナウイルス感染症の影響 で、観光関連全般が落ち込んでいる。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
575					575	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 富士地域の観光交流客数	千人	31,838	20,000 /	25,000 /	30,000 /	31,000 /	32,000 /
活動			/	/	/	/	/

戦略	○	少子化		事業番号	106
----	---	-----	--	------	-----

事業名	観光案内所運営補助事業	担当課	産業観光課
-----	-------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち		
	施策の柱	2-5	地域が潤う観光まちづくりの推進		
	ありたい姿	裾野市の魅力を観光に活かし、裾野市にまた来たい、裾野市を人にすすめたいと感じる人が増えています。			
基本事業	2-5-(2)	観光推進体制及び基盤の構築			
個別計画	裾野市産業基本計画				
根拠法令	裾野市観光案内所運営事業補助金交付要綱	事業期間		～	継続

○事業概要

目的	交流人口拡大及び市のPRを行う。
内容	観光案内所を運営する裾野市観光協会に対して補助する。
課題	新型コロナウイルス感染症の影響で、観光関連全般が落ち込んでいる。アフターコロナの観光需要を受け入れ、増やすための体制が必要である。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
4,200					4,200	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標	
活動	観光案内所利用及び問合せ件数	件	899	500	800	900	950	1000
活動								

戦略	○	少子化		事業番号	107
----	---	-----	--	------	-----

事業名	観光施設整備管理事業	担当課	産業観光課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち		
	施策の柱	2-5	地域が潤う観光まちづくりの推進		
	ありたい姿	裾野市の魅力を観光に活かし、裾野市にまた来たい、裾野市を人にすすめたいと感じる人が増えています。			
基本事業	2-5-(2)	観光推進体制及び基盤の構築			
個別計画	裾野市産業基本計画				
根拠法令		事業期間		～	継続

○事業概要

目的	公共観光施設の安全性を確保するとともに、多様な受入れの実現並びに魅力向上を図る。
内容	市内公共観光施設の整備、機能向上、及び修繕を行う。
課題	県内でナラ枯れ被害が拡大しており、今後数年間は被害木への対応が一定規模で発生する。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
2,075					2,075	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 公共観光施設での事故等の件数	回	0	0	0	0	0	0
活動 中央公園来園者数	人	33,370	15,000	20,000	30,000	35,000	36,000

事業名	スポーツツーリズム事業	担当課	産業観光課
-----	-------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち			
	施策の柱	2-6	富士山麓の魅力を活かしたスポーツツーリズムの推進			
	ありたい姿	準高地トレーニングやサイクリング等をはじめとして裾野市を訪れる人や団体が増え、市民がアスリートと交流し、スポーツに親しむ機会が増えています。				
基本事業	2-6-(1)	スポーツ合宿の誘致	2-6-(2)	東京2020オリンピック自転車競技ロードレースレガシー創出に係る取組の推進		
個別計画	裾野市スポーツ推進計画					
根拠法令	-		事業期間	平成30年度	～	継続

○事業概要

目的	地域経済活性化及び交流人口を拡大する。
内容	静岡県から当市が管理委託を受けている水ヶ塚公園クロスカントリーコースの維持管理を行う。また、スポーツツーリズム推進協議会が取り組むスポーツ合宿誘致をはじめとしたスポーツツーリズム事業・オリンピックレガシー創出事業等に対する活動を支援する。
課題	トレーニング環境・宿泊施設等の受入れ体制の整備や市民とアスリートとの交流事業の実施等を進める必要がある。また一般市民ランナー等にも広く市の施設利用等をPRする。安定的な財源を確保することも喫緊の課題である。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
8,589				5,500	3,089	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標	
			実績	実績	実績	実績	実績	
活動	準高地トレーニング等で裾野市内を活用した延べ団体数	団体	32	35	35	40	40	40
活動								

戦略		少子化		事業番号	109
----	--	-----	--	------	-----

事業名	猫適正管理事業	担当課	生活環境課
-----	---------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-1	環境に配慮した持続可能な社会の形成			
	ありたい姿	市民・事業者・行政がそれぞれの役割を果たし、環境負荷の少ないまちづくりを実践しています。				
基本事業	3-1-(1)	環境満足度の向上に向けた取組の推進				
個別計画	—					
根拠法令	動物の愛護及び管理に関する法律	事業期間		～	継続	

○事業概要

目的	動物愛護団体や区と連携しながら、猫苦情の解消に努める。
内容	飼い主のいない猫を増やさないために、不妊去勢手術の補助を行うと共に、飼い猫に対する適正飼育を啓発し、猫に対する苦情の減少及び早期解決を目指す。
課題	TNR活動（飼い主のいない猫を不妊去勢手術し、元の場所へ戻して終生飼育を行うこと）による成果が出るまでの期間が長く、早期解決ができていない。 猫は繁殖力が強く、数年で増えてしまう。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
600				100	500	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 飼い主のいない猫に対する不妊去勢手術の補助件数	件	54	50	45	40	35	30
活動							

戦略		少子化		事業番号	110
----	--	-----	--	------	-----

事業名	ごみ減量推進事業	担当課	生活環境課
-----	----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-1	環境に配慮した持続可能な社会の形成			
	ありたい姿	市民・事業者・行政がそれぞれの役割を果たし、環境負荷の少ないまちづくりを実践しています。				
基本事業	3-1-(2)	ごみ減量と6Rの推進				
個別計画	裾野市一般廃棄物処理基本計画					
根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	事業期間		～	継続	

○事業概要

目的	資源循環型社会を構築するため、家庭ごみの減量やごみの6Rを推進し、市民1人1日当たりのごみ排出量を抑制する。
内容	裾野市ごみ減量推進協議会の活動を通し、各地区においてごみの出し方、分別の徹底を図り、ごみの減量、再利用や再資源化、プラスチックごみや食品ロスの削減、不法投棄の撲滅に取り組む。
課題	人口流出の増加が続けば相対的に市民1人1日当たりのごみ排出量が増加に転じる可能性がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
912					912	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 市民1人1日当たりのごみ排出量	g/ 人、 日	795	787.1	783.1	779.2	775.3	771.4
活動							

戦略		少子化		事業番号	111
----	--	-----	--	------	-----

事業名	リサイクル推進事業	担当課	生活環境課（最終処分場）
-----	-----------	-----	--------------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-1	環境に配慮した持続可能な社会の形成			
	ありたい姿	市民・事業者・行政がそれぞれの役割を果たし、環境負荷の少ないまちづくりを実践しています。				
基本事業	3-1-(2)	ごみ減量と6Rの推進				
個別計画	第2次環境基本計画					
根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	事業期間		～	継続	

○事業概要

目的	収集した一般廃棄物のうち、資源化できるものは積極的に資源化し、売却収入の獲得に努める。外部でリサイクルすることで、焼却施設や最終処分場の延命化に繋げる。
内容	資源リサイクル業務委託（びん類、蛍光灯類、電池類などの再分別）
課題	<ul style="list-style-type: none"> 中国への廃棄物の輸出が規制され、金属ガラが有価物から逆有償へ転じた。他の資源の引き取り価格の動向にも注視する必要がある。 古紙類を中心に、民間事業者による24時間型の資源ステーションが増えており、市の収集への排出量が減少傾向にある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
2,794					2,794	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
			目標	目標	目標	目標	目標	
			実績	実績	実績	実績	実績	
活動	市民1人1日当たりのごみ排出量	g	795	787.1	783.1	779.2	775.3	771.4
活動								

戦略		少子化		事業番号	111
----	--	-----	--	------	-----

事業名	リサイクル推進事業	担当課	生活環境課（美化センター）
-----	-----------	-----	---------------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-1	環境に配慮した持続可能な社会の形成			
	ありたい姿	市民・事業者・行政がそれぞれの役割を果たし、環境負荷の少ないまちづくりを実践しています。				
基本事業	3-1-(2)	ごみ減量と6Rの推進				
個別計画	第2次環境基本計画					
根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	事業期間		～	継続	

○事業概要

目的	収集した一般廃棄物のうち、資源化できるものは積極的に資源化し、売却収入の獲得に努める。外部でリサイクルすることで、焼却施設や最終処分場の延命化に繋げる。
内容	①プラスチック製容器包装処理業務委託 ②ペットボトル処理業務委託 ③金属類処理業務委託 ④その他リサイクル推進関連事業
課題	・中国への廃棄物の輸出が規制され、金属ガラが有価物から逆有償へ転じた。他の資源の引き取り価格の動向にも注視する必要がある。 ・古紙類を中心に、民間事業者による24時間型の資源ステーションが増えており、市の収集への排出量が減少傾向にある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
35,821				12,405	23,416	
補正や繰越状況						

○指標

活動	指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
				実績	実績	実績	実績	実績
活動	市民1人1日当たりのごみ排出量	g	795	787.1	783.1	779.2	775.3	771.4
活動								

戦略		少子化		事業番号	112
----	--	-----	--	------	-----

事業名	一般廃棄物収集運搬業務委託事業	担当課	生活環境課（美化センター）
-----	-----------------	-----	---------------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-1	環境に配慮した持続可能な社会の形成			
	ありたい姿	市民・事業者・行政がそれぞれの役割を果たし、環境負荷の少ないまちづくりを実践しています。				
基本事業	3-1-(2)	ごみ減量と6Rの推進				
個別計画	第2次環境基本計画					
根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	事業期間		～	継続	

○事業概要

目的	市内で発生した一般廃棄物を継続的かつ安定的に処理するため、収集運搬業務を事業者に委託する。
内容	①一般廃棄物収集運搬業務委託 ②プラスチック製容器包装収集運搬業務委託 ③ペットボトル収集運搬業務委託 ④その他関連事業
課題	プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律の施行により、家庭から排出されるプラスチック使用製品の再資源化に向け、収集運搬方法等について検討を行う。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
142,609					142,609	
補正や繰越状況						

○指標

活動	指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
				実績	実績	実績	実績	実績
活動	市民1人1日当たりのごみ排出量	g	795	787.1	783.1	779.2	775.3	771.4
活動								

戦略		少子化		事業番号	113
----	--	-----	--	------	-----

事業名	新エネルギー機器設置補助事業	担当課	生活環境課
-----	----------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-1	環境に配慮した持続可能な社会の形成			
	ありたい姿	市民・事業者・行政がそれぞれの役割を果たし、環境負荷の少ないまちづくりを実践しています。				
基本事業	3-1-(3)	地球温暖化対策の推進				
個別計画	裾野市環境基本計画					
根拠法令	裾野市新エネルギー機器設置事業補助金交付要綱	事業期間	平成26年	～		

○事業概要

目的	新エネルギー機器の利用促進、防災・減災対策の推進を図るため。新エネルギー機器の利用を促進することで、温室効果ガスの排出量の削減につなげる。
内容	太陽熱高度利用システム、蓄電池システム、家庭用燃料電池システム（エネファーム）を市内の自らが居住する住宅または市内の事業所に設置する者に対し、補助金を交付する。令和4年度からクリーンエネルギー自動車購入補助金制度を開始する。
課題	温室効果ガス排出量の削減に向けて、時代のニーズや社会情勢に見合った地球温暖化対策の推進が必要である。令和4年度から住宅用新エネルギー機器に加え、FCVやPHV、EV次世代自動車に対する補助制度を開始する。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
6,460					6,460	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
			目標	目標	目標	目標	目標	
			実績	実績	実績	実績	実績	
活動	新エネルギー機器設置補助金交付	件	82	47	73	73	73	74
活動								

戦略		少子化		事業番号	114
----	--	-----	--	------	-----

事業名	環境教育・啓発事業	担当課	生活環境課
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-1	環境に配慮した持続可能な社会の形成		
	ありたい姿	市民・事業者・行政がそれぞれの役割を果たし、環境負荷の少ないまちづくりを実践しています。			
基本事業	3-1-(3)	地球温暖化対策の推進			
個別計画	第2次環境基本計画				
根拠法令		事業期間		～	継続

○事業概要

目的	当市の豊かな環境を将来の世代を引き継いでいくために、資源循環や地球温暖化防止に努め、環境保全に取り組む必要がある。環境について共に考え、共に行動することで、市民一人ひとりが環境保全を意識し、地域全体で環境への負荷を軽減する地域づくりの取り組みを推進する。
内容	環境イベントや環境教育を通じて、地域全体で地球温暖化対策を実行しやすい機運を醸成する。
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・環境団体と連携しながら、魅力的な環境イベントや環境教育講座を開催することが求められている。 ・環境登録団体の発掘、登録及び相互間のネットワークの構築 ・イベントや環境講座の開催に伴う新型コロナウイルス感染症対策
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
872					872	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標	
活動	アースキッズ事業延べ参加者数	人	919	970	1020	1070	1120	1200
活動	環境イベント・環境教育講座	回	42	40	40	40	40	40

戦略		少子化		事業番号	115
----	--	-----	--	------	-----

事業名	地域活性化起業人制度活用事業	担当課	戦略推進課
-----	----------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-1	環境に配慮した持続可能な社会の形成			
	ありたい姿	市民・事業者・行政がそれぞれの役割を果たし、環境負荷の少ないまちづくりを実践しています。				
基本事業	3-1-(3)	地球温暖化対策の推進				
個別計画	裾野市環境基本計画					
根拠法令	環境基本法	事業期間	R4	～	R6	

○事業概要

目的	三大都市圏に所在する企業等の社員が、そのノウハウや知見を活かし、一定期間、地方自治体において、地域独自の魅力や価値の向上、地域経済の活性化、安心・安全につながる業務に従事することで、地方自治体と企業が協力して、地方圏へのひとの流れの創出を目指すもの。
内容	令和4年度より、民間企業から人材を受け入れ、グリーン分野の業務に従事していただくことにより、裾野市カーボンニュートラル宣言に関する施策の立案および推進を行うと共に地域活性化を目指す。
課題	重要プロジェクト実施にあたり、外部専門人材（民間）と連携して取り組むことが不可欠であり、関係機関と橋渡ししつつプロジェクトをマネジメントできる「ブリッジ人材」が不足している。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
5,600					5,600	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	環境基本計画に基づく事業を進める為の(仮)ロードマップの作成	-		作成			
活動	実施された事業数	-			1	1	

戦略		少子化		事業番号	116
----	--	-----	--	------	-----

事業名	し尿処理指導事業	担当課	生活環境課
-----	----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-1	環境に配慮した持続可能な社会の形成			
	ありたい姿	市民・事業者・行政がそれぞれの役割を果たし、環境負荷の少ないまちづくりを 実践しています。				
基本事業	3-1-(4)	浄化槽の適正管理と河川・地下水質の保全				
個別計画	裾野市生活排水処理基本計画					
根拠法令	浄化槽法		事業期間	～		

○事業概要

目的	河川水質環境を保全する
内容	下水道処理区域外に浄化槽を設置する者に対し、補助金を交付する。単独処理浄化槽から合併処理浄化槽に入れ替える者に対しては、補助金を上乗せして交付する。浄化槽パトロールを実施するなど浄化槽の適正管理を呼び掛ける。
課題	住宅団地における老朽化した集中浄化槽の更新方法の検討が必要。浄化槽パトロールを通じて把握した清掃未実施の世帯に対し、啓発を行う必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
23,407	7,578	2,759		0	13,070	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 浄化槽設置整備事業補助金交付	件	69	76	76	76	76	76
活動 浄化槽パトロール実施	件	500	500	500	500	500	500

戦略		少子化		事業番号	117
----	--	-----	--	------	-----

事業名	裾野市長泉町衛生施設組合運営支援事業	担当課	生活環境課
-----	--------------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-1	環境に配慮した持続可能な社会の形成			
	ありたい姿	市民・事業者・行政がそれぞれの役割を果たし、環境負荷の少ないまちづくりを実践しています。				
基本事業	3-1-(4)	浄化槽の適正管理と河川・地下水質の保全				
個別計画	裾野市生活排水処理基本計画					
根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	事業期間	平成元年度	～	継続	

○事業概要

目的	裾野市長泉町衛生施設組合が運営するし尿処理施設「中島苑」、「いずみ苑」の運営を支援し、し尿及び浄化槽汚泥の安定的かつ効率的な処理を目指す。
内容	裾野市長泉町衛生施設組合が運営するし尿処理施設「中島苑」、「いずみ苑」の運営経費を、負担金として支出する。 負担割合：①固定割（議会費等） ②投入実績割（し尿及び浄化槽汚泥）
課題	今後、施設の改修工事が発生した場合は、一時的に分担金が上昇することがある。令和3～5年度の間は大規模な工事は予定されていない。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
173,493					173,493	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	分担金の支払	回	1	1	1	1	1
活動							

事業名	最終処分場施設維持管理事業	担当課	生活環境課（最終処分場）
-----	---------------	-----	--------------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-1	環境に配慮した持続可能な社会の形成			
	ありたい姿	市民・事業者・行政がそれぞれの役割を果たし、環境負荷の少ないまちづくりを実践しています。				
基本事業	3-1-(5)	環境施設の更新整備・延命化				
個別計画	第2次環境基本計画					
根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	事業期間		～	継続	

○事業概要

目的	ごみ焼却で発生した煤塵や焼却灰及び燃えないごみ（埋立）廃棄物を、継続的かつ安定的に処分する。
内容	ごみ焼却で発生した煤塵や焼却灰及び燃えないごみ（埋立）廃棄物の処分、2つの浸出水処理施設の運転及び維持管理、公害対策を実施する。
課題	<ul style="list-style-type: none"> 第一期最終処分場を早期に廃止することで、浸出水処理施設にかかる経費を抑える。（10年間で約3億円） 第二期最終処分場の埋立量を減らすことで、延命化を図る。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
59,269					59,269	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 第二期最終処分場の埋立量（客土を除く）	m ³	1,186	1,174	1,168	1,162	1,157	1,151
活動							

戦略		少子化		事業番号	119
----	--	-----	--	------	-----

事業名	焼却・破碎施設等維持管理事業	担当課	生活環境課（美化センター）
-----	----------------	-----	---------------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-1	環境に配慮した持続可能な社会の形成			
	ありたい姿	市民・事業者・行政がそれぞれの役割を果たし、環境負荷の少ないまちづくりを実践しています。				
基本事業	3-1-(5)	環境施設の更新整備・延命化				
個別計画	第2次環境基本計画					
根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	事業期間		～	継続	

○事業概要

目的	昭和63年の稼働から既に34年が経過し老朽化が進んでおり、新施設に移行するまでの間は、現施設に最小限の費用で延命措置を実施する。
内容	一般廃棄物の中間処理施設である焼却・破碎施設の運転及び維持管理、車両を含む機械設備の整備や公害対策を実施する。
課題	焼却・破碎施設の老朽化により、緊急を要する補修、工事が増えている。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
303,579			94,700	44,370	164,509	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標	
			実績	実績	実績	実績	実績	
活動	市民1人1日当たりのごみ排出量	g	795	787.1	783.1	779.2	775.3	771.4
活動								

戦略		少子化		事業番号	120
----	--	-----	--	------	-----

事業名	斎場運営事業	担当課	生活環境課
-----	--------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-1	環境に配慮した持続可能な社会の形成		
	ありたい姿	市民・事業者・行政がそれぞれの役割を果たし、環境負荷の少ないまちづくりを実践しています。			
基本事業	3-1-(5)	環境施設の更新整備・延命化			
個別計画	—				
根拠法令		事業期間		～	継続

○事業概要

目的	裾野市長泉町衛生施設組合が運営する裾野長泉斎苑「麗峰の丘」の運営を支援し、市民が安全に安心して斎場を利用できることを目指す。
内容	裾野市長泉町衛生施設組合が運営する裾野長泉斎苑「麗峰の丘」の維持及び運営管理の費用を負担する。 負担割合：人口割（直近の国勢調査）
課題	裾野市長泉町衛生施設組合の新施設として稼働したばかりであり、維持管理運営の状況を確認していく必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
29,865					29,865	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 火葬時における事故件数ゼロ	件	0	0	0	0	0	0
活動 解体時の事故件数ゼロ	件	—	0				

戦略		少子化		事業番号	121
----	--	-----	--	------	-----

事業名	市営墓地管理運営事業	担当課	生活環境課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-1	環境に配慮した持続可能な社会の形成			
	ありたい姿	市民・事業者・行政がそれぞれの役割を果たし、環境負荷の少ないまちづくりを実践しています。				
基本事業	3-1-(5)	環境施設の更新整備・延命化				
個別計画	—					
根拠法令	市営墓地条例		事業期間	平成18年度	～	継続

○事業概要

目的	墓地を必要とする市民及び市外在住者に墓地を供給し、もって住民等への福祉に寄与する。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・墓地管理料の徴収及び施設等の維持管理 ・墓域の販売 ・元金及び利子償還 ・基金積立 ・墓域の新規整備
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・1～3号墓域（896区画）が既に完売しており、現在返還待ちの購入希望者を受け付けている。希望者のニーズに応えるために4号墓域の整備に着手する必要がある。 ・社会意識の変化に伴い、新しい形式（共同墓、樹木葬）の墓地経営の検討が必要である。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
15,900				7,486	8,414	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	4号墓域の整備及び販売	—	区割設計	区割設計	区割工事	販売	販売
活動							

戦略		少子化		事業番号	122
----	--	-----	--	------	-----

事業名	地域循環共生圏等構築事業	担当課	生活環境課
-----	--------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-1	環境に配慮した持続可能な社会の形成			
	ありたい姿	市民・事業者・行政がそれぞれの役割を果たし、環境負荷の少ないまちづくりを実践しています。				
基本事業	3-1-(6)	地域循環共生圏の形成				
個別計画	第2次環境基本計画					
根拠法令		事業期間		～	継続	

○事業概要

目的	脱炭素社会やSDGsの17ゴールの達成や、ウーブン・シティ構想との連携を通じ、相互連携や循環・共生によって、環境省が提唱する地域循環共生圏の構築を目指す。
内容	I o TやA Iなどを活用し、少子高齢化や防災減災、公共交通など地域の抱える様々な課題解決に取り組む。
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化する美化センターの早期更新が課題となっている。 ・新エネルギーを地産地消し、防災減災や地域の産業に生かす取り組みが望まれている。 ・高齢者の生活支援や、地域・産業の担い手不足の解消が望まれている。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
—						
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 実証実験やコンソーシアム、プロジェクトの件数	人	1	2	3	4	5	6
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	123
----	---	-----	---	------	-----

事業名	災害対策本部運営体制整備事業	担当課	危機管理課
-----	----------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-2	災害に強くしなやかな地域社会の形成			
	ありたい姿	市民の生命と財産が守られ、「自助」「共助」「公助」を高めることにより、誰もが安心して暮らしています。				
基本事業	3-2-(1)	防災力・減災力の強化				
個別計画	裾野市地域防災計画					
根拠法令	災害対策基本法	事業期間	～	継続		

○事業概要

目的	各種災害に備えた庁内危機管理体制の構築を図る。
内容	災害発生時に迅速かつ的確な対応を図るため、常設の災害対策本部室や大型防災倉庫等の施設整備の検討を行う。
課題	通信機器の散在により、有事の際に情報の把握に手間取っている。緊急時には速やかに情報の一元化が図られることが必要であり、また、備蓄計画に準じ購入する資機材や備蓄品を保管する倉庫等も不足しているため整備していく必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
-						
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 事業計画の具体化に向けた調査・研究の実施	実施	実施	実績	実績	実績	実績	実績
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	124
----	---	-----	---	------	-----

事業名	自主防災組織強化事業	担当課	危機管理課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-2	災害に強くしなやかな地域社会の形成			
	ありたい姿	市民の生命と財産が守られ、「自助」「共助」「公助」を高めることにより、誰もが安心して暮らしています。				
基本事業	3-2-(1)	防災力・減災力の強化				
個別計画	裾野市地域防災計画					
根拠法令	災害対策基本法	事業期間		～	継続	

○事業概要

目的	地域住民や事業所等による自主的な防災活動の充実を図る。
内容	自主防災会が購入・備蓄する防災資機材等購入事業に対し交付金を交付し資機材整備支援を行う。また、地域地震防災指導員を継続設置し地域防災リーダーの育成を図る。
課題	高齢化の進行と地域コミュニティの希薄化等により、自主防災組織の活動に地域格差が見られる為、全体的なレベルアップを図る必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
11,594		3,828			7,766	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 自主防災会の資機材購入率（交付金実績率）	%	100	100	100	100	100	100
活動 地域地震防災指導員の活動回数	回	128	120	120	120	120	120

戦略	○	少子化	○	事業番号	125
----	---	-----	---	------	-----

事業名	消防施設整備・維持管理事業	担当課	危機管理課
-----	---------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-2	災害に強くしなやかな地域社会の形成			
	ありたい姿	市民の生命と財産が守られ、「自助」「共助」「公助」を高めることにより、誰もが安心して暮らしています。				
基本事業	3-2-(1)	防災力・減災力の強化				
個別計画	—					
根拠法令	消防法	事業期間	平成28年度	～	継続	

○事業概要

目的	消防活動上必要な地理・水利及び施設について適正な維持管理と運用を図る。
内容	消火栓の新設・修繕工事及び消防関係施設の維持管理を実施する。
課題	消防施設や消防車両は、比較的多額な整備・維持管理費が必要となる。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
35,583	11,303	1,832	12,700		9,748	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 消火栓の新設・修繕工事の実施	実施	実施	実績	実績	実績	実績	実績
活動 消防車両の点検・整備	実施	実施	実績	実績	実績	実績	実績

戦略	○	少子化	○	事業番号	126
----	---	-----	---	------	-----

事業名	消防団等活動支援事業	担当課	危機管理課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-2	災害に強くしなやかな地域社会の形成			
	ありたい姿	市民の生命と財産が守られ、「自助」「共助」「公助」を高めることにより、誰もが安心して暮らしています。				
基本事業	3-2-(1)	防災力・減災力の強化				
個別計画	-					
根拠法令	消防組織法	事業期間	平成28年度	～	継続	

○事業概要

目的	裾野市消防団における円滑な運営及び消防操法の技術向上を図る。
内容	消防団の装備、資機材の整備及び消防団運営交付金等の交付を行う。
課題	消防団員数は年々減少しており、地域の消防・防災力を確保するためにも、消防団員を確保することが喫緊の課題となっている。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
53,731		1,021		5,558	47,152	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 消防団員数	人	220	240	240	240	240	240
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	127
----	---	-----	---	------	-----

事業名	通信機器等整備事業	担当課	危機管理課
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-2	災害に強くしなやかな地域社会の形成			
	ありたい姿	市民の生命と財産が守られ、「自助」「共助」「公助」を高めることにより、誰もが安心して暮らしています。				
基本事業	3-2-(1)	防災力・減災力の強化				
個別計画	裾野市地域防災計画					
根拠法令	災害対策基本法	事業期間		～	継続	

○事業概要

目的	災害時における情報収集、伝達体制の確保を目的とする。
内容	デジタル防災無線機、Jアラート等の防災機器の整備点検を行うとともに、停電対策、通信路の多ルート化など必要な体制を整備する。
課題	防災関連機器は比較的高額であり、維持・更新等費用の負担が大きい。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
7,929				1,000	6,929	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 デジタル防災無線機・Jアラート機器の保守点検実施	実施	実施	実績	実績	実績	実績	実績
活動 各種訓練における通信訓練の実施	実施	実施	実績	実績	実績	実績	実績

戦略	○	少子化	○	事業番号	128
----	---	-----	---	------	-----

事業名	防災意識高揚事業	担当課	危機管理課
-----	----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-2	災害に強くしなやかな地域社会の形成			
	ありたい姿	市民の生命と財産が守られ、「自助」「共助」「公助」を高めることにより、誰もが安心して暮らしています。				
基本事業	3-2-(1)	防災力・減災力の強化				
個別計画	裾野市地域防災計画					
根拠法令	災害対策基本法	事業期間		～	継続	

○事業概要

目的	防災に関する知識と防災対応を啓発誘導し、自助・共助の防災力の向上の普及促進を図る。
内容	出前講座の実施や講演会等の開催、又、SNS等を積極的に活用し防災情報を発信する。
課題	毎年区のリリーダー（区長・自主防災会長等）が交代となるため、区民への継続的な啓発や指揮が取れない。また高齢者・障がいのある人・外国人・乳幼児等の要配慮者を支援する体制を整備する必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
50		16			34	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動	裾野市地域防災計画や自主防災組織活動の手引き等の修正や更新	実施	実施	実施	実施	実施	実施
活動	市公式WEBの定期的な更新と情報発信	実施	実施	実施	実施	実施	実施

戦略	○	少子化	○	事業番号	129
----	---	-----	---	------	-----

事業名	防災体制整備事業	担当課	危機管理課
-----	----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-2	災害に強くしなやかな地域社会の形成			
	ありたい姿	市民の生命と財産が守られ、「自助」「共助」「公助」を高めることにより、誰もが安心して暮らしています。				
基本事業	3-2-(1)	防災力・減災力の強化				
個別計画	裾野市地域防災計画					
根拠法令	災害対策基本法	事業期間	～	継続		

○事業概要

目的	県第4次地震被害想定に基づき、避難所や避難所用防災資機材等を整備し、防災活動の円滑な実施を図る。また、近年多発している風水害や、感染症対策を講じるための資機材等の整備を進める。
内容	広域避難地・指定避難所等の防災関連施設の適切な設置・運営に必要な資機材・備蓄食料等の計画的整備を行う。
課題	備蓄計画に基づき資機材・備蓄品等を購入更新しているが、各広域避難地に設置の防災倉庫の狭小・老朽化で保管が困難。また感染症対策等の新たな資機材等が必要になり、購入費が増している。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
17,791		4,332			13,459	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動	備蓄物資整備計画の進捗管理	実施	実績	実績	実績	実績	実績
活動							

戦略	○	少子化		事業番号	130
----	---	-----	--	------	-----

事業名	防災訓練推進事業	担当課	危機管理課
-----	----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-2	災害に強くしなやかな地域社会の形成			
	ありたい姿	市民の生命と財産が守られ、「自助」「共助」「公助」を高めることにより、誰もが安心して暮らしています。				
基本事業	3-2-(2)	実践的な防災訓練の実施				
個別計画	裾野市地域防災計画					
根拠法令	災害対策基本法	事業期間		～	継続	

○事業概要

目的	自助・共助・公助が一体となった総合防災訓練や要配慮者対策訓練の実施、自主防災会が主体的に行う地域防災訓練の実施を支援する。
内容	総合防災訓練・モデル地区訓練・市災害対策本部運営訓練等を、実践的な内容で実施する。また自主防災組織主催の地域防災訓練等について、充足した訓練の実施を進めるよう、自主防災組織に対し補助金を交付する。
課題	地域防災訓練の内容の慣例化が指摘されており、実践的かつ継続可能な訓練内容等の啓発が必要である。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
3,870		1,250			2,620	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 地域防災訓練実施率（自主防災会）	%	100	100	100	100	100	100
活動 市災害対策本部訓練（本部運営・各種対応等）の実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施

戦略		少子化		事業番号	131
----	--	-----	--	------	-----

事業名	河川改良事業	担当課	建設課
-----	--------	-----	-----

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-2	災害に強くしなやかな地域社会の形成		
	ありたい姿	市民と生命と財産が守られ、「自助」「共助」「公助」を高めることにより、誰もが安心して暮らしています。			
基本事業	3-2-(3)	河川の整備			
個別計画	—				
根拠法令		事業期間		～	継続

○事業概要

目的	治水対策としての河川護岸等の整備と、動植物の生態系に配慮した河川整備を推進し、水害の少ない地域づくりを目指す。
内容	動植物が棲みやすい環境を確保するため、（準）三間堀川（久根地先）で生態系型ブロックを使用した河川改修を行う。
課題	自然災害に対応する機能と生物への配慮を両立させながら、計画的かつ効果的な河川改修を行う必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
15,538			13,900		1,638	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動	用地取得・工事	実施	実績	実績	実績	実績	実績
活動							

戦略		少子化		事業番号	132
----	--	-----	--	------	-----

事業名	土砂災害想定箇所等の点検と要望	担当課	建設管理課
-----	-----------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-2	災害に強くしなやかな地域社会の形成			
	ありたい姿	市民と生命と財産が守られ、「自助」「共助」「公助」を高めることにより、誰もが安心して暮らしています。				
基本事業	3-2-(4)	洪水や土砂崩れの危険個所の把握・整備の要望				
個別計画	—					
根拠法令	砂防法、地すべり等防止法、急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律	事業期間		～	継続	

○事業概要

目的	県と共に土砂災害等が想定される箇所を点検する。 (土砂災害警戒区域指定は危機管理課)
内容	砂防等に関する地区要望について県へ要望する。研修等に参加し職員の砂防に関する知識を習得する。
課題	県が砂防指定を行うため、県との連携が必要である。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
—						
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動	パトロール (定期)	回	1	1	1	1	1
活動	要望及び研修	実施	有	有	有	有	有

戦略		少子化		事業番号	133
----	--	-----	--	------	-----

事業名	林地保全委託事業（土砂流出防止柵）	担当課	農林振興課
-----	-------------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-2	災害に強くしなやかな地域社会の形成			
	ありたい姿	市民と生命と財産が守られ、「自助」「共助」「公助」を高めることにより、誰もが安心して暮らしています。				
基本事業	3-2-(5)	森林の多面的機能の保全				
個別計画						
根拠法令	森林法	事業期間	平成4年	～	継続	

○事業概要

目的	森林の多面的機能の保全を図る。
内容	間伐や土砂流出防止対策を行う。
課題	近年豪雨災害が増えている中、これまで以上に間伐や土砂流出防止等の対策が求められている。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
1,000					1,000	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
活動 土砂流出防止柵の設置	基	347	300	300	300	300	300
			実績	実績	実績	実績	実績
活動							

戦略		少子化		事業番号	134
----	--	-----	--	------	-----

事業名	緑地帯撫育管理事業	担当課	渉外課
-----	-----------	-----	-----

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-2	災害に強くしなやかな地域社会の形成			
	ありたい姿	市民と生命と財産が守られ、「自助」「共助」「公助」を高めることにより、誰もが安心して暮らしています。				
基本事業	3-2-(6)	東富士演習場関連の環境整備				
個別計画						
根拠法令	環境整備法	事業期間	～	継続		

○事業概要

目的	東富士演習場に起因する水害を軽減すると共に周辺環境保全のため設置された緑地帯の撫育管理を行う
内容	緑地帯の撫育管理を行う。
課題	東富士演習場内の環境保全のために設置された緑地帯は自衛隊及び米軍をはじめとした日々の訓練に伴い荒廃化が進む、その適正な管理にあたって国側と協議を継続する必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
25,119	25,110				9	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 緑地帯撫育管理		実施	実績	実績	実績	実績	実績
活動							

戦略		少子化		事業番号	135
----	--	-----	--	------	-----

事業名	洪水調節池保安全管理対策事業	担当課	渉外課
-----	----------------	-----	-----

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-2	災害に強くしなやかな地域社会の形成			
	ありたい姿	市民と生命と財産が守られ、「自助」「共助」「公助」を高めることにより、誰もが安心して暮らしています。				
基本事業	3-2-(6)	東富士演習場関連の環境整備				
個別計画						
根拠法令	環境整備法	事業期間	～	継続		

○事業概要

目的	東富士演習場内の防災調節池の機能保全を目的とする。
内容	東富士演習場内の洪水調節池の除草・排砂等の管理業務を行う。
課題	東富士演習場内の裾野市域内での洪水調節池は4基となっているが、現在排砂事業を行っている用沢川2号調節池のほか、搦ノ木川調節池の堆砂率も上がりつつある。いずれも国の管理となるが、当該調節池の下流域に対する洪水時被害が軽減が維持できるよう事業推進について国と協議の必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
42,716	42,689				27	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 洪水調節池排砂工事	回	実施	実績	実績	実績	実績	実績
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	136
----	--	-----	---	------	-----

事業名	防犯意識向上事業	担当課	危機管理課
-----	----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-3	安全な生活と交通の確保		
	ありたい姿	行政・地域・関係団体や警察等が連携し、犯罪や交通事故が減少し、誰もが安心して暮らしています。			
基本事業	3-3-(1)	防犯体制の充実			
個別計画	-				
根拠法令	-	事業期間	-	~	継続

○事業概要

目的	市民の防犯意識の向上を図り、犯罪の起きにくいまちづくりを推進する。
内容	防犯意識の向上を図るため、警察・防犯協会や地域安全推進員をはじめとする市民ボランティア等と連携し防犯啓発活動や防犯パトロールを行う。
課題	市民協働による防犯パトロールの推進や犯罪等の情報提供など防犯体制の強化を図る必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
51					51	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 地域安全推進員等との防犯パトロールを実施	回	2	3	3	3	3	3
活動 イベント等での防犯啓発活動	回	10	10	10	10	10	10

戦略		少子化	○	事業番号	137
----	--	-----	---	------	-----

事業名	防犯関係組織支援事業	担当課	危機管理課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-3	安全な生活と交通の確保		
	ありたい姿	行政・地域・関係団体や警察等が連携し、犯罪や交通事故が減少し、誰もが安心して暮らしています。			
基本事業	3-3-(1)	防犯体制の充実			
個別計画	-				
根拠法令	-	事業期間	-	~	継続

○事業概要

目的	防犯関係機関相互の連携強化と防犯教室等の開催により市民の防犯意識の高揚を図る。
内容	防犯まちづくり推進委員会による自主的な防犯活動の支援と裾野警察署管内防犯協会と連携した幼児・児童・高齢者等を対象とした防犯教室を開催する。
課題	犯罪の多様化に伴い、防犯対策への啓発活動や犯罪情報等の提供を随時行っていく必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
2,794					2,794	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 防犯教室の開催	回	24	25	25	25	25	25
活動 防犯まちづくり推進委員会の開催	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施

戦略		少子化	○	事業番号	138
----	--	-----	---	------	-----

事業名	防犯施設等設置管理事業	担当課	危機管理課
-----	-------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-3	安全な生活と交通の確保		
	ありたい姿	行政・地域・関係団体や警察等が連携し、犯罪や交通事故が減少し、誰もが安心して暮らしています。			
基本事業	3-3-(1)	防犯体制の充実			
個別計画	-				
根拠法令	-	事業期間	-	~	継続

○事業概要

目的	防犯カメラ等の防犯施設の適正管理と運用を図る。
内容	駐輪場及び中学校通学路に設置されている防犯カメラの保守点検と警察へのデータ提供と市管理防犯灯等の維持管理を行う。
課題	犯罪抑止のために、防犯カメラの増設と市管理防犯灯の適正管理を継続的に実施していく必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
1,624					1,624	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 防犯灯（市管理）の維持管理	実施	実施					
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	139
----	--	-----	---	------	-----

事業名	防犯灯整備補助事業	担当課	危機管理課
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-3	安全な生活と交通の確保		
	ありたい姿	行政・地域・関係団体や警察等が連携し、犯罪や交通事故が減少し、誰もが安心して暮らしています。			
基本事業	3-3-(1)	防犯体制の充実			
個別計画	-				
根拠法令	-		事業期間	~	継続

○事業概要

目的	防犯灯の高照度化の促進と適切な管理により防犯環境を整備する。
内容	各区から提出されるLED防犯灯の新設・更新等に対し補助金の交付及び区が管理する防犯灯の電気料に対し交付金を交付する。
課題	防犯灯のLED化率は65%程度であり、今後もLED化を推進していく必要がある。ただし毎年予算額を超える補助金交付申請があり、対応が困難になっている。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
12,600				3,090	9,510	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動	LED防犯灯設置等への補助金を交付	基	254	300	300	300	300
活動	区管理の防犯灯電気料に対し交付金を交付	実施	実施	実施	実施	実施	実施

事業名	消費者被害未然防止事業	担当課	産業観光課
-----	-------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-3	安全な生活と交通の確保			
	ありたい姿	行政・地域・関係団体や警察等が連携し、犯罪や交通事故が減少し、誰もが安心して暮らしています。				
基本事業	3-3-(2)	消費者支援の充実				
個別計画						
根拠法令		事業期間	平成28年度	～	令和5年度	

○事業概要

目的	迷惑電話非着信装置を高齢者等の希望世帯に無償設置し、消費者の特殊詐欺や悪質商法の通話を未然に防止する。
内容	オレオレ詐欺・預貯金詐欺・架空料金請求詐欺・還付金詐欺等の特殊詐欺や販売等の悪質商法の通話被害を事前に防止する。
課題	装置が蓄積データベースのデータにより色で表示するため、すべての通話の選別は不可能である。設置後に更新費が掛る。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
234		234				
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	迷惑電話非着信装置（トビラフォン）装置	台	14	8	8	8	
活動							

戦略		少子化		事業番号	141
----	--	-----	--	------	-----

事業名	消費生活センター事業	担当課	産業観光課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-3	安全な生活と交通の確保			
	ありたい姿	行政・地域・関係団体や警察等が連携し、犯罪や交通事故が減少し、誰もが安心して暮らしています。				
基本事業	3-3-(2)	消費者支援の充実				
個別計画						
根拠法令	消費者安全法		事業期間	～	継続	

○事業概要

目的	消費者から寄せられる悪質商法による被害や物品事故の苦情などの消費生活相談に対し、問題解決のための助言・あっせんをする。 消費者教育の拠点として、消費者に対する普及啓発などを実施する。
内容	消費生活相談員を配し月曜日から金曜日の9時から12時、13時から16時の間、相談業務にあたっている。
課題	消費者相談が多義多様となっており、専門知識から電子機器の操作知識等まで必要となっている。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
474				45	429	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動	消費生活相談窓口の開設	実施	実績	実績	実績	実績	実績
			実施	実施	実施	実施	実施
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	142
----	--	-----	---	------	-----

事業名	交通安全教育・普及啓発事業	担当課	危機管理課
-----	---------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-3	安全な生活と交通の確保			
	ありたい姿	行政・地域・関係団体や警察等が連携し、犯罪や交通事故が減少し、誰もが安心して暮らしています。				
基本事業	3-3-(3)	交通安全体制の充実				
個別計画	第11次裾野市交通安全計画					
根拠法令	交通安全対策基本法	事業期間		～	継続	

○事業概要

目的	子供や高齢者に対する交通安全教育の推進とドライバーへの啓発活動により、市民一人ひとりの交通安全意識を向上させ、交通事故のない社会を実現する。
内容	幼児・児童・生徒や高齢者を対象とした交通教室の開催、また、交通安全対策委員会等が決定する事業計画に基づき、関係機関・関係団体と協力し交通安全運動を実施するとともに、街頭において交通安全に対する啓発活動を実施する。 65才以上の高齢者の運転免許証自主返納者への外出支援を図るため、バス・タクシーの利用助成券（一人3,000円）を交付する。
課題	高齢者の交通事故件数が増加していることから、高齢者に重点を置いた交通事故防止対策を推進していく必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
2,078					2,078	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	交通安全教室の実施	回	68	100	100	100	100
活動	交通安全運動の実施	回	4	4	4	4	4

戦略		少子化	○	事業番号	143
----	--	-----	---	------	-----

事業名	交通安全指導実施事業	担当課	危機管理課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-3	安全な生活と交通の確保		
	ありたい姿	行政・地域・関係団体や警察等が連携し、犯罪や交通事故が減少し、誰もが安心して暮らしています。			
基本事業	3-3-(3)	交通安全体制の充実			
個別計画	第11次裾野市交通安全計画				
根拠法令	交通安全対策基本法	事業期間		～	継続

○事業概要

目的	交通安全指導を実施し、ドライバーや歩行者等の交通安全意識の高揚を図る。
内容	裾野市交通指導員や交通安全指導員等と連携し、通学路における街頭指導や広報車での街頭広報・啓発活動を実施する。
課題	地域の実情に即した効果的な広報活動を実施していく必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
12,278					12,278	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	裾野市交通指導員・交通安全指導員と連携した交通安全指導等の実施	回	72	70	70	70	70
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	144
----	--	-----	---	------	-----

事業名	交通安全施設等整備事業	担当課	危機管理課
-----	-------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-3	安全な生活と交通の確保			
	ありたい姿	行政・地域・関係団体や警察等が連携し、犯罪や交通事故が減少し、誰もが安心して暮らしています。				
基本事業	3-3-(3)	交通安全体制の充実				
個別計画	第11次裾野市交通安全計画					
根拠法令	交通安全対策基本法	事業期間		～	継続	

○事業概要

目的	安全で良好な交通環境の実現を目的とする。
内容	道路反射鏡等の交通安全施設の設置・修繕及び駐輪場の適切な管理・運営を行う。 令和4年度は、裾野駅西駐輪場の整備を行う。
課題	区要望等の市民の意見を取り入れ、交通環境の整備に反映していく。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
21,211					21,211	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動	カーブミラー等の設置・修繕	実施	実施	実施	実施	実施	実施
活動	裾野駅・岩波駅駐輪場管理委託の実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施

戦略	○	少子化	○	事業番号	145
----	---	-----	---	------	-----

事業名	子供の移動経路の合同点検	担当課	建設管理課・学校教育課
-----	--------------	-----	-------------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-3	安全な生活と交通の確保			
	ありたい姿	行政・地域・関係団体や警察等が連携し、犯罪や交通事故が減少し、誰もが安心して暮らしています。				
基本事業	3-3-(4)	歩道や通学路の安全対策				
個別計画	-					
根拠法令	-	事業期間	-	～	継続	

○事業概要

目的	児童・生徒の通学路及び未就学児の移動経路の安全確保を目的とする。
内容	裾野市子供の移動経路に関する交通安全プログラムに基づき教育委員会、警察、道路管理者で通学路の合同点検を実施し、点検結果に基づき対策を行い通学路の安全確保を実施する。対策費は国の交付金を積極的に活用する。
課題	小中学校14校、幼児教育・保育施設23施設を対象に合同点検を実施しているが、点検箇所の確認や調整に時間を要することから、各施設との事前調整が必要である。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
—						
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 合同点検の実施		実施	実績	実績	実績	実績	実績
			実施	実施	実施	実施	実施
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	146
----	---	-----	---	------	-----

事業名	通学路整備事業	担当課	建設課
-----	---------	-----	-----

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-3	安全な生活と交通の確保		
	ありたい姿	行政・地域・関係団体や警察等が連携し、犯罪や交通事故が減少し、誰もが安心して暮らしています。			
基本事業	3-3-(4)	歩道や通学路の安全対策			
個別計画	—				
根拠法令		事業期間		～	継続

○事業概要

目的	静岡県通学路交通安全プログラムによる緊急合同点検や、地区要望に基づき、通学路の安全確保を効果的に進め、児童、生徒をはじめとした歩行者の安全確保を進める。
内容	児童、生徒の通学時における安全を確保するため、補助事業を活用し、グリーンベルトや歩道等の設置を行い、歩道空間を確保する。
課題	安全確保に対する要望は、増加する傾向にあるため、他事業と効果的に連携させ進める必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
46,125	5,500	4,400	12,600		23,625	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 用地取得・工事等		実施	実績	実績	実績	実績	実績
活動							

戦略		少子化		事業番号	147
----	--	-----	--	------	-----

事業名	交通事故被害者等支援事業	担当課	危機管理課
-----	--------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-3	安全な生活と交通の確保			
	ありたい姿	行政・地域・関係団体や警察等が連携し、犯罪や交通事故が減少し、誰もが安心して暮らしています。				
基本事業	3-3-(5)	被害者等の救済				
個別計画	第11次裾野市交通安全計画					
根拠法令	交通安全対策基本法	事業期間		～	継続	

○事業概要

目的	交通事故被害者等の苦痛を軽減し、その回復を支援する。
内容	毎週火曜日を「交通事故相談日」として設定し、相談者への対応の実施及び駿東地区交通災害共済事業による見舞金支給手続きを行う。
課題	駿東地区交通災害共済加入率が低下している。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
1,045				352	693	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動	交通事故相談の実施	回	48	48	48	48	48
活動	駿東地区交通災害共済事業における見舞金の支給	実施	実施	実施	実施	実施	実施

戦略		少子化		事業番号	148
----	--	-----	--	------	-----

事業名	東富士演習場関係諸問題対策事業	担当課	渉外課
-----	-----------------	-----	-----

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-3	安全な生活と交通の確保			
	ありたい姿	行政・地域・関係団体や警察等が連携し、犯罪や交通事故が減少し、誰もが安心して暮らしています。				
基本事業	3-3-(6)	東富士演習場関連の調整・対策				
個別計画						
根拠法令		事業期間		～	継続	

○事業概要

目的	東富士演習場を抱える裾野市において、諸問題の解決のため国、2市1町（御殿場、小山、裾野）、権利団体の調整を行う。
内容	国、2市1町（御殿場、小山、裾野）、権利団体により開催される東富士演習場使用協定運用委員会へ出席し、自衛隊・米軍の訓練及び第三者による東富士演習場の使用について協議する。
課題	自衛隊及び米軍による訓練において、特に航空機の騒音及び低空飛行などに対する住民の関心が高まりつつある。裾野市としても2市1町権利者と協力し国側に今後さらに粘り強く申し入れる必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
857	550				307	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 東富士演習場諸問題への対応	回	実施	実績	実績	実績	実績	実績
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	149
----	--	-----	---	------	-----

事業名	災害時の医療救護体制整備事業	担当課	健康推進課
-----	----------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-4	安心して暮らせる地域医療体制の確保		
	ありたい姿	必要なときに安心して受診できる医療機関が整い、市民の健康寿命の延伸につながっています。			
基本事業	3-4-(1)	休日夜間等救急医療体制の継続			
個別計画	第2次すその健康増進プラン				
根拠法令		事業期間		～	継続

○事業概要

目的	災害時の医療救護体制や救護所の物品等を整備することにより、被災による傷病に対応でき、市民が安心安全に過ごすことができる。
内容	市民に対しての自助・共助の知識の普及を目指した災害医療講演会の開催や、医療従事者及び行政保健師の知識・技術の向上を図る医療救護訓練・研修会の開催、関係機関との連携・連絡を行うための医療救護体制意見交換会の開催などを行う、また、医療救護に必要な救護所用医薬品・医薬材料、スタッフ用備蓄食材、衛生電話等の整備を行う。
課題	期限切れとなる医薬品・医薬材料、食料、保存水の利用や処分方法。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
1,823	0	484	0	108	1,231	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	医療救護訓練	回	1	1	1	1	1
活動	医療救護体制意見交換会	回	4	4	4	4	4

戦略		少子化	○	事業番号	150
----	--	-----	---	------	-----

事業名	裾野赤十字病院補助金事業	担当課	健康推進課
-----	--------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-4	安心して暮らせる地域医療体制の確保			
	ありたい姿	必要なときに安心して受診できる医療機関が整い、市民の健康寿命の延伸につながっています。				
基本事業	3-4-(1)	休日夜間等救急医療体制の継続				
個別計画	第2次すその健康増進プラン					
根拠法令	-		事業期間	平成9年	~	継続

○事業概要

目的	裾野赤十字病院に対し、予算の範囲内において補助金を交付し、救急医療体制の確保並びに医療環境の充実整備を図る。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・救急医療対策事業：救急医療に対応するため、補助を実施する。 ・医療機器等整備事業：医療機器の充実が図られるための補助を実施する。 ・医師確保等支援事業：医師の確保を図るため、医師の事務負担を軽減する職員に係る経費を補助する。
課題	地域において、効率的で効果的な医療提供体制を継続していくとともに、休日夜間等の救急医療体制を持続していくこと。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
73,000					73,000	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	裾野赤十字病院との調整会議の実施	回	2	2	2	2	2
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	151
----	--	-----	---	------	-----

事業名	地域医療体制確保事業	担当課	健康推進課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-4	安心して暮らせる地域医療体制の確保		
	ありたい姿	必要なときに安心して受診できる医療機関が整い、市民の健康寿命の延伸につながっています。			
基本事業	3-4-(1)	休日夜間等救急医療体制の継続			
個別計画	第2次すその健康増進プラン、第2次裾野市歯科保健計画				
根拠法令	-	事業期間	~	継続	

○事業概要

目的	必要なときに安心して受診できる医療機関が整い、医療費の適正化や市民の健康寿命の延伸につながる。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・沼津医師会救急医療委託事業：初期救急及び2次救急の実施 ・歯科休日救急医療委託事業：休日歯科診療業務 ・沼津夜間救急医療センター運営事業：沼津夜間救急センター運営管理経費 ・裾野地区医師会等交付金：裾野支部で行う活動に対するの交付金 ・広域救急ドクターバンク運営費負担金：ドクターバンク事業
課題	地域において、効率的で効果的な医療提供体制を継続していくとともに、休日夜間等の救急医療体制を持続していくこと。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
53,536					53,536	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 医師会との調整会議の実施	回	2	2	2	2	2	2
活動 歯科医師会との調整会議の実施	回	2	2	2	2	2	2

戦略		少子化		事業番号	152
----	--	-----	--	------	-----

事業名	国民健康保険制度の運営事業	担当課	国保年金課
-----	---------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-4	安心して暮らせる地域医療体制の確保			
	ありたい姿	必要なときに安心して受診できる医療機関が整い、市民の健康寿命の延伸につながっています。				
基本事業	3-4-(2)	国民健康保険事業の運営・充実				
個別計画	-					
根拠法令	国民健康保険法		事業期間	~	継続	

○事業概要

目的	国民健康保険制度の健全な事業運営を行う。
内容	国民健康保険法に定められた事業を実施する。 ①被保険者等の資格管理 ②医療給付 ③国民健康保険特別会計の運営 など
課題	法律に定められた通りに財政負担を行い、会計処理を実施することが求められている。制度の改正や、国の方針・基準の変更に合わせて、適切に対応する必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
4,605,001		3,220,057		156,286	1,228,658	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 県国保連合会への診療報酬等給付決定と支払の実施	回	12	12	12	12	12	12
活動							

事業名	国民健康保険保健事業	担当課	国保年金課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-4	安心して暮らせる地域医療体制の確保			
	ありたい姿	必要なときに安心して受診できる医療機関が整い、市民の健康寿命の延伸につながっています。				
基本事業	3-4-(2)	国民健康保険事業の運営・充実				
個別計画	第3期裾野市特定健康診査等実施計画・第2期裾野市国民健康保険保健事業実施計画（データヘルス計画）（2018～2023）					
根拠法令	裾野市国民健康保険条例、裾野市国民健康保険人間ドック等助成事業実施要綱	事業期間		～	継続	

○事業概要

目的	生活習慣病の発症や重症化を防ぐ取組みを進めることによって被保険者の生活の質を維持・向上させ、健康寿命の延伸や医療費の適正化を図る。
内容	各種保健事業を実施する。 ①人間ドック・脳ドック事業 ②糖尿病性腎症等重症化予防事業 ③若年者特定健診動機付け事業 ④24時間電話相談事業 など
課題	被保険者の健康増進や医療費の抑制を目指した、より効率的で効果的な保健事業の実施が求められている。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
14,307					14,307	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 糖尿病性腎症等重症化予防事業の実施率	%	61.1	80	80	80	80	80
活動 若年者特定健診動機付け事業の受診率	%	6.7	10	10	10	10	10

戦略		少子化		事業番号	154
----	--	-----	--	------	-----

事業名	国民健康保険特定健康診査等事業	担当課	国保年金課
-----	-----------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-4	安心して暮らせる地域医療体制の確保			
	ありたい姿	必要なときに安心して受診できる医療機関が整い、市民の健康寿命の延伸につながっています。				
基本事業	3-4-(2)	国民健康保険事業の運営・充実				
個別計画	第3期裾野市特定健康診査等実施計画・第2期裾野市国民健康保険保健事業実施計画（データヘルス計画）（2018～2023）					
根拠法令	国民健康保険法、高齢者の医療の確保に関する法律	事業期間		～	継続	

○事業概要

目的	生活習慣病の発症や重症化を防ぐ取組みを進めることによって被保険者の生活の質を維持・向上させ、健康寿命の延伸や医療費の適正化を図る。
内容	高齢者の医療の確保に関する法律に定められた事業を実施する。 ①特定健康診査 生活習慣病の予防のために、40歳から74歳を対象に健診を実施する。 ②特定保健指導 特定健診の結果から専門スタッフが生活習慣を見直すサポートを実施する。
課題	特定健康診査の受診率・特定保健指導の実施率向上が求められている。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
57,977		13,000			44,977	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 特定健康診査受診率	%	45.2	52	54	60	60	60
活動 特定保健指導実施率	%	30.5	43	44	60	60	60

戦略		少子化		事業番号	155
----	--	-----	--	------	-----

事業名	後期高齢者医療制度の運営事業（一般会計）	担当課	国保年金課
-----	----------------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-4	安心して暮らせる地域医療体制の確保			
	ありたい姿	必要なときに安心して受診できる医療機関が整い、市民の健康寿命の延伸につながっています。				
基本事業	3-4-(3)	後期高齢者医療保険の制度や事業の運営・充実				
個別計画	-					
根拠法令	地方自治法、高齢者の医療の確保に関する法律	事業期間	H20	～	継続	

○事業概要

目的	後期高齢者医療制度の健全な事業運営を行う。
内容	高齢者の医療の確保に関する法律に定められた事業を実施する。 ①被保険者等の資格管理 ②医療給付 ③広域連合への負担金の支払 など
課題	法律に定められた通りに財政負担を行い、会計処理を実施することが求められている。 被保険者数の増加予測を踏まえて、適切に対応する必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
441,516				6,520	434,996	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	広域連合への医療給付費負担金の支出	回	4	4	4	4	4
活動							

戦略		少子化		事業番号	156
----	--	-----	--	------	-----

事業名	後期高齢者医療制度の運営事業（特別会計）	担当課	国保年金課
-----	----------------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-4	安心して暮らせる地域医療体制の確保			
	ありたい姿	必要なときに安心して受診できる医療機関が整い、市民の健康寿命の延伸につながっています。				
基本事業	3-4-(3)	後期高齢者医療保険の制度や事業の運営・充実				
個別計画	-					
根拠法令	高齢者の医療の確保に関する法律	事業期間	H20	～	継続	

○事業概要

目的	後期高齢者医療保険料等の収入と広域連合への支出を実施する。
内容	後期高齢者医療保険料や、減額賦課分の一般会計からの法定繰入金を収入する。 また、広域連合への納付金等を支出する。
課題	後期高齢者医療保険料の賦課徴収事務や会計処理を適切に実施することが求められている。 被保険者数の増加予測を踏まえて、適切に対応する必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
664, 779				664, 779		
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 広域連合への保険料納付金の支出	回	12	12	12	12	12	12
活動							

戦略		少子化		事業番号	157
----	--	-----	--	------	-----

事業名	後期高齢者医療保健事業	担当課	国保年金課
-----	-------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-4	安心して暮らせる地域医療体制の確保			
	ありたい姿	必要なときに安心して受診できる医療機関が整い、市民の健康寿命の延伸につながっています。				
基本事業	3-4-(3)	後期高齢者医療保険の制度や事業の運営・充実				
個別計画	—					
根拠法令	高齢者の医療の確保に関する法律	事業期間	H20	～	継続	

○事業概要

目的	生活習慣病の発症や重症化を防ぐ取組みを進めることによって被保険者の生活の質を維持・向上させ、健康寿命の延伸や医療費の適正化を図る。
内容	事業主体の静岡県後期高齢者医療広域連合と連携し、後期高齢者医療保険制度の被保険者を対象に、国保の特定健康診査の内容に準じた健康診査を実施する。
課題	高齢者の保健事業と介護予防の一体化事業を、令和6年度までに全国的に実施する。当市では令和4年度から事業を開始する。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
38,327				27,108	11,219	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 後期高齢者医療健康診査受診率	%	39.46	36	36	36	36	36
活動							

戦略		少子化		事業番号	158
----	--	-----	--	------	-----

事業名	在宅医療・介護連携推進事業	担当課	介護保険課
-----	---------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実			
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。				
基本事業	3-5-(1)	地域や医療との連携による切れ目のない福祉の推進				
個別計画	介護保険事業計画					
根拠法令	介護保険法		事業期間	H30	～	継続

○事業概要

目的	医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が住み慣れた地域で最後まで暮らせるよう、医療機関と介護サービス事業者等との連携を推進することにより、在宅生活における医療・介護サービスを向上させる。
内容	医療関係者、介護サービス事業者等の協力を得ながら、事業運営の委員会を設置し、課題等の検討、切れ目ない提供体制を目指す。 多職種研修の実施。 介護・医療の専門職を対象とし、連携のための相談窓口（あしたかつつじ）を市内医療機関に設置する。
課題	専門職が相談窓口を活用し、関係機関につなげることもできている。また、多職種研修の実施もしており、各機関の役割等を共有したり技術向上につなげることができているため、今後も継続実施が必要である。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
2,633	1,013	506			1,114	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 在宅医療・介護連携支援センター『あしたかつつじ』の相談件数	件	15	15	20	20	25	25
活動 在宅医療・介護連携推進会議の開催回数	回	2	2	2	2	2	2

戦略		少子化	○	事業番号	159
----	--	-----	---	------	-----

事業名	地域ふれあい塾事業	担当課	総合福祉課
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実			
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。				
基本事業	3-5-(2)	地域福祉活動の推進				
個別計画						
根拠法令	裾野市地域ふれあい塾補助金交付要綱	事業期間	平成19年度	～	継続	

○事業概要

目的	一人暮らしや家に閉じこもりがちな高齢者に対する、地域による生きがい対策活動への支援を目的とする。
内容	高齢者の生きがい支援事業として「地域ふれあい塾」を実施する自治組織に補助金を交付する。
課題	事業を実施する区を増やすことや、事業効果を増やすために自治会の事業への統合を検討する必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
912					912	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標	
			実績	実績	実績	実績	実績	
活動	地域ふれあい塾の参加人数	人	6,088	6,200	6,300	6,400	6,500	6,650
活動								

戦略		少子化	○	事業番号	160
----	--	-----	---	------	-----

事業名	社会福祉協議会補助事業	担当課	総合福祉課
-----	-------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実			
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。				
基本事業	3-5-(2)	地域福祉活動の推進				
個別計画	—					
根拠法令	社会福祉法・社会福祉法人の助成に関する条例	事業期間	昭和61年4月1日	～	継続	

○事業概要

目的	社会福祉法人が行う福祉事業の活性化による地域福祉の推進を目的とする。
内容	社会福祉法人が行う福祉事業に対し補助金を交付する。
課題	補助対象事業を把握し、他の事業と重複の有無などの精査が必要となる。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
15,650					15,650	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 補助事業実施の有無	回	実施	実施	実施	実施	実施	実施
活動							

戦略		少子化		事業番号	161
----	--	-----	--	------	-----

事業名	シルバー人材センター運営費補助事業	担当課	総合福祉課
-----	-------------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実			
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。				
基本事業	3-5-(3)	高齢者の活動的な暮らしの支援				
個別計画						
根拠法令	公益社団法人裾野市シルバー人材センターの助成に関する要綱	事業期間		～	継続	

○事業概要

目的	高齢者に就業の機会を確保、提供し、生きがいの充実と福祉の増進を図る。
内容	公益社団法人裾野市シルバー人材センターに助成する。
課題	シルバー人材センターは、国から補助金を貰っているが、その申請内容を市で把握していないため、精査のうえ市の助成に反映させていく必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
10,500					10,500	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 シルバー人材センター会員数	人	289	295	300	305	310	315
活動							

事業名	老人ホーム入所措置事業	担当課	総合福祉課
-----	-------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実			
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。				
基本事業	3-5-(4)	福祉サービスの充実				
個別計画	—					
根拠法令	老人福祉法・裾野市老人福祉法施行細則	事業期間		～	継続	

○事業概要

目的	環境上の理由及び経済的理由により自宅での生活が困難な高齢者に生活の場所を提供することで福祉の増進を図る。
内容	自宅での生活が困難な高齢者のうち、必要な者に対して入所のための判定の対応、措置入所中の対象者に係る対応（措置費の支払・状況確認等）及び措置入所を要する対象者の相談対応等（審査会の開催・施設との調整等）を行う。
課題	民間の施設が増えたことにより以前に比べて措置入所以外の選択肢も増えているため、措置すべきかどうか、より本人の福祉を図る選択を行うことが求められている。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
33,616				2,179	31,437	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	入所措置事業の実施	回	実施	実施	実施	実施	実施
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	163
----	--	-----	---	------	-----

事業名	老人福祉センター運営管理事業	担当課	総合福祉課
-----	----------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実			
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。				
基本事業	3-5-(4)	福祉サービスの充実				
個別計画						
根拠法令	老人福祉法・裾野市福祉保健会館の設置及び管理に関する条例	事業期間	平成7年4月1日	～		

○事業概要

目的	老人に対して、心身の健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜をはかり、もって老人の健康で明るい生活を営ませることを目的とすると共に、市民の福祉の向上を図ることを目的とする。
内容	入浴施設の管理運営・レクリエーション活動の場を提供する。
課題	コロナ禍における安全な運営の管理、施設の適切な維持改修を行うこと。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
12,921				1,800	11,121	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
			目標	目標	目標	目標	目標	
			実績	実績	実績	実績	実績	
活動	利用者数 (人/年)	人	9,440	9,600	9,650	9,700	9,750	9,800
活動								

戦略		少子化	○	事業番号	164
----	--	-----	---	------	-----

事業名	紙おむつ等購入助成事業	担当課	総合福祉課
-----	-------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実			
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。				
基本事業	3-5-(4)	福祉サービスの充実				
個別計画	裾野市高齢者福祉計画					
根拠法令	裾野市紙おむつ等購入費助成事業実施要綱	事業期間	平成15年8月1日	～	継続	

○事業概要

目的	在宅介護を行う者の経済的負担の軽減を図ると共に、要介護者の福祉の向上に寄与する。
内容	在宅の要介護者が使用する紙おむつ、尿取りパット、防水シート及び使い捨て手袋の購入費に対し、要介護者の介護状況・所得状況に応じ助成金を交付する。
課題	高齢化の進展に伴い、申請者も増加しているため、事業費の増加に対応する必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
6,777					6,777	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動	本事業実施の有無	実施	実施	実施	実施	実施	実施
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	165
----	--	-----	---	------	-----

事業名	生活困窮者支援事業	担当課	総合福祉課
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実			
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。				
基本事業	3-5-(4)	福祉サービスの充実				
個別計画	—					
根拠法令	生活困窮者自立支援法	事業期間	平成27年度	～	継続	

○事業概要

目的	生活困窮者に、自立相談支援の実施や住居確保給付金の支給等の自立の支援に関する措置を講ずることで、生活困窮者の自立の促進を図る。
内容	相談事業にて困窮者の状況を把握し、自立に向けたアドバイスや他機関に繋げるなどの支援を行う。失業等の理由により住居を喪失しそうな者には、住居確保給付金や一時生活支援で就職活動がし易い環境を整える。
課題	困窮者の自立の促進を図るため、現在展開している相談業務支援のみならず、金銭管理に直結する家計改善支援や日常生活の立て直しへ有効な就労準備支援などを手厚く実施していく必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
28,972	20,056	20			8,896	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動	生活困窮者自立支援の実施	—	実施	実績	実績	実績	実績
				実施	実施	実施	実施
活動							

事業名	生活保護事業	担当課	総合福祉課
-----	--------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実			
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。				
基本事業	3-5-(4)	福祉サービスの充実				
個別計画	—					
根拠法令	生活保護法	事業期間	昭和25年度	～	継続	

○事業概要

目的	国が生活に困窮するすべての国民に対し、その困窮の程度に応じ、必要な保護を行い、その最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長することを目的とする。
内容	保護は厚生労働大臣の定める基準で判断し、保護受給者の収入等で賄いきれない不足分を保護費で補う。受給者訪問やハローワーク、病院、障がい者施設などの他機関との連携で、保護受給者の問題点などを把握し、必要な支援を行い自立を助長していく。
課題	保護受給者には精神的な疾患を抱えた者が多く、専門職や他機関との速やかな連携が必須である。
今年度の取組と成果	/
(振り返り) 次年度の取組・留意点	/

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
269,603	198,786	1,150			69,667	/
補正や繰越状況						/

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
活動 生活保護受給者への支援	—	実施	実績	実績	実績	実績	実績
			/	/	/	/	/
活動			/	/	/	/	/

事業名	国民年金受託事務事業	担当課	国保年金課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実		
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。			
基本事業	3-5-(5)	国民年金事業の運営・充実			
個別計画	-				
根拠法令	国民年金法	事業期間	~	継続	

○事業概要

目的	日本年金機構や年金事務所と連携し、国民年金法による受託事務等を実施する。
内容	市町村の法定受託事務である年金資格の異動・各種申請・年金に関する相談などを、年金機構や年金事務所と連携して実施する。また年金生活者支援給付金事務への協力を実施する。
課題	市民サービスの向上を目指し、年金機構・年金事務所とのより緊密な連携が求められている。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
812	812					
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動	年金機構への資格異動の報告	回	36	36	36	36	36
活動							

戦略		少子化		事業番号	168
----	--	-----	--	------	-----

事業名	家族介護支援事業	担当課	介護保険課
-----	----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実			
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。				
基本事業	3-5-(6)	介護保険事業の運営・充実				
個別計画	介護保険事業計画					
根拠法令	介護保険法		事業期間	H18	～	継続

○事業概要

目的	要介護高齢者を介護されている方に対し、介護知識や介護技術向上のための研修会の開催及び介護者の精神的、身体的疲労を癒すための行事を実施し、介護者の精神的・身体的負担の軽減と要介護高齢者の介護の質を向上させることを目的とする。
内容	介護者の相談・リフレッシュ事業（介護家族交流会）、介護知識や介護技術向上のための研修会、介護者向けの広報紙の発行等を行う。社会福祉協議会に委託して実施している。
課題	家族介護者は自分より高齢者を優先する傾向があるため、支援が必要な家族介護者が潜在している可能性がある。潜在している家族介護者を見つけ、支援につなぐことが必要。また、地域社会環境が大きく変化中、家族介護者の課題は複雑化・多様化している。それに対応するため関係機関と連携して支援する必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
392	151	75			166	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標	
活動	講演会・勉強会の参加者数	人	140	150	150	150	160	160
活動								

事業名	介護相談員事業	担当課	介護保険課
-----	---------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実			
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。				
基本事業	3-5-(6)	介護保険事業の運営・充実				
個別計画	介護保険事業計画					
根拠法令	介護保険法	事業期間	H14	～	継続	

○事業概要

目的	介護相談員が介護サービスの現場を訪問することで、利用者からの相談に応じ、疑問や不満、不安を解消することにより①利用者の尊厳保持、②事業者のサービス向上とともに、③虐待・身体拘束の未然防止・早期発見、さらには④生活様式や身体変化が訪れる年齢層の活動の場の提供等に寄与するため。
内容	市内の介護保険施設及び在宅サービス事業所、並びに介護サービス利用者の自宅を訪問して相談活動を実施し、そのサービスの質確保及び向上を図る。
課題	現在は新型コロナウイルス感染症対策のため、訪問受入不可である介護保険施設や在宅サービス事業所があるが、介護サービス利用者の自宅訪問は実施できている。引き続き在宅訪問を実施し、事業所訪問についても感染状況を見ながら実施できるよう事業所と相談員双方の感染対策を工夫し臨機応変な対応が必要である。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
875	336	168			371	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動	相談員の訪問回数	回	52	52	52	52	52
活動							

戦略		少子化		事業番号	170
----	--	-----	--	------	-----

事業名	介護予防・日常生活支援総合事業	担当課	介護保険課
-----	-----------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実			
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。				
基本事業	3-5-(6)	介護保険事業の運営・充実				
個別計画	介護保険事業計画					
根拠法令	介護保険法		事業期間	H29	～	継続

○事業概要

目的	要支援者等に対し、予防又は介護状態の軽減及び地域における自立した日常生活の支援を実施することにより、一人ひとりの生きがいや自己実現のための取組を支援し、活動的で生きがいのある生活や人生を送ることができるよう支援することを目的とする。
内容	訪問介護・通所介護により提供されていた専門的なサービスに加え、住民主体の支援等の多様なサービス、民間企業により提供される生活支援サービスも活用することにより、要支援者等の能力を最大限にいかしつつ、本人の状態に応じたサービスが選択できるように体制を整える。
課題	住民等の多様な主体が参画し、多様なサービスを充実することを目指しているが、その多様なサービスを提供してくれる個人や団体の育成が課題である。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
119,700	25,137	14,962		32,319	47,282	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標	
			実績	実績	実績	実績	実績	
活動	介護予防・日常生活支援総合事業の総額	千円	108,563	117,020	121,700	126,568	131,631	136,896
活動	チェックリスト該当者	人	100	110	115	120	125	130

戦略		少子化		事業番号	171
----	--	-----	--	------	-----

事業名	介護予防ボランティア育成事業	担当課	介護保険課
-----	----------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実			
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。				
基本事業	3-5-(6)	介護保険事業の運営・充実				
個別計画	介護保険事業計画					
根拠法令	介護保険法		事業期間	～	継続	

○事業概要

目的	年齢や心身の状況等によって高齢者を分け隔てることなく一緒に参加することのできる地域展開を目指し、住民主体の通いの場等の活動を地域の実情に応じて効果的かつ効率的に支援するため。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の介護予防ボランティアとして活動できる人を養成するための、介護予防ボランティア養成講座を行う ・介護予防ボランティア活動を行っている人を対象に、介護予防ボランティア研修を行う ・各地区、自治会等で行っているサロン運営者等を対象に、地区サロン交流会を行う
課題	毎年ボランティアも年齢を重ね、高齢化していく。新しいボランティアを常に育成し新しい人材を見つけることが課題である。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
300	63	37		81	119	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 介護予防ボランティア養成講座参加人数(延べ)	人	34	40	40	40	40	40

戦略		少子化		事業番号	172
----	--	-----	--	------	-----

事業名	介護予防地区サロン事業	担当課	介護保険課
-----	-------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実			
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。				
基本事業	3-5-(6)	介護保険事業の運営・充実				
個別計画	介護保険事業計画					
根拠法令	介護保険法		事業期間	H18	～	継続

○事業概要

目的	65歳以上の住民が要介護状態又は要支援状態となることを予防するとともに、要介護状態となった場合においても、可能な限り地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援することを目的とする。
内容	市内40か所でサロンが開設され、講話、交流、レクリエーション等が行われている。会場は公民館やコミュニティセンター等。民生委員やボランティア等の地域住民が主体となって実施している。65歳以上であれば誰でも参加可能。そのうち市が裾野市社会福祉協議会に委託しているのは、地区サロン運営支援（7か所）、新たなサロンの開設支援、サロンへの移送サービス（2か所予定）、介護予防ボランティア講座・研修、地区サロン交流会である。
課題	介護予防ボランティアの高齢化に伴い、新しいボランティアの育成を行う必要がある。また、サロンの継続的な利用につながるよう、内容の工夫が求められる。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
3,700	777	462		999	1,462	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標	
活動	地区サロン参加人数（延べ）	人	1,118	1,200	1,250	1,300	1,350	1,400
活動								

戦略		少子化		事業番号	173
----	--	-----	--	------	-----

事業名	生活支援体制整備事業	担当課	介護保険課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実			
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。				
基本事業	3-5-(6)	介護保険事業の運営・充実				
個別計画	介護保険事業計画					
根拠法令	介護保険法		事業期間	H27	～	継続

○事業概要

目的	生活支援サービスを担う事業主体と連携しながら、多様な日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の推進を一体的に図って行くことを目的とする。
内容	高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制整備を推進するため、生活支援コーディネーターを設置し、多様な主体間の情報共有及び連携・協働による体制整備を推進することを目的とし、協議体を設置する。コーディネーターは、協議体を活用しながら地域資源の開発・ネットワーク構築・ニーズと取組のマッチングを行う。
課題	地域に不足するサービスの創出やサービスの担い手の養成等がこれからの課題となる。他の事業とも連携し、地域人材の育成が必要である。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
11,078	4,265	2,132			4,681	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 第1層及び第2層の協議体開催回数(合計)	回	7	11	15	15	15	15
活動							

戦略		少子化		事業番号	174
----	--	-----	--	------	-----

事業名	地域包括支援センター運営事業	担当課	介護保険課
-----	----------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実			
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。				
基本事業	3-5-(6)	介護保険事業の運営・充実				
個別計画	介護保険事業計画					
根拠法令	介護保険法		事業期間	H18	～	継続

○事業概要

目的	地域包括支援センターは、地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、地域住民の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的としている。
内容	地域包括ケア推進の中核的な機関として、①介護予防ケアマネジメント事業。②総合相談支援事業。③権利擁護業務。④包括的・継続的ケアマネジメント支援事業を行う。⑤在宅医療・介護連携の推進。⑥認知症施策の推進を行う。 (裾野市地域包括支援センター・裾野市北部地域包括支援センターの2ヶ所を委託。)
課題	高齢化が進み、地域包括支援センターを活用するケースが増えている中で、家族や本人の要望も多様化し、難しい対応や解決に時間のかかる事案が増えてきている。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
52,383	20,167	10,083			22,133	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
市内2ヶ所の地域包括支援センターの年間相談件数	件	2,566	2,600	2,600	2,700	2,700	2,700
活動							
活動							

戦略		少子化		事業番号	175
----	--	-----	--	------	-----

事業名	地域密着型サービス充実事業	担当課	介護保険課
-----	---------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実			
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。				
基本事業	3-5-(6)	介護保険事業の運営・充実				
個別計画	介護保険事業計画					
根拠法令	介護保険法		事業期間	H18	～	継続

○事業概要

目的	高齢化によって今後も増加が予想される認知症高齢者や介護を必要とする高齢者が、可能な限り住み慣れた地域で生活を継続できるように創設されたサービス。そのサービス事業の拡充（サービス種類の増加）を図る。
内容	第8期介護保険事業計画により策定された、地域密着型サービス事業者の確実な誘致・設置を図る。
課題	利用者のニーズに即した理想的なサービスですが、事業者がそれを実現するには採算性と人員不足が深刻な問題となっている。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
-						
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標	
			実績	実績	実績	実績	実績	
活動	地域密着型サービスの新規登録事業者数	ヶ所	0	1	0	2	0	0
活動								

戦略		少子化		事業番号	176
----	--	-----	--	------	-----

事業名	認知症サポーター等養成事業	担当課	介護保険課
-----	---------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実			
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。				
基本事業	3-5-(6)	介護保険事業の運営・充実				
個別計画	介護保険事業計画					
根拠法令	介護保険法		事業期間	H18	～	継続

○事業概要

目的	認知症に関する正しい知識を持ち、地域や職域において認知症の人や家族を支援する認知症サポーター等を養成することにより、認知症の人や家族が安心して暮らし続けることのできる地域づくりを推進することを目的とする。
内容	県の研修を受けた認知症サポーター養成講座の講師（キャラバンメイト）が認知症の基礎知識（認知症とは何か、認知症の症状とは）について講習や寸劇等で説明。保健師等が、早期診断・治療の重要性、権利擁護等について解説を行い、認知症の人への対応、家族の支援、サポーターとしてできることを学ぶための講習等を行う。
課題	キャラバンメイトの活動により、多くの受講者（認知症サポーター）は誕生したが、若年層（小学校高学年～）に対する講座開催の場が少ない。今後は若年層を対象としたサポーター養成講座の場を作っていく必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
143	55	27			61	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動	認知症サポーター等養成講座の受講者数	人	462	500	500	500	500
活動							

戦略		少子化		事業番号	177
----	--	-----	--	------	-----

事業名	認知症総合支援事業	担当課	介護保険課
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実			
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。				
基本事業	3-5-(6)	介護保険事業の運営・充実				
個別計画	介護保険事業計画					
根拠法令	介護保険法		事業期間	H27	～	継続

○事業概要

目的	認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で暮らし続けられるために、認知症の人やその家族に早期に関わる。また、認知症の容態変化に応じ、必要な医療・介護及び生活支援が行われる体制を構築し、認知症ケアの向上を図る取り組みを推進する。
内容	認知症初期集中支援チーム（医師・保健師・社会福祉士）の設置と認知症地域支援推進員、認知症カフェの設置を行う。
課題	身寄りのない独居高齢者や老老世帯の他、家族が精神疾患を抱えている等、問題が複雑化したケースが増加しており、より多面的な支援に対応できる連携体制が必要である。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
265	102	51			112	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 認知症初期集中支援推進チーム会議数	回	3	3	3	4	4	4
活動							

戦略		少子化		事業番号	178
----	--	-----	--	------	-----

事業名	脳いきいき運動教室	担当課	介護保険課
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実			
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。				
基本事業	3-5-(6)	介護保険事業の運営・充実				
個別計画	介護保険事業計画					
根拠法令	介護保険法		事業期間	H29	～	継続

○事業概要

目的	フレイルまたは要支援状態になること、また既に軽度な要支援状態にある高齢者が重度な要介護状態になることを予防する。
内容	全13回の教室を2コース、2会場で実施。フレイル予防のための運動や認知症予防に関する講話、実技を行う。
課題	新規参加者が半数程度であるため、新規者を増加させる必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
2,724	572	340		735	1,077	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	脳いきいき運動教室の参加者数(延べ)	人	853	860	860	860	860
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	179
----	--	-----	---	------	-----

事業名	障がい者（児）相談支援事業	担当課	総合福祉課
-----	---------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実		
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。			
基本事業	3-5-(7)	障がい福祉サービスの充実			
個別計画	障がい者計画、障がい福祉計画、障がい児福祉計画				
根拠法令	障害者総合支援法		事業期間	～	継続

○事業概要

目的	障がい者や障がい児の保護者又は障がい者の介護を行うものなどからの相談に応じ必要な情報の提供等の便宜を供与することや、権利擁護のための必要な援助を行うことにより、障がい者等が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるようにすることを目的とし、もって障がい者等の地域生活支援の促進を図ることを目的とする。
内容	障がい者等からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言等を行う
課題	困難ケースへの対応や、相談員の人材確保やスキルアップ
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
28,656	1,950	975			25,731	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 相談件数	回	4366	4500	4500	4800	4800	4800
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	180
----	--	-----	---	------	-----

事業名	障がい者自立支援給付事業	担当課	総合福祉課
-----	--------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実		
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。			
基本事業	3-5-(7)	障がい福祉サービスの充実			
個別計画	障がい者計画、障がい福祉計画、障がい児福祉計画				
根拠法令	障害者総合支援法		事業期間	~	

○事業概要

目的	障がい児者がその有する能力及び適性に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、必要な障害福祉サービスに係る給付その他の支援を行い福祉の増進を図る。
内容	目的達成のため、制度に定められた各サービスへの利用給付を行う。
課題	必要な利用者へ、必要なサービスの適量給付を行うためには、計画相談を行う相談支援専門員のスキルを維持、向上させる必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
808,094	403,767	201,883			202,444	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	支給決定件数	件	6078	6200	6200	6500	6500
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	181
----	--	-----	---	------	-----

事業名	裾野市障がい者自立支援協議会運営委託	担当課	総合福祉課
-----	--------------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実		
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。			
基本事業	3-5-(7)	障がい福祉サービスの充実			
個別計画	障がい者計画、障がい福祉計画、障がい児福祉計画				
根拠法令		事業期間	H29	～	継続

○事業概要

目的	障がい児者が住み慣れた地域で、全ての人々とともに安心して生活できる社会の実現を目指し、包括的な個別支援を地域で行うために、福祉、保健、雇用、教育等の各分野の他、民生委員や近隣住民又は障害者のニーズの解決に必要な関係者が連携して支援を図る、定期的な協議の場の役割を果たすことを目的とする。
内容	目的を達成するために、運営会議や全体会議、プロジェクトチームによる会議などを開催。課題や困難事例の等を解決するために地域連携のネットワークを構築、強化する。
課題	令和5年度より地域生活支援拠点を整備するにあたり、必要な資源を検証しネットワークを構成する事業所での協力体制を構築する。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
972					972	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	運営委員会開催回数	回	12	12	12	12	12
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	182
----	--	-----	---	------	-----

事業名	一般就労支援事業「カラマの会」	担当課	総合福祉課
-----	-----------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実		
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。			
基本事業	3-5-(7)	障がい福祉サービスの充実			
個別計画	障がい者計画、障がい福祉計画				
根拠法令		事業期間		～	継続

○事業概要

目的	一般就労をしている知的障がい者の就労定着のため、仕事での悩みや職場での人間関係の悩みをいち早く捉え支援に結びつけるため、余暇活動を通じて市内相談支援事業所との関係を築くことを目的とする。
内容	一般就労している市内在住、在勤の一般就労をしている障がい者を対象として、余暇活動をツールとして、福祉サービスを利用していない障がい者との関係性を築き、本人がより豊かに生活できるよう支援し、当事者活動を促進する業務を実施する
課題	対象者が増加している。就労支援のみならず生活面での相談も増加・多様化している。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
400	120	60			220	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 実施回数	回	11	12	12	12	12	12
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	183
----	--	-----	---	------	-----

事業名	障がい者スポーツ教室	担当課	総合福祉課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実		
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。			
基本事業	3-5-(7)	障がい福祉サービスの充実			
個別計画	障がい者計画、障がい福祉計画				
根拠法令		事業期間	H30	～	継続

○事業概要

目的	障がい者がスポーツを通じて自らの体力の維持増進、社会への参加、相互交流、余暇活動等に資すること、障がい者スポーツを普及することを目的とする。
内容	月1回開催を目処とし、各種障がい者スポーツ教室を開催する。
課題	参加者を増やしていきたい。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
400	120	60			220	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 実施回数	回	11	12	12	12	12	12
活動							

事業名	障がい児入所等給付事業	担当課	総合福祉課
-----	-------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち			
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実			
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。				
基本事業	3-5-(7)	障がい福祉サービスの充実				
個別計画	障がい者計画 障がい福祉計画 障がい児福祉計画					
根拠法令	児童福祉法		事業期間	～	継続	

○事業概要

目的	児童が心身ともに健やかに育成するために、障がいを持つ児童に対して必要なサービスを支給する。
内容	児童発達支援では日常生活における基本的な動作の指導・集団生活への適応訓練等支援を、放課後デイサービスでは生活能力の向上のために必要な訓練・社会との交流の促進その他必要な支援を、保育所等訪問支援では保育所等を訪問して集団生活への適応のための専門的な支援を、高額障害児通所給付費では就学前の障がい児通所支援における多子軽減措置を、障害児相談支援給付費等では相談事業所により利用者にあった福祉サービスの利用計画などを行っている。
課題	通所施設など不足している施設等を充実させる必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
286,300	143,024	71,512			71,764	
補正や繰越状況						

○指標

活動	指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
				実績	実績	実績	実績	実績
活動	利用者数	人	296	300	300	310	310	310
活動								

戦略		少子化	○	事業番号	185
----	--	-----	---	------	-----

事業名	障がい児者ライフサポート事業	担当課	総合福祉課
-----	----------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実		
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。			
基本事業	3-5-(7)	障がい福祉サービスの充実			
個別計画	障がい者計画 障がい福祉計画 障がい児福祉計画				
根拠法令		事業期間		～	継続

○事業概要

目的	障害者総合支援法では対象にならない人にもサービスの提供を行うことで、障がいのある人及びその家族が安心して生活できるようにすることを目的とする。
内容	障害者総合支援法ではサービスの対象にならない人に対して、「短期入所」、「デイサービス」、「軽度・中等度難聴児補聴器購入（修理）助成」等のサービス提供を行う。
課題	利用できる施設を充実させていかなければならない。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
608		304			304	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 利用者数	人	21	21	21	25	25	25
活動							

事業名	御宿土地区画整理事業助成事業	担当課	戦略推進課
-----	----------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち			
	施策の柱	4-1	次世代型近未来都市の形成			
	ありたい姿	先進技術の活用等により、市民の暮らしがさらに便利になるとともに、事業活動がしやすい環境が整っています。				
基本事業	4-1-(1)	ウーブン・シティと連携したコンパクトシティ・プラス・ネットワークの推進				
個別計画	裾野市北部地域まちづくり基本方針					
根拠法令	—		事業期間	令和元年度	～	令和5年度

○事業概要

目的	御宿地先に職住近接の防災スマートシティとして98区画の住宅地を創出し、定住の促進を図る。
内容	市総合グランド北側の約4haの土地区画整理事業区域内において、防災・減災と職住近接に配慮したまちづくりを推進するため、御宿土地区画整理事業の施行者へ技術支援を行い、新規住宅地98区画を創出する。 換地処分・終了認可手続きが円滑に進むよう支援を行う。
課題	区域内の住民にし、換地処分に関する制度周知を行う必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
—						
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動	事業者との定例会の開催	回	5	5	事業完了予定		
活動							

事業名	デジタルによって市民生活を豊かにする取り組み	担当課	戦略推進課
-----	------------------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち			
	施策の柱	4-1	次世代型近未来都市の形成			
	ありたい姿	先進技術の活用等により、市民の暮らしがさらに便利になるとともに、事業活動がしやすい環境が整っています。				
基本事業	4-1-(1)	ウーブン・シティと連携したコンパクトシティ・プラス・ネットワークの推進				
個別計画						
根拠法令	—		事業期間	令和2年度	～	継続

○事業概要

目的	市民や企業等がデジタル技術やデータの利活用を手法として、あらゆる地域課題を解決する次世代型近未来都市の形成により、市民生活を豊かにする。
内容	デジタル技術の活用によって市民生活を豊かにするため、産官学で協働・連携し、各取り組みを推進する。 特にモビリティレボリューションのコンセプトのもと実施したヒト・モノ・サービスの移動に関する施策の検討成果から、市民サービスの向上のための施策の具現化の方法を探る。
課題	社会情勢の変化に対応するためにスピードを持った取り組みと市全体で機運を高める必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
-					-	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動	事業者ヒアリング	—	実施	実施	実施	実施	実施
活動	みらい都市推進本部の開催	0	12	12	12	12	12

戦略	○	少子化		事業番号	188
----	---	-----	--	------	-----

事業名	都市計画事務事業	担当課	まちづくり課
-----	----------	-----	--------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち			
	施策の柱	4-1	次世代型近未来都市の形成			
	ありたい姿	先進技術の活用等により、市民の暮らしがさらに便利になるとともに、事業活動がしやすい環境が整っています。				
基本事業	4-1-(2)	計画的土地利用の推進				
個別計画	都市計画マスタープラン、立地適正化計画					
根拠法令	都市計画法		事業期間	～	継続	

○事業概要

目的	富士山の裾野に位置し、東京100km圏にありながら豊かな自然環境を有する「田園未来都市すその」の確立に向けて、当市の成り立ち、地勢、市民の生活様式、産業の集積状況などを踏まえ、地域全体を見渡した中で、さまざまな都市の機能を長期的な視点に立って効果的に配置することで、誰もが住みたくなる、将来にわたり持続可能な裾野らしいまちづくりを推進する。
内容	市街化調整区域内の地区計画制度、優良田園住宅制度を活用した新たな住宅用地の創出を調査研究する。工場移転や業種転換等により生ずる低未利用地の活用を図る。
課題	人口減少や少子高齢化の時代に備え、将来に渡り持続可能なまちづくりを推進することを目的に、都市全体を見渡しながらか住居や、医療・福祉・商業などの生活サービス機能の誘導を検討する必要がある。平成30年度に策定した立地適正化計画の都市や居住に関する誘導施策や届出制度等の周知を行うとともに、適正な運用を行う必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
1,309					1,309	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 関係機関等との打合せ	回	6	6	6	6	6	6
			3				
活動							

事業名	地籍調査事業	担当課	建設管理課
-----	--------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち			
	施策の柱	4-1	次世代型近未来都市の形成			
	ありたい姿	先進技術の活用等により、市民の暮らしがさらに便利になるとともに、事業活動がしやすい環境が整っています。				
基本事業	4-1-(2)	計画的土地利用の推進				
個別計画	第7次10箇年計画					
根拠法令	国土調査法		事業期間	昭和53年度	～	継続

○事業概要

目的	土地の境界の明確化や面積を正確に確定することで、財産の保全、土地取引の円滑化、相続や土地トラブルの防止、災害時の迅速な復旧が期待できる。
内容	土地所有者の立会いのもと境界を明確にし、法務局にある地籍簿や地籍図を将来に渡り正確なものに修正していく。
課題	未相続や耕作放棄地、空き家など土地所有者が不明な場合の案件も多くなっている。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
24,431		15,075		60	9,296	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 認証面積	km ²	5.27	5.37	5.47	5.57	5.67	5.77
活動							

戦略		少子化		事業番号	190
----	--	-----	--	------	-----

事業名	規制の特例措置提案事業	担当課	戦略推進課
-----	-------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち			
	施策の柱	4-1	次世代型近未来都市の形成			
	ありたい姿	先進技術の活用等により、市民の暮らしがさらに便利になるとともに、事業活動がしやすい環境が整っています。				
基本事業	4-1-(3)	規制緩和の検討・要望				
個別計画	—					
根拠法令	—		事業期間	令和3年度	～	継続

○事業概要

目的	現行法・制度では実現が難しい取組について、国等に規制緩和を要望することにより、事業活動がしやすい環境を整えることを目的としています。
内容	特区制度や規制改革推進会議等を活用し、国等に対して規制の特例措置を提案・要望します。
課題	真に規制緩和が必要な項目の収集・整理が必要です。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
—						
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動	みらい都市推進本部の開催	回	0	12	12	12	12
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	191
----	--	-----	---	------	-----

事業名	裾野駅西土地区画整理事業	担当課	まちづくり課（裾野駅周辺整備室）
-----	--------------	-----	------------------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち			
	施策の柱	4-2	駅周辺等の拠点づくりと多様な世代の交流の促進			
	ありたい姿	駅周辺等の基盤整備と多様な世代の交流を促進することにより、都市拠点の魅力が高まり、快適な暮らし空間と賑いが生まれています。				
基本事業	4-2-(1)	JR裾野駅周辺整備等の推進				
個別計画	裾野都市計画事業裾野駅西土地区画整理事業事業計画					
根拠法令	土地区画整理法		事業期間	平成14年度	～	令和11年度

○事業概要

目的	<ul style="list-style-type: none"> 道路、公園、水路等の公共施設の整備改善を面的に行い宅地の利用増進を図り、豊かな自然と魅力的な環境を整えた市民の交流拠点を創造する。 活気ある商業地と快適で利便性の高い住宅地を整備し、裾野市の玄関口にふさわしい中心市街地を形成する。
内容	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設の整備（都市計画道路、区画道路、特殊道路、河川）を行う。 宅地の整備を行う。 JR裾野駅西口駅前広場周辺の整備を行う。
課題	当市の玄関口である中心市街地の活気を早期に創出する基礎となる基盤整備を計画的かつ効率的な事業推進が必要である。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
493,379	180,166	0	181,400	100,000	31,813	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 施行済み面積率 (施行済み面積/駅西地区面積)	%	24	31.6	39.2	46.8	54.4	62
活動 狭小道路率 (4m未満道路延長/道路総延長)	%	35	32.2	29.4	26.6	23.8	21

戦略	○	少子化		事業番号	192
----	---	-----	--	------	-----

事業名	岩波駅周辺整備事業	担当課	ウーブン・シティ周辺整備課
-----	-----------	-----	---------------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち			
	施策の柱	4-2	駅周辺等の拠点づくりと多様な世代の交流の促進			
	ありたい姿	駅周辺等の基盤整備と多様な世代の交流を促進することにより、都市拠点の魅力が高まり、快適な暮らし空間と賑いが生まれています。				
基本事業	4-2-(2)	JR岩波駅・東名裾野IC周辺整備の推進				
個別計画	都市計画マスタープラン、立地適正化計画					
根拠法令	—		事業期間	令和2年度	～	令和8年度

○事業概要

目的	岩波駅周辺の拠点性の向上を図り、北部地域における交通結節点としての機能や生活利便機能の充実を目指すと共に、ウーブン・シティからの波及効果である「人と企業」を受け止め、誰もが住みたくなるまちづくりを目指す。
内容	岩波駅周辺のまちづくりを検討するための協議会や市民ワークショップの開催、まちづくり基本計画に基づく整備を行うための道路橋梁設計、用地測量、土地購入などを行う。
課題	ウーブン・シティ建設により多くの人や企業が岩波駅周辺に集まることから、ウーブン・シティの進捗に合わせた岩波駅周辺整備事業に取り組む必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
817,000	46,800			726,365	43,835	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動	岩波駅周辺整備	実施	—	実施	実施	実施	実施
				実施			

戦略	○	少子化		事業番号	193
----	---	-----	--	------	-----

事業名	深良新市街地整備事業	担当課	まちづくり課
-----	------------	-----	--------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち			
	施策の柱	4-2	駅周辺等の拠点づくりと多様な世代の交流の促進			
	ありたい姿	駅周辺等の基盤整備と多様な世代の交流を促進することにより、都市拠点の魅力が高まり、快適な暮らし空間と賑いが生まれています。				
基本事業	4-2-(3)	深良新市街地整備の推進				
個別計画	区域マスタープラン、都市計画マスタープラン					
根拠法令	都市計画法		事業期間	平成17年	～	継続

○事業概要

目的	総合計画、区域マスタープラン、都市計画マスタープランなどの上位計画に位置づけのある交通利便性を備えた新たな地域生活拠点の形成を検討する。
内容	拠点形成にあたっては、利便性の高い快適な居住環境を創出するため、土地区画整理事業などの計画的な都市基盤整備を検討する。深良新市街地構想の実現に向け、地域の機運の盛り上げや、合意形成を図るため、深良まちづくりに対し支援を行う。
課題	地域住民の合意形成を図りつつ、民間活力の活用の可能性を探る。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
50					50	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	関係機関等との協議等回数	回	16	15	15	15	15
				3			
活動							

戦略		少子化		事業番号	194
----	--	-----	--	------	-----

事業名	土地対策事業 (No. 82 再掲)	担当課	まちづくり課
-----	--------------------	-----	--------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち			
	施策の柱	4-2	駅周辺等の拠点づくりと多様な世代の交流の促進			
	ありたい姿	駅周辺等の基盤整備と多様な世代の交流を促進することにより、都市拠点の魅力が高まり、快適な暮らし空間と賑いが生まれています。				
基本事業	4-2-(4)	市街地の低・未利用地の活用				
個別計画	裾野市都市計画マスタープラン					
根拠法令	都市計画法		事業期間	～	継続	

○事業概要

目的	法及び指導要綱に基づく許認可により、適切な土地利用の誘導を図る。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣市町の調査を行い、基準の改正の必要性について検証・研究する。 ・開発許可基準の明確化、許可手続きの迅速化・簡素化を図る。 ・基準の改正により、市街地における低・未利用地の活用促進を図る。
課題	トヨタ自動車東富士工場跡地に展開する実証都市「ウーブン・シティ」と連携して、最寄り駅であるJR岩波駅周辺の利便性の向上やアクセス環境の整備、人や企業の受け皿づくり等を進めていく必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
No82再掲						
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	開発行為等の手引きの調査回数	回	2	2	2	2	2
活動	土地利用指導要綱の調査回数	回	2	2	2	2	2

戦略		少子化		事業番号	195
----	--	-----	--	------	-----

事業名	景観形成事業	担当課	まちづくり課
-----	--------	-----	--------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち			
	施策の柱	4-3	良好な景観と良質な住環境の形成			
	ありたい姿	裾野らしさを活かした良好な景観や良質な住環境が形成され、市民が安心して暮らしています。				
基本事業	4-3-(1)	魅力ある景観の形成				
個別計画	裾野市景観計画、裾野市景観形成基本計画、裾野市屋外広告物基本計画					
根拠法令	景観法	事業期間		～	継続	

○事業概要

目的	富士山の眺望をはじめとする市の特徴を活かし、美しい「富士の裾野の裾模様」を将来にわたり育み伝えていくことができるよう、屋外広告物の是正を図るほか、景観形成基本計画に基づく景観形成施策を進めます。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・景観形成に関する表彰制度を活用する。 ・屋外広告物の更新の審査を行う。 ・屋外広告物是正通知の発送を行う。
課題	景観形成について、富士山の眺望などの市の特徴を活かした考え方やルールを周知し、良好な景観形成を行っていく必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
300					300	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 優良広告景観賞の開催	件	1	1	1	1	1	1
活動							

事業名	公園・緑地と裾野駅トイレの整備及び維持管理事業	担当課	まちづくり課
-----	-------------------------	-----	--------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち			
	施策の柱	4-3	良好な景観と良質な住環境の形成			
	ありたい姿	裾野らしさを活かした良好な景観や良質な住環境が形成され、市民が安心して暮らしています。				
基本事業	4-3-(2)	公園・緑地の整備及び維持管理				
個別計画	裾野市緑の基本計画					
根拠法令	都市緑地法		事業期間	～	継続	

○事業概要

目的	身近な公園をより効果的に活用するため、公園の配置・規模を十分に考慮しながら、地域特性に合った整備及び維持管理を行います。 裾野駅西口・東口トイレの適切な維持管理を行います。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・（仮称）御師公園の整備を行う。 ・市内19か所の既設公園の管理を地区住民と協力して行う。 ・裾野駅西口・東口トイレの清掃管理を行う。
課題	公園・緑地は市民の憩いの遊びの場であるとともに、景観や防災性なども有する都市施設であることから、配置や規模を考慮した整備を進めるとともに、維持管理においては地域住民の協力も得ながら適切に管理していく必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
27,955	5,700		5,400	110	16,745	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
			目標	目標	目標	目標	目標	
			実績	実績	実績	実績	実績	
活動	公園・緑地の維持管理協定締結数	回	1	2	2	2	2	2
活動								

事業名	建築指導事業	担当課	まちづくり課
-----	--------	-----	--------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち			
	施策の柱	4-3	良好な景観と良質な住環境の形成			
	ありたい姿	裾野らしさを活かした良好な景観や良質な住環境が形成され、市民が安心して暮らしています。				
基本事業	4-3-(3)	安全で良質な住宅ストックの形成				
個別計画	-					
根拠法令	建築基準法	事業期間		～	継続	

○事業概要

目的	適正な建築確認・検査業務を通じ、市内の建築物の安全性を確保する。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・建築確認、検査、許可、認定業務を行う。 ・違反建築物の是正指導を行う。 ・建築相談等に対し、確実な回答をする。
課題	現状、課題は特にないと認識している。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
5,329				1,321	4,008	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 違反建築物防止週間パトロールの実施	%	100	100	100	100	100	100
活動							

事業名	住宅政策事業	担当課	まちづくり課
-----	--------	-----	--------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち			
	施策の柱	4-3	良好な景観と良質な住環境の形成			
	ありたい姿	裾野らしさを活かした良好な景観や良質な住環境が形成され、市民が安心して暮らしています。				
基本事業	4-3-(3)	安全で良質な住宅ストックの形成				
個別計画	裾野市住生活基本計画、裾野市空家等対策計画					
根拠法令	空家等対策の推進に関する特別措置法 他	事業期間		～	継続	

○事業概要

目的	裾野市の住宅政策を推進を目的とする。 増加が見込まれる空き家について発生の予防を行うとともに、不適切な空き家への措置を実施する。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・一戸建ての空き家に関する区調査を実施する。 ・一戸建ての空き家の所有者への情報提供、意向調査を行う。 ・空き家の所有者への利活用の促進、将来空き家になる可能性のある世帯への啓発を行う。 ・空き家パトロール、管理が不適切な空き家の所有者等への指導を行う。 ・空家等対策協議会による審議を図る。
課題	一戸建ての空き家数の増加を抑制していく必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
130					130	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 空家等の実態調査の実施	回	1	1	1	1	1	1
活動 特定空家等に認定した際に対する措置の着実な実施	%	100	100	100	100	100	100

戦略	○	少子化	○	事業番号	199
----	---	-----	---	------	-----

事業名	TOUKAI-0 事業	担当課	まちづくり課
-----	-------------	-----	--------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち			
	施策の柱	4-3	良好な景観と良質な住環境の形成			
	ありたい姿	裾野らしさを活かした良好な景観や良質な住環境が形成され、市民が安心して暮らしています。				
基本事業	4-3-(3)	安全で良質な住宅ストックの形成				
個別計画	裾野市耐震改修促進計画					
根拠法令	建築物の耐震改修の促進に関する法律	事業期間	平成13年度	～	令和7年度	

○事業概要

目的	予想される大規模地震における住宅・建築物等の倒壊等による被害の軽減を図るため、建築物等の耐震性の向上を目的とする。
内容	昭和56年5月以前に建築された建築物の耐震化を総合的に支援、推進する。
課題	市内の耐震化率は、平成30年度時点で約91.5%であり、耐震化率95%達成には一層の取組が必要な状況である。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
10,909	4,687	3,660			2,562	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標	
活動	木造住宅耐震補強助成件数	件	累計271件(H16～)	8	8	10	10	10
活動								

戦略		少子化		事業番号	200
----	--	-----	--	------	-----

事業名	市営住宅維持管理事業	担当課	まちづくり課
-----	------------	-----	--------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち			
	施策の柱	4-3	良好な景観と良質な住環境の形成			
	ありたい姿	裾野らしさを活かした良好な景観や良質な住環境が形成され、市民が安心して暮らしています。				
基本事業	4-3-(4)	市営住宅の整備、維持管理				
個別計画	公営住宅等長寿命化計画					
根拠法令	公営住宅法		事業期間	～	継続	

○事業概要

目的	健康で文化的な生活を営むに足りる住宅を整備し、これを住宅に困窮する低額所得者に低廉な家賃で賃貸し、または転貸することにより、国民生活の安定と社会福祉の増進に寄与することを目的とし、市営住宅を供給している。
内容	市営住宅の維持管理を行う。 住生活基本計画を作成し、今後の市営住宅の在り方について検討を行う。
課題	今後の需要を見極めながら、老朽化した住宅の更新や長寿命化を図るべき住宅の計画的な維持補修などの検討をしていく必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
20,837				15,042	5,795	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動	公営住宅等長寿命化計画に基づく維持修繕状況（一斉要望に対する実施状況）	件	20	20	20	20	20
活動							

戦略		少子化		事業番号	201
----	--	-----	--	------	-----

事業名	御殿場線活用推進事業	担当課	戦略推進課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち			
	施策の柱	4-4	誰もが移動しやすい交通環境の整備			
	ありたい姿	誰もが必要なときに安心して出かけられる交通環境が整っており、多くの市民が公共交通を利用しています。				
基本事業	4-4-(3)	市民・公共交通事業者との調整				
個別計画	—					
根拠法令	—	事業期間		～	継続	

○事業概要

目的	JR御殿場線の維持と利便性の向上を目指す。
内容	①御殿場線活用推進協議会の一員として、JR東海に対し要望活動を実施する。 ②JR東海との継続的な意見交換を実施するため、JR東海へ市単独の要望活動を実施する。 要望事項：エリアを跨いだ交通系ICカードの利用可能範囲の拡大、特急ふじさん号の運行区間を再延長、裾野新駅の設置
課題	鉄道利用者数の減少が、運行本数の削減といった利便性の低下を招く恐れがあることから、利活用促進策の検討、実施が求められる。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
51					51	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 JR東海への要望回数	回	2	2	2	2	2	2
活動							

戦略		少子化		事業番号	202
----	--	-----	--	------	-----

事業名	公共交通維持・確保事業	担当課	戦略推進課
-----	-------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち			
	施策の柱	4-4	誰もが移動しやすい交通環境の整備			
	ありたい姿	誰もが必要なときに安心して出かけられる交通環境が整っており、多くの市民が公共交通を利用しています。				
基本事業	4-4-(1)	公共交通網の維持・確保				
個別計画	裾野市地域公共交通網形成計画					
根拠法令	地域公共交通の活性化及び再生に関する法律	事業期間		～	継続	

○事業概要

目的	市民の移動手段として公共交通機関の維持及び確保を図ることを目的とする。
内容	民間路線バスの運行しない北部地域を対象に、自主運行バス岩波駅線を事業者へ委託し、運行する。 広域幹線路線である御殿場線（御殿場駅－裾野駅－三島駅）の運行経費の一部に対し、御殿場市と三島市と協調補助を実施する。また、地域旅客運送サービス継続事業による運行路線の運行経費の一部に対し、補助を実施する。
課題	利用者数の減少が進む中、需要に見合った公共交通の維持、確保策の検討が必要となっている。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
9,969		7,000			2,969	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 地域旅客運送サービス継続事業の実施 (1回当たりの輸送量が2人以上)		—	実績	実績	実績	実績	実績
活動							

戦略		少子化		事業番号	203
----	--	-----	--	------	-----

事業名	公共交通利用者助成事業	担当課	戦略推進課
-----	-------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち			
	施策の柱	4-4	誰もが移動しやすい交通環境の整備			
	ありたい姿	誰もが必要なときに安心して出かけられる交通環境が整っており、多くの市民が公共交通を利用しています。				
基本事業	4-4-(1)	公共交通網の維持・確保				
個別計画	裾野市公共交通網形成計画					
根拠法令	地域公共交通の活性化及び再生に関する法律	事業期間	令和4年度	～	令和6年度	

○事業概要

目的	すその一 等廃止後の市民の移動の補完策として、バス・タクシー利用助成券を交付する。地域の実情に合った移動手段の導入を支援する。
内容	すその一 等廃止後の交通環境の激変緩和措置（実施期間3年程度）として、70歳以上の市民に対し、バス・タクシーの利用助成券（一人2,000円）を交付する。地域主体による生活交通の導入マニュアルを活用した移動手段の導入を目指す。
課題	地域が主体となって、地域の実情にあった移動手段を導入できるよう、地域の活動を支援する必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
6,895					6,895	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 高齢者バス・タクシー利用助成枚数	枚	2,377	700	700	700	700	700
活動							

戦略		少子化		事業番号	204
----	--	-----	--	------	-----

事業名	地域公共交通網形成計画管理事業	担当課	戦略推進課
-----	-----------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち			
	施策の柱	4-4	誰もが移動しやすい交通環境の整備			
	ありたい姿	誰もが必要なときに安心して出かけられる交通環境が整っており、多くの市民が公共交通を利用しています。				
基本事業	4-4-(2)	新たな公共交通システムの検討・導入				
個別計画	裾野市地域公共交通網形成計画					
根拠法令	地域公共交通の活性化及び再生に関する法律	事業期間	平成30年	～	継続	

○事業概要

目的	コンパクト+ネットワークによるまちづくりを進めるための「裾野市立地適正化計画」に必要な公共交通に関する計画として、公共交通を将来にわたり維持・発展させるため、「裾野市地域公共交通網形成計画」に沿って管理、評価、検証していく。
内容	地域公共交通網形成計画に定められた各事業の実施及び裾野市地域公共交通活性化協議会による評価検証を行い、取組みに反映させる。 地域公共交通の活性化及び再生に関する法律の改正に伴い、地域交通網形成計画の改正版である地域公共交通計画を策定する。
課題	新たなまちづくりと連動し変動していく利用者ニーズに対応した公共交通システムを検討・導入していく必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
700					700	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 裾野市地域公共交通活性化協議会の開催	回	2	2	2	2	2	2
活動 地域公共交通計画（次期計画）の策定		-	調査・研究	策定	調査・研究	調査・研究	調査・研究

戦略		少子化		事業番号	205
----	--	-----	--	------	-----

事業名	公共交通利用者促進事業	担当課	戦略推進課
-----	-------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち		
	施策の柱	4-4	誰もが移動しやすい交通環境の整備		
	ありたい姿	誰もが必要なときに安心して出かけられる交通環境が整っており、多くの市民が公共交通を利用しています。			
基本事業	4-4-(3)	市民・公共交通事業者との調整			
個別計画	裾野市公共交通網形成計画				
根拠法令	地域公共交通の活性化及び再生に関する法律	事業期間		～	

○事業概要

目的	「地域が支え、育てる」持続可能な公共交通を確立することを目指す。
内容	公共交通について幅広い議論を行うため、裾野市地域公共交通活性化協議会を運営する。公共交通に対する意識改革や理解を促す取組みとして、バス利用啓発事業やバスの乗り方教室等を実施する。
課題	市民意識調査（R2）の結果から、外出時の主な利用交通手段は、約8割の市民が自家用車を利用している中で、今後の需要を見極めながら公共交通機関の利用を促進する必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
54					54	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 バスの乗り方教室実施回数	回	5	4	4	4	4	4
活動 バス利用啓発事業実施回数	回	0	1	1	1	1	1

戦略	○	少子化		事業番号	206
----	---	-----	--	------	-----

事業名	(仮称) 神山深良線整備事業	担当課	建設管理課
-----	----------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち			
	施策の柱	4-5	利便性の高い道路網の整備・保全			
	ありたい姿	市民をはじめ、裾野市を訪れた人が快適に道路を利用しています。				
基本事業	4-5-(1)	広域幹線道路の整備				
個別計画	箱根外輪山魅力発信計画（地域再生計画）					
根拠法令		事業期間	H29	～	R5	

○事業概要

目的	(仮称) 神山深良線の整備による、観光交流客の活性化、林業の振興と森林整備の促進、観光産業の雇用創出、林業の雇用創出を目的とする。
内容	・箱根外輪山魅力発信計画に基づく(仮称) 神山深良線の整備を行う(御殿場市実施事業への負担金支出)。 ・2市2町(御殿場市、裾野市、小山町、長泉町)による(仮称) 神山深良線整備事業促進連絡会へ出席をする。
課題	本路線は全て新設道路のため部分開通が難しく、全線開通しないと指標の達成ができない。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
40,250			31,500		8,750	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 (仮称) 神山深良線整備事業促進連絡会への出席	実施	実施					
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	207
----	---	-----	---	------	-----

事業名	主要幹線道路の整備	担当課	まちづくり課
-----	-----------	-----	--------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち			
	施策の柱	4-5	利便性の高い道路網の整備・保全			
	ありたい姿	市民をはじめ、裾野市を訪れた人が快適に道路を利用しています。				
基本事業	4-5-(2)	主要幹線道路の整備				
個別計画	都市計画マスタープラン、立地適正化計画、道路整備プログラム					
根拠法令	都市計画法		事業期間	～	継続	

○事業概要

目的	都市計画道路の建設促進と主要な市道の計画的な整備を推進し、市民生活の利便性の向上と環境の改善を図ります。
内容	都市計画道路（平松深良線）の次期工区の整備の準備を行うとともに、都市計画道路沿道の用途地域の見直しを行う。
課題	道路は人やモノの活発な動きを支える重要なインフラであり、広域幹線道路である国道246号や国道469号、都市や市街地を結ぶ県道や都市計画道路、これを補完する道路など、それぞれの役割に応じた利便性や安全性を考慮した整備が必要です。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
255					255	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標	
活動	都市計画道路（延長）の改良及び概成率	%	81.9	81.9	82.0	82.2	82.2	82.3
活動								

戦略	○	少子化	○	事業番号	208
----	---	-----	---	------	-----

事業名	民生安定施設整備事業	担当課	建設課
-----	------------	-----	-----

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち		
	施策の柱	4-5	利便性の高い道路網の整備・保全		
	ありたい姿	市民をはじめ、裾野市を訪れた人が快適に道路を利用しています。			
基本事業	4-5-(2)	主要幹線道路の整備			
個別計画	—				
根拠法令		事業期間		～	継続

○事業概要

目的	演習場周辺における自衛隊車両の通過車両の増加や、通行車両の大型化、交通量増加による道路の損傷に対し、周辺住民や通過車両等の安全を確保する。
内容	南外周道路の舗装補修を行う。
課題	周辺道路整備の進捗を受け、交通量の増加や、車両の大型化により、期待される道路設備の寿命が確保出来なくなっている。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
69,133	40,827		21,200		7,106	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 舗装補修工事	箇所	実施	実績	実績	実績	実績	実績
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	209
----	---	-----	---	------	-----

事業名	特定防衛施設道路整備事業	担当課	建設課
-----	--------------	-----	-----

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち		
	施策の柱	4-5	利便性の高い道路網の整備・保全		
	ありたい姿	市民をはじめ、裾野市を訪れた人が快適に道路を利用しています。			
基本事業	4-5-(2)	主要幹線道路の整備			
個別計画	—				
根拠法令		事業期間		～	継続

○事業概要

目的	住民や通過車両の円滑な交通を確保するため、効果的な道路や歩道の新設、改良、補修を行う。
内容	市道2274号線、市道2236号線、市道1-13号線、市道1-15号線等の工事や測量、設計、用地の取得を行う。
課題	道路の新設事業や拡幅事業に必要な権利者の合意形成に時間がかかる傾向にある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
222,279	168,000		37,800		16,479	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 用地取得・工事等		実施	実績	実績	実績	実績	実績
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	210
----	---	-----	---	------	-----

事業名	道路新設改良事業	担当課	建設課
-----	----------	-----	-----

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち		
	施策の柱	4-5	利便性の高い道路網の整備・保全		
	ありたい姿	市民をはじめ、裾野市を訪れた人が快適に道路を利用しています。			
基本事業	4-5-(3)	生活道路の整備			
個別計画	—				
根拠法令		事業期間		～	継続

○事業概要

目的	市民の安全で快適な生活環境向上のため、道路整備を行う。
内容	地域住民の利便性の向上、危険個所への対応等を、優先順位を付けて行う。
課題	地権者との交渉に時間を要するので、整備に長期を要する場合がある。
今年度の 取組と成果	
(振返り) 次年度の取 組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
75,299			65,600	32	9,667	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 用地取得・工事		実施	実績	実績	実績	実績	実績
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	211
----	---	-----	---	------	-----

事業名	橋梁維持事業（長寿命化修繕・耐震補強）	担当課	建設管理課
-----	---------------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち			
	施策の柱	4-5	利便性の高い道路網の整備・保全			
	ありたい姿	市民をはじめ、裾野市を訪れた人が快適に道路を利用しています。				
基本事業	4-5-(4)	道路の管理・維持補修				
個別計画	裾野市橋梁長寿命化修繕計画（2020～2029）					
根拠法令	-	事業期間	-	～	継続	

○事業概要

目的	インフラ資産の安全性の向上及び延命を図る。
内容	道路橋定期点検の結果により「早期措置段階」の道路橋等の補修を優先的に実施し、それ以外は、裾野市橋梁長寿命化修繕計画に基づき補修を実施している。 定期点検による緊急措置段階のものは直ちに対応する必要がある。
課題	平準化したメンテナンスの必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
132,775	61,050		35,100	29,000	7,625	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 道路橋補修件数	橋	49	6	9	13	18	23
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	212
----	---	-----	---	------	-----

事業名	道路ストック総点検補修事業	担当課	建設管理課
-----	---------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち			
	施策の柱	4-5	利便性の高い道路網の整備・保全			
	ありたい姿	市民をはじめ、裾野市を訪れた人が快適に道路を利用しています。				
基本事業	4-5-(4)	道路の管理・維持補修				
個別計画	-					
根拠法令	-		事業期間	~		継続

○事業概要

目的	インフラ資産の安全性の向上及び延命を図る。
内容	道路附属物の点検結果に基づき、早期措置が必要な個所の修繕を実施する。 灯具更新時にはLED化を行い電気料金等の縮減に努める。
課題	平準化したメンテナンスの必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
4,000			3,000		1,000	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標	
			実績	実績	実績	実績	実績	
活動	道路照明灯補修件数 (LED化含む)	基	56	6	12	18	24	30
活動								

戦略	○	少子化	○	事業番号	213
----	---	-----	---	------	-----

事業名	橋梁長寿命化に基づく点検	担当課	建設管理課
-----	--------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち			
	施策の柱	4-5	利便性の高い道路網の整備・保全			
	ありたい姿	市民をはじめ、裾野市を訪れた人が快適に道路を利用しています。				
基本事業	4-5-(4)	道路の管理・維持補修				
個別計画	-					
根拠法令	道路法		事業期間	~		継続

○事業概要

目的	道路橋の適正な管理のため、道路橋の法定点検を実施する。
内容	すべての道路橋について、5年に1回の点検を実施する。
課題	法定点検のため計画的に実施する必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
16,500	7,700				8,800	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 道路橋定期点検実施率	%	100	20	40	60	70	100
活動							

戦略		少子化		事業番号	214
----	--	-----	--	------	-----

事業名	平松踏切道外1改良事業	担当課	建設管理課
-----	-------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち			
	施策の柱	4-5	利便性の高い道路網の整備・保全			
	ありたい姿	市民をはじめ、裾野市を訪れた人が快適に道路を利用しています。				
基本事業	4-5-(5)	踏切道の改良				
個別計画	-					
根拠法令	踏切道改良促進法		事業期間	~		継続

○事業概要

目的	通学路になっている踏切の安全性向上、交通事故の減少及び利便性向上のため、踏切を改良する。
内容	踏切道改良促進法に基づき、改良が必要な踏切に指定された平松踏切の改良を実施する。
課題	地権者交渉、工事実施に伴う関係機関との協議や道路利用者への安全対策が必要となる。事業は鉄道事業者と調整の必要がある（踏切内工事の鉄道事業者への工事委託も必要となる）。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
29,232	13,750		12,300		3,182	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 踏切道改良事業	実施	実施	実績	実績	実績	実績	実績
活動							

戦略		少子化		事業番号	215
----	--	-----	--	------	-----

事業名	上水道資本的事業	担当課	上下水道工務課
-----	----------	-----	---------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち			
	施策の柱	4-6	豊かで良質な水道水の安定供給			
	ありたい姿	施設運営の健全化により、市民に安全で良質な水が安定的に供給されています。				
基本事業	4-6-(1)	上水道施設の更新				
個別計画	裾野市水道事業経営戦略、裾野市水道事業基本計画					
根拠法令	水道法		事業期間	昭和31年度	～	継続

○事業概要

目的	安定した水道水の供給を維持するため、計画的・効率的に施設・管路の更新を行う。
内容	老朽化した施設・管路の更新。
課題	職員数の減少による技術の継承。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
322,000				322,000		
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標	
			実績	実績	実績	実績	実績	
活動	経営戦略による水道施設更新計画の件数	件	12	6	9	5	6	6
活動	管路経年化率	%	10.6	10.6	10.6	10.6	10.6	10.6

戦略		少子化		事業番号	216
----	--	-----	--	------	-----

事業名	上水道収益的事業	担当課	上下水道経営課
-----	----------	-----	---------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち			
	施策の柱	4-6	豊かで良質な水道水の安定供給			
	ありたい姿	施設運営の健全化により、市民に安全で良質な水が安定的に供給されています。				
基本事業	4-6-(2)	水道事業経営の健全化				
個別計画	裾野市水道事業経営戦略					
根拠法令	水道法、地方公営企業法		事業期間	昭和31年度	～	継続

○事業概要

目的	安定した水道水の供給を維持するため、経営の効率化を図り、適正な水道料金を定め、健全な水道事業経営を行う。
内容	効率的な経営を行うために毎年度審議会等により事業の進捗管理を実施し、必要に応じて経営戦略を改定する。また、概ね5年に1度、水道料金の見直し及び適正化を図る。水道料金収入の減少が見込まれるなか、事業運営に必要な収入確保と経費削減を実施し、水道事業の健全経営を行う。
課題	人口減少や節水機器の発達により有収水量が減少しているため、水道料金収入が年々減少している。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
724,000		3,384		713,496	7,120	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 給水原価	円	90.89	91.49	92.09	92.22	92.90	94.00
活動 供給単価	円	134.31	134.54	134.66	134.78	134.89	135.00

戦略		少子化		事業番号	217
----	--	-----	--	------	-----

事業名	簡易水道事業	担当課	上下水道工務課
-----	--------	-----	---------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち			
	施策の柱	4-6	豊かで良質な水道水の安定供給			
	ありたい姿	施設運営の健全化により、市民に安全で良質な水が安定的に供給されています。				
基本事業	4-6-(3)	簡易水道施設の更新				
個別計画	裾野市簡易水道事業経営戦略、十里木高原簡易水道基本計画					
根拠法令	水道法		事業期間	昭和42年度	～	継続

○事業概要

目的	安定した水道水の供給を維持するため、計画的で効率的な施設の更新を行うとともに、将来にわたり持続可能な事業経営体系を確立する。
内容	老朽化した管路の更新を優先的に行い、配水場などの施設においてはメンテナンス等を適切に行い長寿命化を図る。事業経営においては、毎年度審議会等により事業の進捗管理を実施し、必要に応じて経営戦略の改定を行う。また、5年に1度、料金の見直し及び適正化を図る。
課題	施設・管路が老朽化し多くの資産が更新時期を迎えている。 必要な財源を水道料金収入で賄い切れていない。 漏水が多く有収率が低い。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
66,807				44,907	21,900	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標	
			実績	実績	実績	実績	実績	
活動	管路経年化率	%	53.2	54.0	54.0	53.8	52.9	52.0
活動								

戦略		少子化		事業番号	218
----	--	-----	--	------	-----

事業名	下水道資本的事業	担当課	上下水道工務課
-----	----------	-----	---------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち			
	施策の柱	4-7	衛生的で快適な下水道の整備・保全			
	ありたい姿	健全な下水道事業の経営により、衛生的で快適な環境整備が行われています。				
基本事業	4-7-(1)	下水道の整備と保全				
個別計画	裾野都市計画下水道事業・裾野市公共下水道事業計画、裾野市公共下水道事業基本計画、裾野市汚水処理施設整備構想、裾野市下水道ストックマネジメント計画					
根拠法令	下水道法		事業期間	平成2年度	～	継続

○事業概要

目的	都市の健全な発達及び公衆衛生の向上、公共用水域の水質の保全を目的とする。
内容	下水道事業計画区域内の未普及地域に下水道を整備し、整備面積の拡大を行う。また、施設は老朽化していくため、計画的に維持保全を図っていく。
課題	下水道整備に関しては、国庫補助事業として工事を実施出来る幹線管路は完成してきているため、今後の工事は、市単事業で行う管路工事が多くなり、財源の確保が難しくなることが考えられる。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
619,327	20,000		147,000	230,818	221,509	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 整備面積	ha	367.7	402.2	410.9	422.7	431.3	449.9
活動 管渠施設の調査延長	km/年	1.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3

戦略		少子化		事業番号	219
----	--	-----	--	------	-----

事業名	下水道収益的事業	担当課	上下水道経営課
-----	----------	-----	---------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち			
	施策の柱	4-7	衛生的で快適な下水道の整備・保全			
	ありたい姿	健全な下水道事業の経営により、衛生的で快適な環境整備が行われています。				
基本事業	4-7-(2)	安定的な使用料収入の確保				
個別計画	裾野市公共下水道事業経営戦略					
根拠法令	下水道法、地方公営企業法	事業期間	平成10年度	～	継続	

○事業概要

目的	将来にわたり持続可能な事業経営を図り、生活環境の改善及び公共用水域の水質の保全に寄与する。
内容	効率的な事業経営を行うために毎年度審議会等により事業の進捗管理を実施し、必要に応じて経営戦略を改定する。また、概ね5年に1度、使用料の見直し及び適正化を図る。汚水処理を含めた施設の維持管理及び下水道使用料の徴収を行い、下水道サービスを提供する。下水道未接続世帯を解消するため、普及啓発活動を実施する。
課題	維持管理費などのコストを下水道使用料の収入で回収できていないなど経営状況の早期改善が必要である。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
743,329				469,252	274,077	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 使用料単価	円	106.8	129	130	131	132	133
活動							

戦略	○	少子化		事業番号	220
----	---	-----	--	------	-----

事業名	市民活動センター運営委託事業	担当課	コミュニティ課
-----	----------------	-----	---------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち			
	施策の柱	5-1	市民自治によるコミュニティ活動の促進			
	ありたい姿	市民が主体的に地域課題の解決に取り組んでいます。				
基本事業	5-1-(1)	自治会等との連携推進と活動支援				
個別計画	裾野市市民協働によるまちづくり推進計画					
根拠法令		事業期間		~		

○事業概要

目的	市民活動団体からの相談対応や情報提供等により市民活動をサポートし、市民協働によるまちづくりの推進を図る。
内容	市民活動に関する情報の収集・提供、相談対応などを行い、活動を支援する。 自治組織、NPO、市民活動団体、企業、学校、行政等との連携を促進するための交流会や話し合いの場を設定する。 市民活動に関する学習機会を提供する。
課題	業務を受託できる団体、会社等がない。 市民や団体が主体となって行う事業を増やしていく必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
5,115					5,115	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 市民活動センターの相談件数	件	320	330	340	350	360	370
活動							

事業名	市民協働事業補助事業	担当課	コミュニティ課
-----	------------	-----	---------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち		
	施策の柱	5-1	市民自治によるコミュニティ活動の促進		
	ありたい姿	市民が主体的に地域課題の解決に取り組んでいます。			
基本事業	5-1-(1)	自治会等との連携推進と活動支援			
個別計画	裾野市市民協働によるまちづくり推進計画				
根拠法令		事業期間		～	継続

○事業概要

目的	市民と市のパートナーシップによる魅力あるまちづくりを推進するとともに、市が管理する道路・河川・公園用地等の公共空間を、市民と市が協働し、きれいな公共空間の創出を図ることを目的とする。
内容	市が管理する道路・河川・公園用地等について、市が地域住民と協定を結び、きれいな公共空間の創出のため住民が行う清掃、維持管理等に係る経費の一部を補助する。また、地域の活性化や課題解決のため、市民の自発的な参加や公益性のある事業、住民主体でその解決に取り組むために行う学習会などに係る費用の一部を補助する。
課題	きれいなまちづくりに事業については、活動内容により経費も異なるため、補助金の算出方法について、検討していく必要がある。その他の事業についても補助対象事業が不明確な部分があり、同様の既存事業との整合性を図る必要がある
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
1,250				266	984	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	パートナーシップ補助申請数	件	3	4	5	6	7
活動	きれいなまちづくり事業実施団体数	団体	20	23	26	29	30

戦略	○	少子化		事業番号	222
----	---	-----	--	------	-----

事業名	市民協働によるまちづくり推進事業	担当課	コミュニティ課
-----	------------------	-----	---------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち			
	施策の柱	5-1	市民自治によるコミュニティ活動の促進			
	ありたい姿	市民が主体的に地域課題の解決に取り組んでいます。				
基本事業	5-1-(1)	自治会等との連携推進と活動支援				
個別計画	市民協働によるまちづくり推進計画					
根拠法令		事業期間		～	継続	

○事業概要

目的	市総合計画、市民協働によるまちづくり推進計画に基づき、市民協働によるまちづくりを推進することを目的とする。
内容	市民協働によるまちづくりを推進するための総合調整、情報収集や意見交換会を実施する。
課題	地域によって、事情が異なるため、内容の浸透、調整に時間を要する。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
240					240	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	市民協働によるまちづくり推進協議会の開催数	回	8	8	4	4	4
活動							

戦略	○	少子化		事業番号	223
----	---	-----	--	------	-----

事業名	区運営費・区長活動費交付金等交付事業	担当課	コミュニティ課 地区振興係
-----	--------------------	-----	---------------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち			
	施策の柱	5-1	市民自治によるコミュニティ活動の促進			
	ありたい姿	市民が主体的に地域課題の解決に取り組んでいます。				
基本事業	5-1-(1)	自治会等との連携推進と活動支援				
個別計画	—					
根拠法令	裾野市区運営費交付金等交付要綱	事業期間	平成25	～	継続	

○事業概要

目的	区の自治組織の円滑な運営、意向の反映及び市事務の周知連絡を図る。
内容	裾野市区長連合会、市内5地区区長会、各自治会の運営事業である会議費、事務費、自治地域で活動する団体への補助、盆踊り大会等イベント開催事業、健康推進事業などのふれあい福祉事業、防犯・防災活動などの安心・安全事業、清掃活動などの環境美化活動、その他自治地域振興等の地域課題解決に必要な事業に対し運営費の交付をする。
課題	変わり行く地域社会に対し、市と連携した時代に合わせた地域コミュニティ活動の支援が必要である
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
55,666		285		1,800	53,581	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	まちづくり懇談会開催数	回	5	5	5	5	5
活動							

戦略	○	少子化		事業番号	224
----	---	-----	--	------	-----

事業名	自治会・地域団体等によるコミュニティ活動の支援	担当課	深良支所
-----	-------------------------	-----	------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち		
	施策の柱	5-1	市民自治によるコミュニティ活動の促進		
	ありたい姿	市民が主体的に地域課題の解決に取り組んでいます。			
基本事業	5-1-(1)	自治会等との連携推進と活動支援			
個別計画	—				
根拠法令		事業期間		～	継続

○事業概要

目的	自治会や地域団体の活動を支援し、住民自治の促進と地域コミュニティの活性化を図る。
内容	地域住民が主体的に地域課題の解決に取り組めるよう、自治会、地域住民活動団体等と地域課題を共有するとともに、取り組みに向けた地域コミュニティ活動の支援を行う。
課題	少子高齢化を前提とした「次の代に向けた深良地区の有り様」について、地域全体で考え丁寧に話し合っていく必要がある。そして、1つでも出来る事から取り組み、活動して行く必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
241					241	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 活動支援している自治会、地域活動団体等の会議開催数	回	33	30	30	30	30	30
活動 深良地区まちづくりワークショップの開催数	回	3	2	2	2	2	2

戦略	○	少子化		事業番号	225
----	---	-----	--	------	-----

事業名	自治会・地域団体等によるコミュニティ活動の支援	担当課	富岡支所
-----	-------------------------	-----	------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち			
	施策の柱	5-1	市民自治によるコミュニティ活動の促進			
	ありたい姿	市民が主体的に地域課題の解決に取り組んでいます。				
基本事業	5-1-(1)	自治会等との連携推進と活動支援				
個別計画	—					
根拠法令	—		事業期間	R3	～	継続

○事業概要

目的	自治会や地域団体の活動を支援し、住民自治の促進と地域コミュニティの活性化を図る。
内容	自治会や地域団体等によるコミュニティセンターの利用回数の増加を図ることで、団体活動を通じた地域コミュニティの維持、活性化を目指す。
課題	新型コロナウイルス感染症の拡大と、地域団体等の構成員の高齢化と新規加入者の減少等により、地域団体活動の継続が困難になってきている。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
194					194	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度(平成30年度)	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 自治会・地域活動団体によるコミュニティセンターの利用回数	回	514	520	520	530	540	550
活動							

戦略	○	少子化		事業番号	226
----	---	-----	--	------	-----

事業名	自治会・地域団体等によるコミュニティ活動の支援	担当課	須山支所
-----	-------------------------	-----	------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち			
	施策の柱	5-1	市民自治によるコミュニティ活動の促進			
	ありたい姿	市民が主体的に地域課題の解決に取り組んでいます。				
基本事業	5-1-(1)	自治会等との連携推進と活動支援				
個別計画	—					
根拠法令	—		事業期間	R3	～	継続

○事業概要

目的	自治会や地域団体の活動を支援し、住民自治の促進と地域コミュニティの活性化を図る。
内容	自治会や地域団体等によるコミュニティセンターの利用回数の増加を図ることで、団体活動を通じた地域コミュニティの維持、活性化を目指す。
課題	地域団体等の構成員の高齢化と若い世代の転出等により、地域団体活動の継続が困難になってきている。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
83					83	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標	
			実績	実績	実績	実績	実績	
活動	自治会・地域団体活動におけるコミュニティセンターの利用回数	回	121	100	110	120	130	130
活動								

戦略		少子化		事業番号	227
----	--	-----	--	------	-----

事業名	コミュニティ助成事業	担当課	コミュニティ課 地区振興係
-----	------------	-----	---------------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち			
	施策の柱	5-1	市民自治によるコミュニティ活動の促進			
	ありたい姿	市民が主体的に地域課題の解決に取り組んでいます。				
基本事業	5-1-(2)	コミュニティ活動の環境整備				
個別計画	-					
根拠法令	裾野市コミュニティ助成事業補助金交付要綱	事業期間	平成24	～	継続	

○事業概要

目的	コミュニティ活動の促進を図り、地域の連帯感に基づく自治意識の向上を図る。
内容	財団法人自治総合センターが定めるコミュニティ助成事業に基づき、自治会の公民館やグラウンドなどで開催されるイベント等のコミュニティ活動に必要な設備（建築物、消耗品は省く）の整備を行う。
課題	財団法人自治総合センターが定めるコミュニティ助成事業は、宝くじ社会貢献広報事業として全国的に展開しているため、助成を受ける団体数に制限があり、助成を受けるには長期見通しの計画を立てる必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
4,600				4,600		
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	まちづくり懇談会開催数	回	5	5	5	5	5
活動							

戦略		少子化		事業番号	228
----	--	-----	--	------	-----

事業名	深良地区コミュニティセンターの管理運営	担当課	深良支所
-----	---------------------	-----	------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち		
	施策の柱	5-1	市民自治によるコミュニティ活動の促進		
	ありたい姿	市民が主体的に地域課題の解決に取り組んでいます。			
基本事業	5-1-(2)	コミュニティ活動の環境整備			
個別計画	—				
根拠法令	裾野市学習、集会等供用施設の設置及び管理に関する条例	事業期間		～	継続

○事業概要

目的	地域団体等の活動や災害時の地域防災拠点施設として、適正なコミュニティセンターの管理運営を行う。
内容	自治会、地域団体等のコミュニティ活動及び地域住民交流の拠点施設として、地域住民に開かれた場を提供し、災害時には地域の防災拠点として機能できるように、施設の維持管理保全を行う。
課題	新型コロナ時代、そしてSDCCを標榜する裾野市として、「新しい生活」に対応した活動の場となるよう、リモート環境に対応した施設としていく必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
3,321				11	3,310	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動	日常点検の点検日数	日	12	24 24	24 24	24 24	24 24
活動							

戦略		少子化		事業番号	229
----	--	-----	--	------	-----

事業名	コミュニティセンターの管理運営	担当課	富岡支所
-----	-----------------	-----	------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち			
	施策の柱	5-1	市民自治によるコミュニティ活動の促進			
	ありたい姿	市民が主体的に地域課題の解決に取り組んでいます。				
基本事業	5-1-(2)	コミュニティ活動の環境整備				
個別計画	—					
根拠法令	—	事業期間	R3	～	継続	

○事業概要

目的	地域コミュニティの維持・活性化や地域防災の拠点としての施設の管理運営を行う。
内容	地域団体の活動や災害時の地域防災拠点施設として、適正なコミュニティセンターの管理運営を行う。
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として施設の利用制限が必要な場合があり、自由な利用の妨げになる恐れがある。 ・地域団体等の構成員の高齢化と新規加入者の減少等により、地域団体活動の継続が困難になってきている。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
3,456				10	3,446	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度 (平成30年 度)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 自治会・地域団体活動におけるコミュニティセンターの利用者数	人	9,304	9,600	9,700	9,800	9,900	10,000
活動							

戦略		少子化		事業番号	230
----	--	-----	--	------	-----

事業名	コミュニティセンターの管理運営	担当課	須山支所
-----	-----------------	-----	------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち			
	施策の柱	5-1	市民自治によるコミュニティ活動の促進			
	ありたい姿	市民が主体的に地域課題の解決に取り組んでいます。				
基本事業	5-1-(2)	コミュニティ活動の環境整備				
個別計画	—					
根拠法令	裾野市学習、集会等供用施設の設置及び管理に関する条例	事業期間	R3	～	継続	

○事業概要

目的	コミュニティ活動の維持・活性化、防災拠点となる施設の管理運営を実施する。
内容	地域団体活動の拠点の整備であり、災害時には防災拠点となるコミュニティセンターの管理運営を実施する。
課題	地域団体等の構成員の高齢化と若い世代の転出等により、地域団体活動の継続が困難になってきている。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
2,195				70	2,125	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標	
			実績	実績	実績	実績	実績	
活動	自治会・地域団体活動におけるコミュニティセンターの利用者数	人	1,955	1,500	1,700	1,800	1,900	2,000
活動								

戦略		少子化		事業番号	231
----	--	-----	--	------	-----

事業名	集会所建設事業	担当課	渉外課
-----	---------	-----	-----

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち			
	施策の柱	5-1	市民自治によるコミュニティ活動の促進			
	ありたい姿	市民が主体的に地域課題の解決に取り組んでいます。				
基本事業	5-1-(2)	コミュニティ活動の環境整備				
個別計画						
根拠法令	環境整備法	事業期間		～	継続	

○事業概要

目的	コミュニティの拠点として活性化を図るため、老朽化が進む既存施設の建て替えを行う。
内容	特定防衛施設周辺整備調整交付金及び民生安定補助事業による建設事業
課題	昭和後期及び平成初期の施設を中心に建て替えの時期を迎えている。交付金の額の都合上単年度1事業が限度となるため、その選考が課題となる。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
44,847	25,000			19,847		
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	地区集会所整備件数	回	0	1	1	0	1
活動							

戦略		少子化		事業番号	232
----	--	-----	--	------	-----

事業名	市民協働によるまちづくり職員研修	担当課	コミュニティ課
-----	------------------	-----	---------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち			
	施策の柱	5-1	市民自治によるコミュニティ活動の促進			
	ありたい姿	市民が主体的に地域課題の解決に取り組んでいます。				
基本事業	5-1-(3)	協働に対する行政職員の意識改革				
個別計画	裾野市市民協働によるまちづくり実施計画					
根拠法令		事業期間		～		

○事業概要

目的	職員の協働意識の醸成をはかり、行政全体に協働の理念を普及する
内容	行政職員が市民協働の手法を用いて地域で活動する団体等と連携して事業を進めていくことができるよう、研修会等を実施する。
課題	職員の協働に対する意識の醸成
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
-						
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	市民協働によるまちづくり職員研修	回	1	1	1	1	1
活動							

戦略	○	少子化		事業番号	233
----	---	-----	--	------	-----

事業名	フィルムコミッション事業	担当課	情報発信課
-----	--------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち			
	施策の柱	5-2	すその魅力を高めるシティプロモーションの推進			
	ありたい姿	裾野市の魅力が市内外に広がり、すそのファンが増えています。				
基本事業	5-2-(1)	シティプロモーションの強化・充実				
個別計画						
根拠法令		事業期間		～		

○事業概要

目的	ロケの誘致・支援を通じて市の認知度アップ、イメージアップをはかり、まちのにぎわいづくりにつなげていく
内容	市内へのロケ誘致活動とロケの支援の実施、支援作品を活用したイベント等を実施し、市のPRとまちのにぎわいづくりを創出する。
課題	業務の特殊性から適応能力のある職員が現在いる課員に乏しいため、業務の引継ぎが課題となっている。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
2,672				1,050	1,622	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 ロケハン数	件	108	100	100	100	100	100
活動							

戦略	○	少子化		事業番号	234
----	---	-----	--	------	-----

事業名	定住・移住促進事業	担当課	戦略推進課
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち			
	施策の柱	5-2	すその魅力を高めるシティプロモーションの推進			
	ありたい姿	裾野市の魅力が市内外に広がり、すそのファンが増えています。				
基本事業	5-2-(2)	裾野市らしいライフスタイルの提案による定住・移住の促進				
個別計画						
根拠法令		事業期間		～		

○事業概要

目的	首都圏などから新規移住者の獲得により、人口減少対策を図る。東京圏在勤在住者の移住や企業におけるテレワークの普及に伴い、ふるさと回帰を促進する。
内容	県などが行う移住フェア等に参加し、市の魅力などの情報発信を行う。希望者に対して、市内案内等を実施する。
課題	県が実施するセミナーに参加しているが、単独での実施は難しく、広く周知できているかが課題。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
233					233	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 移住世帯数	回	17	18	19	20	21	22
活動							

戦略		少子化		事業番号	235
----	--	-----	--	------	-----

事業名	ふるさと納税事務	担当課	産業観光課
-----	----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち			
	施策の柱	5-2	すその魅力を高めるシティプロモーションの推進			
	ありたい姿	裾野市の魅力が市内外に広がり、すそのファンが増えています。				
基本事業	5-2-(3)	ふるさと納税の推進				
個別計画						
根拠法令		事業期間		～	継続	

○事業概要

目的	当市へのふるさと納税を促進し財源確保を図るとともに、「すその」の認知度向上やイメージアップを図り、市の魅力を全国に伝えていくことを目的とする。
内容	ふるさと納税専用サイトの運営を委託し、受入・PR体制を整備する。 寄付受領、ワンストップサービスに関する事務処理を行う。 返礼品の手配・発送業務を委託するとともに、返礼品の拡充を図る。
課題	ふるさと納税の増に伴い、事務負担が増大する。 返礼品は決められたルールがあり、制限がある。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
67,238					67,238	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 ふるさと納税額	千円	107,230	120,000	130,000	140,000	150,000	160,000
活動							

戦略	○	少子化		事業番号	236
----	---	-----	--	------	-----

事業名	ウェブサイトサービス提供事業	担当課	情報発信課
-----	----------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち			
	施策の柱	5-2	すその魅力を高めるシティプロモーションの推進			
	ありたい姿	裾野市の魅力が市内外に広がり、すそのファンが増えています。				
基本事業	5-2-(4)	情報発信の強化				
個別計画						
根拠法令		事業期間		~		

○事業概要

目的	すべての人が、正しい情報を必要な時に得られるための環境づくりを行う。
内容	市の情報をいつでも入手できるよう、ウェブサイト情報を掲載する。
課題	住民が必要な情報を適切に入手できるよう、ウェブサイトの充実を図る必要がある。ウェブサイト以外にも市公式SNS（フェイスブック・LINEなど）や広報紙をはじめ、情報の伝達手段は広がっており、それぞれの特性を生かした運用が必要である。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
2,798				600	2,198	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 総ページビュー件数	1000件	2,389	2,500	2,700	2,900	3,100	3,300
活動							

事業名	広報紙発行事業	担当課	情報発信課
-----	---------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち		
	施策の柱	5-2	すその魅力を高めるシティプロモーションの推進		
	ありたい姿	裾野市の魅力が市内外に広がり、すそのファンが増えています。			
基本事業	5-2-(4)	情報発信の強化			
個別計画					
根拠法令		事業期間		～	

○事業概要

目的	市民、事業所などに市政情報をお知らせするため、広報紙を発行する。
内容	毎月1回広報紙を発行し、市内全世帯等に配布する。あわせて、市ウェブサイトに掲載する。
課題	住民等に親しみをもってもらい、市政情報が伝わるよう、簡潔で分かりやすい内容、特集記事の充実を図る必要がある。
今年度の 取組と成果	
(振返り) 次年度の取 組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
9,167				600	8,567	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動	広報紙の発行回数	回	12	12	12	12	12
活動							

戦略	○	少子化		事業番号	238
----	---	-----	--	------	-----

事業名	東富士演習場無線放送施設設置事業	担当課	情報発信課
-----	------------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち		
	施策の柱	5-2	すその魅力を高めるシティプロモーションの推進		
	ありたい姿	裾野市の魅力が市内外に広がり、すそのファンが増えています。			
基本事業	5-2-(4)	情報発信の強化			
個別計画					
根拠法令		事業期間	2015	～	2028

○事業概要

目的	東富士演習場における危害防止を図るため、演習通報の徹底を図るとともに、災害時や市政情報の情報発信を行うため、無線放送施設を整備する。
内容	戸別受信機の更新の更新（アナログ→デジタル・200台）を行う。 難聴地域には、外部アンテナを設置する。
課題	既に15年以上使用しているものもあり、老朽化により故障の発生が懸念される。 令和10年度までの計画だが、厳しい財政状況を考慮すると事業期間が長期間に及ぶ。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
10,828	7,095		2,300		1,433	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
活動 戸別受信機更新台数	台	0	200	200	100	100	100
			実績	実績	実績	実績	実績
活動							

戦略	○	少子化		事業番号	239
----	---	-----	--	------	-----

事業名	記者会見の実施	担当課	情報発信課
-----	---------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち			
	施策の柱	5-2	すその魅力を高めるシティプロモーションの推進			
	ありたい姿	裾野市の魅力が市内外に広がり、すそのファンが増えています。				
基本事業	5-2-(4)	情報発信の強化				
個別計画						
根拠法令		事業期間		～		

○事業概要

目的	市政に関する情報を効果的に発信するため、記者会見を実施する。
内容	議会定例会の告示日に合わせ、マスコミを集めた記者会見を実施する。
課題	市政情報をより多くマスコミに取り上げてもらうため、説明内容を常に工夫していく必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
—						
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 記者会見回数	回	4	4	4	4	4	4
活動							

戦略		少子化		事業番号	240
----	--	-----	--	------	-----

事業名	パブコメと声のポストなどによる市民意見の反映	担当課	情報発信課
-----	------------------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち		
	施策の柱	5-2	すその魅力を高めるシティプロモーションの推進		
	ありたい姿	裾野市の魅力が市内外に広がり、すそのファンが増えています。			
基本事業	5-2-(5)	市民意見の市政への反映			
個別計画					
根拠法令		事業期間		～	

○事業概要

目的	パブコメや声のポストなどにより市民意見を市政に反映させる。
内容	市の施策となる計画等の事業のパブリックコメントを実施する。 声のポストを設置し、市民からの意見を市政に反映させる。
課題	無記名のもので、内容の真意が不明なものがある。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
—						
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
活動 パブリックコメントの実施	回	実施	実績	実績	実績	実績	実績
			実施	実施	実施	実施	実施
活動							

戦略		少子化		事業番号	241
----	--	-----	--	------	-----

事業名	データ利活用推進事業	担当課	戦略推進課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち			
	施策の柱	5-3	市民サービスの向上を目指すスマート自治体の推進			
	ありたい姿	スマート自治体が形成され、行政手続きが楽になり便利になったと感じる市民が増えています。				
基本事業	5-3-(1)	データ利活用の推進				
個別計画	裾野市官民データ活用推進計画					
根拠法令	—		事業期間	2018	～	継続

○事業概要

目的	根拠を持った政策立案（EBPM）による効率的かつ効果的な地域課題の解決と説明責任の担保
内容	EBPMが実践できるデータ利活用型人材の養成とデータ利活用に資するデータ（位置情報・地図情報等を含む）のオープンデータ化およびデータの標準化の推進
課題	<ul style="list-style-type: none"> EBPMの実践を市内に落とし込むには市内体制にも係るものであり、時間がかかる オープンデータ公開への意識醸成が必要
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
—						
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	
活動	裾野市データ利活用エキスパート認定数（データ利活用型人材養成件数）	人	56	76	96	116	136	156
活動								

戦略		少子化		事業番号	242
----	--	-----	--	------	-----

事業名	統計調査事業	担当課	戦略推進課
-----	--------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち		
	施策の柱	5-3	市民サービスの向上を目指すスマート自治体の推進		
	ありたい姿	スマート自治体が形成され、行政手続きが楽になり便利になったと感じる市民が増えています。			
基本事業	5-3-(1)	データ利活用の推進			
個別計画	—				
根拠法令	統計法		事業期間	～	継続

○事業概要

目的	国や県、市町村がより良いまちづくりを行うために、施策を検討する基礎資料となる正確なデータを整備すること。
内容	統計法に定められた、国勢調査や農林業センサスなどの各種統計調査を実施する。令和4年度は就業構造基本調査と令和5年度調査の準備として住宅・土地統計調査（単位区設定）を実施する。
課題	統計調査への理解と協力を得る必要がある。インターネット回答の回答率を増やすため、調査対象者への説明方法や周知方法等を検討する必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
1,101		916			185	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 統計調査の実施	回	2	1	1	1	3	2
活動							

戦略		少子化		事業番号	243
----	--	-----	--	------	-----

事業名	個人番号カード交付事務事業	担当課	市民課 市民係
-----	---------------	-----	---------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち			
	施策の柱	5-3	市民サービスの向上を目指すスマート自治体の推進			
	ありたい姿	スマート自治体が形成され、行政手続きが楽になり便利になったと感じる市民が増えています。				
基本事業	5-3-(2)	各施策へのICT導入の推進				
個別計画						
根拠法令	番号法、公的個人認証法	事業期間	平成27年度	～	継続	

○事業概要

目的	市民にマイナンバー制度のメリットをより実感してもらえるデジタル社会を早期に実現するため、安全・安心で利便性の高いデジタル社会の基盤であるマイナンバーカード（個人番号カード）の普及を図る。
内容	マイナンバーカード（個人番号カード）の交付、更新、電子証明書更新、住民異動に伴う継続利用手続き等を行う。
課題	マイナンバーカード（個人番号カード）の交付率が低い。カードの利便性や交付申請方法について市民へ広く周知する必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
15,514	15,366				148	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動	申請補助件数	回	274	500	500	500	500
活動	マイナンバーカード交付申請総数	数	10,711	27,000	30,000	32,000	34,000

戦略		少子化		事業番号	244
----	--	-----	--	------	-----

事業名	証明発行、住民異動処理等窓口サービス事業	担当課	市民課 市民係
-----	----------------------	-----	---------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち			
	施策の柱	5-3	市民サービスの向上を目指すスマート自治体の推進			
	ありたい姿	スマート自治体が形成され、行政手続きが楽になり便利になったと感じる市民が増えています。				
基本事業	5-3-(2)	各施策へのICT導入の推進				
個別計画						
根拠法令	住民基本台帳法、旅券法、印鑑条例	事業期間		～	継続	

○事業概要

目的	住民からの届出により住民の居住関係等の記録を整備し、市が適正な行政を行うための基礎資料とする。また、住民票の写し等の証明書を作成交付する。 これらの窓口業務を委託することで、民間事業者の技術、創意工夫等を活用した効率的な窓口業務の実現とそれによる市民サービスの向上を図る。
内容	住民異動（転入届、転出届等）の受付入力、証明書（住民票の写し、印鑑登録証明書等）の交付、パスポート申請交付等の事務の実施。これらの受付業務を業務委託にて実施している。
課題	休日の前後や、繁忙期は多くの来客によりお客様をお待たせする時間が長くなる。ICT技術を使った仮申請サービスや、コンビニ交付を周知し、混雑緩和を図る必要がある。頻繁な法改正に伴う職員の専門的知識や技術の習得、継承のための研修等を実施する必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
44,268	450	80		2,676	41,062	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
			目標	目標	目標	目標	目標	
			実績	実績	実績	実績	実績	
活動	窓口業務受託事業者との定例会	回	1	12	12	12	12	12
活動								

戦略		少子化		事業番号	245
----	--	-----	--	------	-----

事業名	ICT推進事業	担当課	情報発信課、戦略推進課
-----	---------	-----	-------------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち			
	施策の柱	5-3	市民サービスの向上を目指すスマート自治体の推進			
	ありたい姿	スマート自治体が形成され、行政手続きが楽になり便利になったと感じる市民が増えています。				
基本事業	5-3-(2)	各施策へのICT導入の推進				
個別計画	—					
根拠法令	—		事業期間	—	～	継続

○事業概要

目的	ICT化の推進を目的とし、デジタル化に合わせて制度や組織の在り方を変革するデジタル・トランスフォーメーション（DX）を推進していく。
内容	ICT推進会議を開催し、職員向けのオンライン会議（WEB会議）の機器使用方法や注意事項を周知し、ICT化の推進を図る。 多様な主体との連携も視野にDXに係る全庁的、横断的な推進体制を構築し、デジタル人材の育成について検討する。
課題	職員の習熟度に差があるため全体的に底上げする必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
-						
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 ICT化による業務改善件数	件	0	0	1	3	6	10
活動							

戦略		少子化		事業番号	246
----	--	-----	--	------	-----

事業名	セキュリティ対策事業	担当課	情報発信課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち			
	施策の柱	5-3	市民サービスの向上を目指すスマート自治体の推進			
	ありたい姿	スマート自治体が形成され、行政手続きが楽になり便利になったと感じる市民が増えています。				
基本事業	5-3-(3)	情報基盤の構築・運用				
個別計画	—					
根拠法令	—		事業期間	—	～	継続

○事業概要

目的	マルウェアなど情報システムへの脅威に対するセキュリティ対策を行う。
内容	マルウェアなど情報システムへの脅威に対して、セキュリティ対策の実施と運用の改善を図る。
課題	情報システムへの脅威に対する継続的な研究及び対策の実施が求められている。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
12,506					12,506	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動	回	随時	随時	随時	随時	随時	随時
活動							

戦略		少子化		事業番号	247
----	--	-----	--	------	-----

事業名	基幹業務システム管理事業	担当課	情報発信課
-----	--------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち			
	施策の柱	5-3	市民サービスの向上を目指すスマート自治体の推進			
	ありたい姿	スマート自治体が形成され、行政手続きが楽になり便利になったと感じる市民が増えています。				
基本事業	5-3-(3)	情報基盤の構築・運用				
個別計画	—					
根拠法令	—		事業期間	～		継続

○事業概要

目的	住民記録・税・社会保障などの基幹業務システムの安定的な運用・管理を目的とする。
内容	基幹業務の法改正へのソフトウェア対応やハードウェアの管理及び更新、修理などの管理を行う。
課題	安定稼働のための定期的なシステム更新及び突発的な情報機器の不具合（障害）への対応が求められている。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
115,525				9,826	105,699	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	基幹業務システム障害発生数	回	0	0	0	0	0
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	248
----	--	-----	---	------	-----

事業名	公共施設マネジメント事業	担当課	財政課
-----	--------------	-----	-----

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち			
	施策の柱	5-4	公共施設等マネジメントの推進			
	ありたい姿	公共施設の適正な管理・活用が進んでいます。				
基本事業	5-4-(1)	公共施設等の計画的な管理・最適化				
個別計画	裾野市公共施設等総合管理計画					
根拠法令		-	事業期間	2016	~	2045

○事業概要

目的	公共施設を市民が安心して利用できるよう、総量の最適化、機能・サービスの最適化、維持保全の最適化、運営の最適化を目指す。
内容	公共施設等総合管理計画の目標達成のため、個別施設計画とする行動計画に基づき進捗管理、見直しを行い、長期的な視点のもと計画的に管理・運営していく。
課題	施設運営・更新等の効率化、公共サービスの質的向上、財政負担の軽減が図られる事業について、民間の資金とノウハウを活用したPPP/PFIの導入や民間がサービス提供を担うことが可能な公共建築物は、民間に譲渡又は委託を検討する必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
27					27	
補正や繰越状況						

○指標

活動	指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
				実績	実績	実績	実績	実績
	公共施設の総量縮減	万㎡	15.5	15.4	15.3	15.1	14.9	14.7

戦略		少子化	○	事業番号	249
----	--	-----	---	------	-----

事業名	民間活用等関係事業	担当課	財政課
-----	-----------	-----	-----

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち			
	施策の柱	5-4	公共施設等マネジメントの推進			
	ありたい姿	公共施設の適正な管理・活用が進んでいます。				
基本事業	5-4-(1)	公共施設等の計画的な管理・最適化				
個別計画	裾野市公共施設等総合管理計画					
根拠法令	-		事業期間	2016	~	2046

○事業概要

目的	公共施設の運営について、市民サービスの向上と経費節減に向け、より効果的な手法を研究し、導入を目指す。
内容	民間のノウハウや経営資源等を活用できる指定管理者制度等の運営支援を行う。
課題	市民サービスの向上、業務の効果効率及び経費の節減を図ることを目的としており、民間活用することがゴールではなく、効果検証により別の選択肢を検討する必要もある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
—						
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	指定管理者制度導入施設数	件	19	15	15	15	15
活動							

戦略		少子化		事業番号	250
----	--	-----	--	------	-----

事業名	広域行政推進事業	担当課	戦略推進課
-----	----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち			
	施策の柱	5-5	持続可能な行財政運営の推進			
	ありたい姿	健全な財政運営と効率的な行政運営が行われており、適正な賦課徴収事務が執行されています。				
基本事業	5-5-(1)	絶え間ない行財政改革の推進				
個別計画	—					
根拠法令	—		事業期間	—	～	継続

○事業概要

目的	自治体間の連携、情報共有、広域広報事業等により広域的な課題に関する課題解決を目指す。
内容	近隣市町から隣接県の市町村と会議を行い、情報共有と広域課題解決を図る。（富士山ネットワーク会議、富士箱根伊豆交流圏市町村ネットワーク会議、富士山静岡空港利活用推進協議会、2市1町広域連携研究会、富士山南東スマートフロンティア推進協議会）
課題	市町により注力する施策の相違がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
330					330	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 広域連携調整会議	回	10	10	10	10	10	10
活動							

戦略		少子化		事業番号	251
----	--	-----	--	------	-----

事業名	総合計画管理事業	担当課	戦略推進課
-----	----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち		
	施策の柱	5-5	持続可能な行財政運営の推進		
	ありたい姿	健全な財政運営と効率的な行政運営が行われており、適正な賦課徴収事務が執行されています。			
基本事業	5-5-(1)	絶え間ない行財政改革の推進			
個別計画	-				
根拠法令	-		事業期間	~	

○事業概要

目的	PDCAマネジメントサイクルによる効果検証を行い、第5次総合計画を着実に推進していく。
内容	行政の取組み報告と市民がまちの魅力を広く共有するみらい会議の開催や市民意識調査による市民意見と計画中間年に有識者等による評価委員会からの意見に基づき効果検証を行い、必要に応じて事業の見直しを行う。 大学と連携した事業の実施により市の施策に新たな要素を取り入れる。
課題	市民意識調査結果から施策の方向性を分析する必要がある。 みらい会議に参加してもらえ方の固定化を防ぐ必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
1,488					1,488	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	みらい会議開催回数	回	1	2	2	2	2
活動	市民意識調査実施回数	回	1	1	1	1	1

戦略		少子化		事業番号	252
----	--	-----	--	------	-----

事業名	行政改革推進事業	担当課	戦略推進課
-----	----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち		
	施策の柱	5-5	持続可能な行財政運営の推進		
	ありたい姿	健全な財政運営と効率的な行政運営が行われており、適正な賦課徴収事務が執行されています。			
基本事業	5-5-(1)	絶え間ない行財政改革の推進			
個別計画	—				
根拠法令		事業期間			

○事業概要

目的	効率的・効果的な行政経営を目指す。
内容	社会情勢に即応した事業見直しや公共施設管理における民間委託等の検討を行うなど、絶え間ない行財政改革に取り組んでいく必要がある。
課題	行政経営力強化、民間活力の導入に向けた取り組みが必要。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
412					412	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	行政改革推進委員会の開催	回	0	3	3	3	3
活動							

戦略		少子化		事業番号	253
----	--	-----	--	------	-----

事業名	事務改善活動事業	担当課	戦略推進課
-----	----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち		
	施策の柱	5-5	持続可能な行財政運営の推進		
	ありたい姿	健全な財政運営と効率的な行政運営が行われており、適正な賦課徴収事務が執行されています。			
基本事業	5-5-(1)	絶え間ない行財政改革の推進			
個別計画	—				
根拠法令		事業期間			

○事業概要

目的	職員の改善報告及び提案活動を推進することで効率的、効果的な行政経営を目指し、市民サービスの向上に資することを目的とする。
内容	改善マニュアルを活用し、改善活動と事例の横展開を促進することにより職員の意識改革を図る。
課題	活動の取組みやすさを主に改善記録シートへの量を指標として意識改革は図れたものの、質の向上と活動の継続に課題が残る。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
—						
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	
活動	改善記録シート登録件数：2件以上記録している職員数の割合	%	32	60	70	80	90	100

戦略		少子化		事業番号	254
----	--	-----	--	------	-----

事業名	市有財産の有効活用拡大及び売却の推進	担当課	行政課
-----	--------------------	-----	-----

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち			
	施策の柱	5-5	持続可能な行財政運営の推進			
	ありたい姿	健全な財政運営と効率的な行政運営が行われており、適正な賦課徴収事務が執行されています。				
基本事業	5-5-(2)	効率的な行政運営の推進				
個別計画	公共施設等総合管理計画					
根拠法令	-		事業期間		～	継続

○事業概要

目的	市の財産の活用や処分など、効率的な管理を目的とする。
内容	市有財産の有効活用拡大及び未利用地の売却を推進する。
課題	公募売却に工夫が必要である。
今年度の 取組と成果	
(振返り) 次年度の取 組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
1,107					1,107	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 未利用地の年間売却数	件	0	3	1	0	0	0
活動							

戦略		少子化		事業番号	255
----	--	-----	--	------	-----

事業名	競争性と品質の確保に適した入札、契約方法の採用促進	担当課	行政課
-----	---------------------------	-----	-----

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち			
	施策の柱	5-5	持続可能な行財政運営の推進			
	ありたい姿	健全な財政運営と効率的な行政運営が行われており、適正な賦課徴収事務が執行されています。				
基本事業	5-5-(2)	効率的な行政運営の推進				
個別計画	-					
根拠法令	-	事業期間		~		

○事業概要

目的	競争性と品質の確保に適した入札・契約方法の採用を促進することを目的とする。
内容	一般競争入札の拡大を検討し、建設工事、工事関連委託業務の電子入札を継続する等、競争性と品質の確保に適した入札、契約方法の採用を促進する。
課題	一般競争入札拡大方法については検討が必要である。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
1,935					1,935	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 一般競争入札件数の割合	%	45.8	46.0	47.0	48.0	49.0	50.0
活動							

戦略		少子化		事業番号	256
----	--	-----	--	------	-----

事業名	入札・契約事務の適正な執行	担当課	行政課
-----	---------------	-----	-----

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち			
	施策の柱	5-5	持続可能な行財政運営の推進			
	ありたい姿	健全な財政運営と効率的な行政運営が行われており、適正な賦課徴収事務が執行されています。				
基本事業	5-5-(2)	効率的な行政運営の推進				
個別計画	-					
根拠法令	-	事業期間		~		

○事業概要

目的	職員に透明性の高い事務執行の意識を浸透させるとともに、入札・契約事務を適切に行うために必要な知識を定着させることを目的とする。
内容	官製談合防止の手引き等を活用し、職場意見交換会等を通じて職員に周知徹底を図る。 随意契約ガイドラインを活用し、適正かつ円滑な運用の徹底を図る。 入札・契約事務の定期的研修会を行い、必要な知識の定着を図る。
課題	全職員への定着が重要である。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
-						
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動	研修の年間実施数	回	2	2	2	2	2
活動							

戦略		少子化		事業番号	257
----	--	-----	--	------	-----

事業名	統一的な文書管理方法の定着	担当課	行政課
-----	---------------	-----	-----

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち			
	施策の柱	5-5	持続可能な行財政運営の推進			
	ありたい姿	健全な財政運営と効率的な行政運営が行われており、適正な賦課徴収事務が執行されています。				
基本事業	5-5-(2)	効率的な行政運営の推進				
個別計画	-					
根拠法令	-		事業期間	~		

○事業概要

目的	効率的な業務遂行と適正な個人情報管理のもと、情報公開の充実に資することを目的とする。
内容	各課でファイリングシステムが適正に運用されるよう、研修や巡回指導を実施する。
課題	全職員が継続して適切に運用することが重要である。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
303					303	
補正や繰越状況						

○指標

指標名		単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動	文書管理研修、巡回指導の年間実施数	回	2	2	2	2	2	2
活動								

事業名	財政運営事務事業	担当課	財政課
-----	----------	-----	-----

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち			
	施策の柱	5-5	持続可能な行財政運営の推進			
	ありたい姿	健全な財政運営と効率的な行政運営が行われており、適正な賦課徴収事務が執行されています。				
基本事業	5-5-(3)	健全な財政運営の推進				
個別計画	中期財政計画					
根拠法令	地方公共団体の財政の健全化に関する法律	事業期間		～		

○事業概要

目的	市財政の健全な運営を進める。
内容	予算編成・公表、予算実績等決算資料の作成・公表、財務書類の作成・公表、地方債の借入・償還、基金の管理・積立
課題	厳しい財政状況の中、適切な財政運営が求められている。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
2,371,171				1,414	2,369,757	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 中期財政計画の策定・公表	回	1	1	1	1	1	
活動							

事業名	管理納税・徴収対策事業	担当課	税務課
-----	-------------	-----	-----

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち			
	施策の柱	5-5	持続可能な行財政運営の推進			
	ありたい姿	健全な財政運営と効率的な行政運営が行われており、適正な賦課徴収事務が執行されています。				
基本事業	5-5-(4)	公正な税務の執行				
個別計画	—					
根拠法令	地方税法	事業期間		～		

○事業概要

目的	市政運営に必要な財源を確保する。
内容	地方税法に基づき、適正な納税管理と徴収対策を実施する。
課題	公平で公正な徴収事務の実施 納税者の利便性の確保
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
51,824				11,296	40,528	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 納税管理と証明事務の実施	実施	実施	実績	実績	実績	実績	実績
			実施	実施	実施	実施	実施
活動 担税力調査と徴収事務の実施	実施	実施	実績	実績	実績	実績	実績
			実施	実施	実施	実施	実施

戦略		少子化		事業番号	260
----	--	-----	--	------	-----

事業名	市民税等賦課事務事業	担当課	税務課
-----	------------	-----	-----

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち			
	施策の柱	5-5	持続可能な行財政運営の推進			
	ありたい姿	健全な財政運営と効率的な行政運営が行われており、適正な賦課徴収事務が執行されています。				
基本事業	5-5-(4)	公正な税務の執行				
個別計画	—					
根拠法令	地方税法	事業期間		～		

○事業概要

目的	市政運営に必要な財源を確保する。
内容	地方税法に基づき、市民税・国民健康保険税等を賦課する。
課題	正確で適正な賦課事務の実施
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
9,830					9,830	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	賦課計算と課税データの管理	実施	実施	実施	実施	実施	実施
活動	未申告調査・扶養調査の実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施

戦略		少子化		事業番号	261
----	--	-----	--	------	-----

事業名	資産税等賦課事務事業	担当課	税務課
-----	------------	-----	-----

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち			
	施策の柱	5-5	持続可能な行財政運営の推進			
	ありたい姿	健全な財政運営と効率的な行政運営が行われており、適正な賦課徴収事務が執行されています。				
基本事業	5-5-(4)	公正な税務の執行				
個別計画	—					
根拠法令	地方税法	事業期間		～		

○事業概要

目的	市政運営に必要な財源を確保する。
内容	地方税法に基づき、固定資産税・都市計画税を賦課する。
課題	正確で適正な賦課事務の実施
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
50,040				11,070	38,970	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 固定資産評価とデータの管理	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施
活動							

戦略		少子化		事業番号	262
----	--	-----	--	------	-----

事業名	会計管理事務事業	担当課	出納課
-----	----------	-----	-----

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち			
	施策の柱	5-5	持続可能な行財政運営の推進			
	ありたい姿	健全な財政運営と効率的な行政運営が行われており、適正な賦課徴収事務が執行されています。				
基本事業	5-5-(5)	適正な会計処理の管理				
個別計画	-					
根拠法令	裾野市会計規則		事業期間	~	継続	

○事業概要

目的	適正な会計処理の管理を行う。安全性を確保しつつ効率的な資金運用を行う。
内容	<ul style="list-style-type: none"> 説明会等で審査基準や支出事務の留意事項を周知するとともに、随時必要に応じて個別または庁内グループウェアにより周知を図る。 財政調整基金等の基金を運用する。
課題	組織で公金等を扱うにあたり、適正で効率的な会計事務の執行が必要である。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
2,619				63	2,556	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	支出事務説明会の開催	回	2	2	2	2	2
活動							

戦略		少子化		事業番号	263
----	--	-----	--	------	-----

事業名	人事評価制度の実施	担当課	人事課
-----	-----------	-----	-----

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち			
	施策の柱	5-6	時代の変化に対応できる人材の育成と組織体制の構築			
	ありたい姿	市民ニーズや行政課題に迅速・的確に対応し、職員の信頼度が向上しています。				
基本事業	5-6-(1)	中長期的な視点に立った人材育成の実施				
個別計画						
根拠法令	地方公務員法23条の2	事業期間	平成28年4月1日	～		

○事業概要

目的	人事評価により人材育成を図り、公務能力の向上を図る（行政経営力の強化すること）を目的とする。
内容	組織目標を踏まえ目標を職員と所属長が確認し設定する。所属長は、目標における進捗管理を行い、必要に応じて指導助言を行う。評価は上半期（4月～9月）と下半期（10月～3月）の期ごとの達成度の評価するとともに、評価結果についての面接を行う。
課題	客観性の観点から評価者の評価精度の維持と向上が必要である。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
-						
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 人事評価の実施	回	2	2	2	2	2	2
活動							

戦略		少子化		事業番号	264
----	--	-----	--	------	-----

事業名	職員研修事業	担当課	人事課
-----	--------	-----	-----

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち			
	施策の柱	5-6	時代の変化に対応できる人材の育成と組織体制の構築			
	ありたい姿	市民ニーズや行政課題に迅速・的確に対応し、職員の信頼度が向上しています。				
基本事業	5-6-(1)	中長期的な視点に立った人材育成の実施				
個別計画	人材育成基本方針、人材育成推進計画					
根拠法令	地方公務員法39条	事業期間		～		

○事業概要

目的	勤務能力の発揮及び増進のため職員研修を実施し、公務能力の向上を図ることを目的とする。
内容	研修計画に基づいて、職場研修、階層別研修、専門研修などを実施する。
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・職務遂行能力や倫理・コンプライアンスなどの基本スキルのほか、高度化・多種多様化する市民ニーズに対応できる職員の育成が求められている。 ・コロナ渦の状況下、実施方法など変更や工夫が必要となっている。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
2,300				458	1,842	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 職員研修の実施	回	実施	実績	実績	実績	実績	実績
			実施	実施	実施	実施	実施
活動							

戦略		少子化		事業番号	265
----	--	-----	--	------	-----

事業名	専門的知識・能力のある人材の確保	担当課	人事課
-----	------------------	-----	-----

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち		
	施策の柱	5-6	時代の変化に対応できる人材の育成と組織体制の構築		
	ありたい姿	市民ニーズや行政課題に迅速・的確に対応し、職員の信頼度が向上しています。			
基本事業	5-6-(1)	中長期的な視点に立った人材育成の実施			
個別計画					
根拠法令		事業期間		～	

○事業概要

目的	専門的知識・能力のある人材を確保し、多様化・高度化する行政課題に対応をする。
内容	職員採用に関して、募集や試験内容などについて検討するとともに、採用計画に基づいた採用により安定した行政運営を行う。
課題	採用に関しては、景気動向に影響を受ける。また、公務員の定年延長を見据えた計画的な採用計画の検討が必要である。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
350					350	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
活動 採用試験の実施	回	2	実績	実績	実績	実績	実績
			実施	実施	実施	実施	実施
活動							

戦略		少子化		事業番号	266
----	--	-----	--	------	-----

事業名	組織体制の検討及び見直し	担当課	戦略推進課
-----	--------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち		
	施策の柱	5-6	時代の変化に対応できる人材の育成と組織体制の構築		
	ありたい姿	市民ニーズや行政課題に迅速・的確に対応し、職員の信頼度が向上しています。			
基本事業	5-6-(2)	行政課題に適応した組織体制の構築			
個別計画					
根拠法令		事業期間		～	

○事業概要

目的	施策遂行及び事務執行を効率的かつ効果的に進める組織体制の構築を目的とする。
内容	社会経済状況などの変化や市長方針を踏まえ、施策遂行及び事務執行を効率的かつ効果的に進める組織体制の検討及び見直しを行う。
課題	・ 大幅な組織改編は、市民への周知のほか労力と費用がかかる。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
-						
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 組織改編の検討	回	実施	実績	実績	実績	実績	実績
			実施	実施	実施	実施	実施
活動							

戦略		少子化		事業番号	267
----	--	-----	--	------	-----

事業名	政策討論会実施事業	担当課	議会事務局
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち		
	施策の柱	5-7	開かれた議会運営の支援		
	ありたい姿	議会活動が分かりやすく市民に周知され、議会活動に興味・関心を持つ市民が増えています。			
基本事業	5-7-(1)	議会の活性化支援			
個別計画	—				
根拠法令	裾野市議会政策討論会実施要綱	事業期間		～	

○事業概要

目的	市政に関する重要な政策及び課題について全議員で認識を共有し議論を深め、政策立案や執行機関への政策提言等につなげる体制の実現を目指す。
内容	政策討論会実施要綱に基づき、議員が政策討論会を実施し、その結論として取りまとめた意見等が活用できるよう支援を行う。
課題	議論の活性化や政策立案能力を高めるための支援や、研修開催の支援等が必要。事務局職員も機能強化を図る必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
150,224				456	149,768	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 議員の広域研修への参加	回	2	2	2	2	2	2
活動 政策討論会	回	1	1	1	1	1	1

戦略		少子化		事業番号	268
----	--	-----	--	------	-----

事業名	意見交換会実施事業	担当課	議会事務局
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち		
	施策の柱	5-7	開かれた議会運営の支援		
	ありたい姿	議会活動が分かりやすく市民に周知され、議会活動に興味・関心を持つ市民が増えています。			
基本事業	5-7-(2)	情報提供機能の充実			
個別計画	—				
根拠法令	—		事業期間	~	

○事業概要

目的	市民から多様な住民意思・意見を聴取し、政策形成の一助とする。市民の議会に対する関心を高める機会とする。
内容	議会の意思決定や委員会の議論などについて、市民にわかりやすい情報提供を検討し実施するとともに、市政について市民と情報や意見を交換する意見交換会実施への支援を行う。
課題	市民から多様な住民意思・意見を聴取するため、開催日時、方法等を検討、検証する必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
事業No.267再掲						
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 意見交換会の実施	回	1	1	2	2	2	2
活動 議会傍聴者数	人	407	450	450	450	450	450

戦略		少子化		事業番号	269
----	--	-----	--	------	-----

事業名	監査運営事業	担当課	監査委員事務局
-----	--------	-----	---------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち			
	施策の柱	5-8	適正な監査事務の促進			
	ありたい姿	市民、企業、団体等に不利益や損害が被らないように、独立した執行機関である監査委員が、その真実性や妥当性を検証・評価し、市民等にわかりやすく伝えていきます。				
基本事業	5-8-(1)	監査機能の充実強化				
個別計画	裾野市監査等実施計画					
根拠法令	地方自治法	事業期間		～	継続	

○事業概要

目的	市の事務の管理及び執行等について、法令に適合し、正確で、経済的、効率的かつ効果的な実施を確保する。
内容	市監査基準に基づき行われる監査、審査及び検査等について、その実施がより適正かつ効率的に行われるよう監査委員に対し補助・支援を行う。
課題	常に変化する市行財政に対応して、より適正かつ効率的な監査等を実施すること。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
2,498					2,498	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	全部局に対する定期監査の実施率	%	100	100	100	100	100
活動							

戦略		少子化		事業番号	270
----	--	-----	--	------	-----

事業名	監査結果発信事業	担当課	監査委員事務局
-----	----------	-----	---------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち			
	施策の柱	5-8	適正な監査事務の促進			
	ありたい姿	市民、企業、団体等に不利益や損害が被らないように、独立した執行機関である監査委員が、その真実性や妥当性を検証・評価し、市民等にわかりやすく伝えていきます。				
基本事業	5-8-(2)	監査等の結果の情報発信				
個別計画	裾野市監査等実施計画					
根拠法令	—		事業期間		～	継続

○事業概要

目的	市の行財政運営について、信頼性及び透明性の確保に寄与する。
内容	市民の信頼確保及び各部局の業務改善に向け、わかりやすい報告書、意見書等を作成し、様々な機会を捉えた情報発信を行う。
課題	より分かりやすい報告書及び意見書を作成する。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

単位：千円

事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
-						
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	基準値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
			目標	目標	目標	目標	目標	
			実績	実績	実績	実績	実績	
活動	定期監査報告書を市長報告後3日以内に市ホームページ等で公開する。	日	7	3	3	3	3	3
活動								